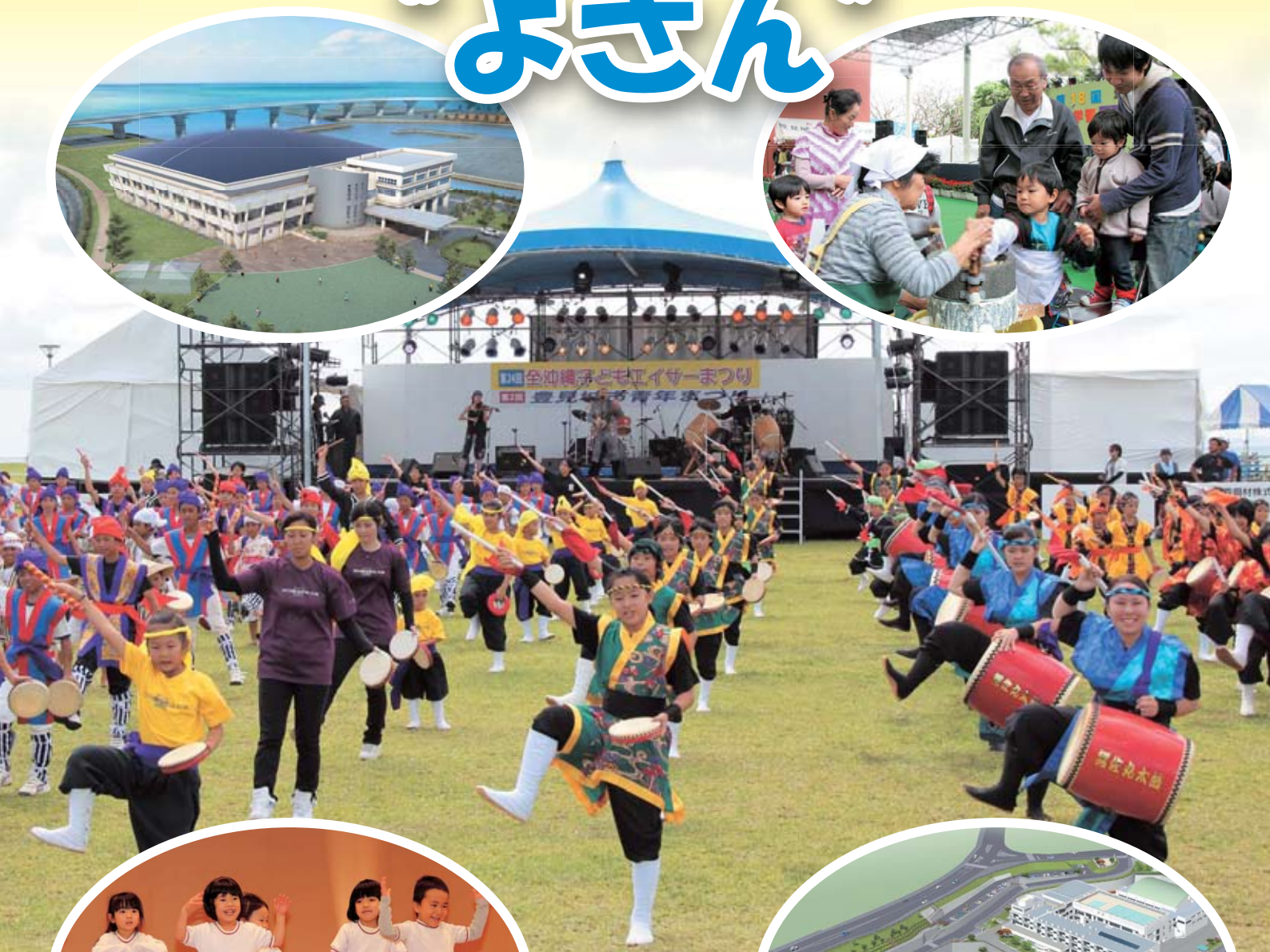


平成26年度

私たちの生活と “よさん”



豊見城市

発行にあたり



市民の皆様には、日頃から市政の各般にわたり温かいご理解とご協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

さて、本年度も予算に盛り込まれた各分野の事業内容を市民の皆様に分かりやすく解説するため、『平成26年度私たちの生活と“よさん”』を作成いたしました。

本書は、予算の使い道を分かりやすい言葉や図表、写真等で解説することにより、市民と行政が情報を共有し、協働によるまちづくりを積極的に推進していくことを目的としています。

近年の予算編成においては、財源不足を補うため基金を取り崩しての対応を余儀なくされておりますが、多様化する行政需要への対応や市民福祉の向上のため、限られた予算で最大の効果を得られるよう職員一丸となって各種事業に取り組んでまいります。

また、制度開始より3年目を迎える『沖縄振興特別推進交付金』事業につきましては、地域の特性を活かした観光振興や産業の活性化、福祉・教育の充実を図るため、30余の事業を予定しております。

市民の皆様にとって、本書が各種事業や施策、また市政運営の説明資料としての役割を果たすとともに、よりよいまちづくりのための議論の一助として、有効にご活用されますことを期待いたします。

また、掲載の内容等について、改善すべき箇所があるかと思いますが、お気づきの点がございましたら、ご遠慮なくご意見をいただければ幸いです。

平成26年6月

豊見城市長 宜保 晴毅

目 次

発行にあたり	
目 次	i
事業別一覧表	iv
基本計画	1
予算編成の手法	2
本書のキーワード	3
本書の見方	4
平成26年度予算規模	5
平成26年度一般会計予算内訳	6
豊見城市のよさんを家計にたとえると!?	8

I 平成26年度歳入予算の状況

市税について(収入)	9
------------	---

II 平成26年度歳出予算の状況

1 協働と交流によるまちづくり

1-1 コミュニティの振興	
コミュニティの振興	11
1-2 協働のまちづくり	
協働のまちづくり	12
1-3 交流の促進	
市民相互の交流促進	16
県外・国際交流の促進	16
1-4 平等参画社会の形成	
人権意識の普及	18
男女共同参画社会の形成	19
1-5 平和行政の推進	
平和行政の推進	20

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり

2-1 教育の充実	
幼児教育・義務教育の充実	21
2-2 子育て環境の充実	
子育て環境の充実	31
2-3 地域文化の振興	
地域文化の振興	41

2-4	生涯学習社会の確立	
	生涯学習社会の確立	43
3	共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり	
3-1	健康づくりの推進	
	保健・医療体制の充実	47
	スポーツ・レクリエーションの振興	58
3-2	福祉の充実	
	地域福祉の体制充実	62
	高齢者福祉	63
	障害者福祉	67
	生活保護	71
4	持続可能な環境と安心・安全のまちづくり	
4-1	自然環境の保全と活用	
	自然環境の保全と活用	73
4-2	公害対策と環境衛生	
	公害問題への対応	73
	環境衛生対策の推進	75
4-3	環境共生のまちづくり	
	環境共生のまちづくり	80
4-4	災害に強いまちづくり	
	防災都市づくり	80
	防災体制の整備と国民保護への対応	82
4-5	総合的な危機管理体制の強化	
	防犯体制の強化	83
	交通安全対策の推進	83
	消防と救命救急体制の充実	84
5	地域特性を活かした産業創造のまちづくり	
5-1	地域産業の活性化	
	農業・水産業の振興	87
	商業の振興	93
5-2	新たな産業の創造	
	観光・リゾート産業の振興	94
5-3	雇用の安定と促進	
	雇用の安定と促進	96

6 都市とみどりが調和するまちづくり

6-1 快適で暮らしやすいまちの形成	
計画的な土地利用の推進	97
調和のとれた市街地の整備	98
6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備	
道路網等の整備	99
公共交通サービスの維持・向上	108
公園・緑地の整備	109
水の安定供給	111
下水道の整備	112

7 計画の推進のために

7-1 行政運営の工夫	
行政運営の工夫	115
7-2 行財政の進行管理	
行財政の進行管理	120

資料編

市の財政状況

市の予算の動き(当初予算額)	121
市の財政力・経常収支比率	123
実質公債費比率	124
市債(市の借金)の動き	125
基金(市の貯金)の内訳・動き	126
補助金の一覧	127
豊見城市行政機構図	130
テレフォンガイド	131

1 協働と交流によるまちづくり

1-1 コミュニティの振興				平成26年度 予 算 額	頁
コミュニティの 振興	1	地域活動の支援	協働のまち推進課	398万円	11
	2	自治会放送施設整備事業補助金	総 務 課	100万円	11
	3	自治会活動の支援	協働のまち推進課	5,189万円	11
1-2 協働のまちづくり					
協働のまちづくり	4	選挙事務	選挙管理委員会事務局	3,999万円	12
	5	「豊見城市勢要覧」の発行	秘 書 広 報 課	924万円	12
	6	豊見城市広報番組の放送委託	秘 書 広 報 課	104万円	12
	7	広報「とみぐすく」の発行	秘 書 広 報 課	1,605万円	13
	8	平成26年度「私たちの生活と“よさん”」の発行	財 政 課	91万円	13
	9	情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催	総 務 課	14万円	13
	10	政務活動費	議 会 事 務 局	277万円	14
	11	議会だよりの発行	議 会 事 務 局	344万円	14
	12	会議録の作成及び公表	議 会 事 務 局	481万円	15
	13	選挙啓発活動	選挙管理委員会事務局	14万円	15
1-3 交流の促進					
市民相互の交流促進	14	第31回とみぐすく祭り(一括交付金)	企 画 調 整 課	2,500万円	16
県外・国際交流 の促進	15	ジュニアリーダー県外研修	生涯学習振興課	72万円	16
	16	豊見城市青少年国際交流事業(一括交付金)	生涯学習振興課	703万円	16
	17	豊見城市海外移住者子弟研修生受入事業	企 画 調 整 課	116万円	17
	18	姉妹都市交流	生涯学習振興課	352万円	17
1-4 平等参画社会の形成					
人権意識の普及	19	市民相談事業	協働のまち推進課	126万円	18
	20	女性相談員活動強化事業	児 童 家 庭 課	421万円	18
男女共同参画社会の形成	21	男女共同参画社会の推進	協働のまち推進課	109万円	19
1-5 平和行政の推進					
平和行政の推進	22	青少年の平和学習交流	生涯学習振興課	103万円	22

2 子どもが生きる学びと文化のまちづくり

2-1 教育の充実				平成26年度 予 算 額	頁
幼児教育・義務 教育の充実	23	ゆたか幼小学校物品整備事業	学 校 教 育 課	10,008万円	21
	24	幼稚園給食導入事業(一括交付金)	学校施設課・学校給食 センター・学校教育課	6,393万円	21
	25	真空冷却機購入事業(一括交付金)	学校給食センター	2,500万円	21
	26	ゆたか幼稚園 新增築事業	学 校 施 設 課	29,500万円	21
	27	小1・中3教室クーラー設置事業	学 校 施 設 課	1,750万円	22
	28	ゆたか小学校 新增築事業	学 校 施 設 課	191,095万円	22
	29	学校施設の整備	学 校 施 設 課	1,730万円	22

2-1 教育の充実			平成26年度 予 算 額	頁	
幼児教育・義務 教育の充実	30	上田小学校改築事業	学 校 施 設 課	11,550万円	22
	31	電子黒板整備事業(一括交付金)	学校教育課・学校施設課	8,475万円	23
	32	学力向上サポート事業(一括交付金)	学 校 教 育 課	2,733万円	23
	33	パソコン教室整備事業(一括交付金)	学 校 教 育 課	2,295万円	23
	34	理科備品整備事業	学 校 教 育 課	1,000万円	23
	35	適応指導教室の充実(一括交付金)	学 校 教 育 課	773万円	24
	36	登校支援員配置事業(一括交付金)	学 校 教 育 課	279万円	24
	37	学校公用車整備事業	学 校 教 育 課	230万円	24
	38	宿泊英語学習事業	学 校 教 育 課	65万円	24
	39	私立幼稚園就園奨励補助事業	学 校 教 育 課	606万円	24
	40	預かり保育事業(一括交付金)	学 校 教 育 課	5,547万円	25
	41	小・中学校選手派遣事業(一括交付金)	学 校 教 育 課	550万円	25
	42	学習支援ソフト更新事業	学 校 教 育 課	295万円	25
	43	学習支援補助員配置(一括交付金)	学 校 教 育 課	745万円	26
	44	市学力到達度調査	学 校 教 育 課	310万円	26
	45	外国語(英語)活動の充実(一括交付金)	学 校 教 育 課	713万円	26
	46	英語教育の充実(小学校、中学校)(一括交付金)	学 校 教 育 課	1,590万円	26
	47	情報教育の充実(小学校、中学校)(一括交付金)	学 校 教 育 課	593万円	27
	48	こころの教室相談員の配置	学 校 教 育 課	137万円	27
	49	学校評議員の配置	学 校 教 育 課	30万円	27
50	要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助	学 校 教 育 課	7,154万円	28	
51	学校給食の充実	学校給食センター	13,223万円	29	
52	育英会事業(学資の貸与)	学 校 教 育 課	1,161万円	30	
53	校務用コンピュータ整備事業	学 校 教 育 課	200万円	31	
54	自立支援教室指導員等配置事業(一括交付金)	学 校 教 育 課	951万円	31	
2-2 子育て環境の充実					
子育て環境の充実	55	子育て世帯臨時特例給付金給付事業	児 童 家 庭 課	10,269万円	31
	56	保育士処遇改善臨時特例事業	児 童 家 庭 課	4,295万円	31
	57	子ども・子育て支援事業	児 童 家 庭 課	964万円	32
	58	認証保育園事業	児 童 家 庭 課	1,016万円	32
	59	法人立認可保育園施設修繕事業	児 童 家 庭 課	400万円	32
	60	母子家庭等高等技能訓練促進費	児 童 家 庭 課	360万円	32
	61	気になる子巡回相談事業(一括交付金)	児 童 家 庭 課	290万円	33
	62	放課後児童クラブ建設事業	児 童 家 庭 課	7,115万円	33
	63	認可外保育園環境整備事業(一括交付金)	児 童 家 庭 課	285万円	33
	64	保育所入所待機児童対策特別事業	児 童 家 庭 課	346万円	33

事業別一覧表

2-2 子育て環境の充実				平成26年度 予 算 額	頁
子育て環境の充実	65	児童手当事業	児 童 家 庭 課	145,553万円	34
	66	安心こども基金特別対策事業	児 童 家 庭 課	4,125万円	34
	67	ファミリー・サポート・センター事業	児 童 家 庭 課	235万円	34
	68	市立保育所・法人立保育園の運営費	児 童 家 庭 課	201,055万円	35
	69	市立保育所・法人立保育園における特別保育事業	児 童 家 庭 課	11,585万円	35
	70	認可外保育園・自治会幼児園への支援	児 童 家 庭 課	4,638万円	36
	71	児童扶養手当の支給	児 童 家 庭 課	39,651万円	36
	72	母子家庭自立支援教育訓練給付金の支給	児 童 家 庭 課	30万円	37
	73	児童クラブの運営費	児 童 家 庭 課	9,762万円	37
	74	母親クラブの活動助成	児 童 家 庭 課	15万円	37
	75	子どもにやさしいまちづくり事業	児 童 家 庭 課	60万円	38
	76	子育て支援ネットワーク事業	児 童 家 庭 課	822万円	38
77	地域子育て支援拠点事業	児 童 家 庭 課	929万円	39	
2-3 地域文化の振興					
地域文化の復興	78	組踊継承事業（一括交付金）	文 化 課	540万円	41
	79	豊見城市内文化財説明板設置事業（一括交付金）	文 化 課	377万円	41
	80	埋蔵文化財確認調査事業	文 化 課	1,287万円	41
	81	全沖縄子どもエイサーまつり	生涯学習振興課	140万円	41
	82	歴史民俗資料展示室の運営	文 化 課	94万円	42
	83	市史の編集	文 化 課	1,383万円	42
	84	文化協会への運営補助	文 化 課	139万円	43
2-4 生涯学習社会の確立					
生涯学習社会の 確立	85	図書館施設照明器具取替（LED化）事業	中 央 図 書 館	1,070万円	43
	86	児童生徒派遣費補助事業（一括交付金）	生涯学習振興課	404万円	43
	87	学校支援地域本部事業	生涯学習振興課	169万円	44
	88	放課後子ども教室推進事業	生涯学習振興課	262万円	44
	89	豊寿大学の開講	生涯学習振興課	23万円	44
	90	生涯学習フェスティバル	生涯学習振興課	55万円	45
	91	公民館講座	生涯学習振興課	86万円	45
	92	図書資料の購入	中 央 図 書 館	1,000万円	45
	93	社会教育活動のための各種団体の育成	生涯学習振興課	358万円	46
3 共助でつくる健康文化の福祉のまちづくり					
3-1 健康づくりの推進				平成26年度 予 算 額	頁
保健・医療体制 の充実	94	未熟児養育支援事業	健 康 推 進 課	604万円	47
	95	食育推進事業	健 康 推 進 課	89万円	47
	96	健康増進事業	健 康 推 進 課	537万円	48

3-1 健康づくりの推進				平成26年度 予 算 額	頁
保健・医療体制 の充実	97	乳幼児・妊婦の健康診査	健 康 推 進 課	10,885万円	48
	98	がん検診・健康診査	健 康 推 進 課	3,730万円	49
	99	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん(宝宝)事業)	健 康 推 進 課	431万円	50
	100	母子の保健事業	健 康 推 進 課	305万円	51
	101	生活習慣病の予防	健 康 推 進 課	21万円	51
	102	予防接種	健 康 推 進 課	25,030万円	52
	103	国民年金事務	国 保 年 金 課	548万円	53
	104	国民健康保険事業	国 保 年 金 課	753,186万円	54
	105	特定健康診査等事業(国民健康保険特別会計)	健 康 推 進 課	3,614万円	55
	106	保健事業(国民健康保険特別会計)	健 康 推 進 課	2,149万円	55
	107	後期高齢者医療保険(特別会計分)	国 保 年 金 課	33,552万円	56
	108	後期高齢者医療保険(一般会計分)	国 保 年 金 課	45,406万円	56
	109	こどもへの医療費助成	児 童 家 庭 課	12,692万円	57
	110	母子及び父子家庭などへの医療費助成	児 童 家 庭 課	2,107万円	57
111	妊産婦の助産施設保護措置	児 童 家 庭 課	84万円	57	
スポーツ・レクリ エーションの振興	112	市民体育館備品整備事業(一括交付金)	生涯学習振興課	25,991万円	58
	113	市民体育館運営事業	生涯学習振興課	1,906万円	58
	114	スポーツ施設の開放	生涯学習振興課	1,305万円	59
	115	学校体育施設の開放	生涯学習振興課	229万円	59
	116	プール施設の開放	生涯学習振興課	1,064万円	60
	117	スポーツ教室の開催	生涯学習振興課	76万円	60
	118	スポーツ大会の開催	生涯学習振興課	47万円	61
	119	児童・生徒オリンピック大会の開催	生涯学習振興課	95万円	61
	120	体育協会の運営補助	生涯学習振興課	1,581万円	61
	121	スポーツ少年団の運営補助	生涯学習振興課	56万円	62
3-2 福祉の充実					
地域福祉の体制 充実	122	臨時福祉給付金事業	社 会 福 祉 課	23,768万円	62
	123	社会福祉協議会の運営補助	社 会 福 祉 課	5,936万円	62
	124	住宅支援給付事業	社 会 福 祉 課	760万円	62
	125	自殺対策緊急強化事業	障がい・長寿課	147万円	62
高齢者福祉	126	敬老会の開催	障がい・長寿課	241万円	63
	127	高齢者への祝い金などの支給	障がい・長寿課	265万円	63
	128	老人クラブの運営補助など	障がい・長寿課	396万円	63
	129	老人用福祉電話の助成	障がい・長寿課	39万円	64
	130	在宅介護支援センターの運営費	障がい・長寿課	1,190万円	64
	131	高齢者の在宅福祉	障がい・長寿課	222万円	64

3-2 福祉の充実				平成26年度 予 算 額	頁
高齢者福祉	132	地域支援事業	障がい・長寿課	11,321万円	65
	133	高齢者保健福祉計画策定業務	障がい・長寿課	270万円	66
	134	沖縄県介護保険広域連合の運営費	障がい・長寿課	46,966万円	66
障害者福祉	135	障害者計画及び障害福祉計画策定業務	障がい・長寿課	220万円	67
	136	障害者相談支援専門員育成事業	障がい・長寿課	307万円	67
	137	障害児通所給付費の支給	障がい・長寿課	22,752万円	67
	138	育成医療費の給付	障がい・長寿課	608万円	68
	139	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	障がい・長寿課	41万円	68
	140	障害支援区分認定訪問調査事業	障がい・長寿課	931万円	68
	141	地域生活支援事業	障がい・長寿課	6,040万円	69
	142	特別障害者(児)手当の給付	障がい・長寿課	3,635万円	70
	143	補装具の給付(修理)	障がい・長寿課	1,455万円	70
	144	障害福祉サービス費の支給	障がい・長寿課	90,261万円	70
	145	更生医療費の給付	障がい・長寿課	11,440万円	70
146	重度心身障害者への医療費の給付	障がい・長寿課	8,955万円	70	
生活保護	147	生活保護と自立支援	社 会 福 祉 課	112,364万円	71

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

4-1 自然環境の保全と活用				平成26年度 予 算 額	頁
自然環境の保全と活用	148	漫湖水鳥・湿地センターの運営補助	生 活 環 境 課	550万円	73
4-2 公害対策と環境衛生					
公害問題への対応	149	那覇空港周辺における航空機騒音測定業務(一括交付金)	生 活 環 境 課	475万円	73
	150	自動車騒音常時監視業務	生 活 環 境 課	120万円	73
	151	住宅騒音防止対策	生 活 環 境 課	63万円	74
	152	合併処理浄化槽の設置	生 活 環 境 課	245万円	74
	153	国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査	生 活 環 境 課	131万円	74
	154	河川の環境保全活動	生 活 環 境 課	9万円	75
環境衛生対策の推進	155	ごみ収集事業	生 活 環 境 課	52,669万円	75
	156	資源物の収集とリサイクル	生 活 環 境 課	853万円	76
	157	廃棄物に対する意識啓発	生 活 環 境 課	11万円	76
	158	生ごみ処理機などの購入補助	生 活 環 境 課	70万円	76
	159	瀬長島サンセットパークなどの環境整備	振 興 開 発 課	357万円	77
	160	普通財産ごみ回収処理	総 務 課	50万円	78
	161	臨時ごみ処理対策	生 活 環 境 課	205万円	78
	162	ハブなどの対策	生 活 環 境 課	54万円	78
	163	松くい虫の防除	農 林 水 産 課	10万円	79
	164	不法投棄対策	生 活 環 境 課	9円	79

4-2 公害対策と環境衛生				平成26年度 予 算 額	頁
環境衛生対策の推進	165	犬や猫などの衛生対策	生活環境課	251万円	79
4-3 環境共生のまちづくり					
環境共生のまちづくり	166	住宅用太陽光発電システム導入補助金	商工観光課	200万円	80
4-4 災害に強いまちづくり					
防災都市づくり	167	民間住宅耐震化促進事業	都市計画課	300万円	80
	168	防災情報通信設備事業（一括交付金）	総務課	1,693万円	81
	169	防災備蓄整備事業	総務課	154万円	81
	170	自主防災組織支援及び防災訓練	総務課	250万円	81
防災体制の整備と国民保護への対応	171	防災対策と災害時の対応	総務課・協働のまち推進課	659万円	82
4-5 総合的な危機管理体制の強化					
防犯体制の強化	172	防犯対策	協働のまち推進課	95万円	83
交通安全対策の推進	173	交通安全の啓発	協働のまち推進課	170万円	83
消防と救命救急体制の充実	174	小型動力ポンプ付水槽車整備事業	消防本部	4,980万円	84
	175	高規格救急自動車整備事業	消防本部	4,250万円	84
	176	都市型救助資機材一式購入	消防本部	296万円	84
	177	消防初任者研修	消防本部	168万円	84
	178	消火栓の設置事業	消防本部	953万円	85
	179	防火意識の啓発	消防本部	55万円	85

5 地域特性を活かした産業創造のまちづくり

5-1 地域産業の活性化				平成26年度 予 算 額	頁
農業・水産業の振興	180	与根漁港休憩施設整備事業（一括交付金）	農林水産課	600万円	87
	181	とみぐすく産業まつり（一括交付金）	商工観光課	1,500万円	87
	182	新規就農一貫支援事業	農林水産課	1,625万円	87
	183	青年就農給付金（経営開始型）補助金	農林水産課	3,995万円	87
	184	豊見城産マンゴー販売促進事業（一括交付金）	農林水産課	489万円	88
	185	人・農地問題解決加速化支援事業	農林水産課	36万円	88
	186	農地・水・環境保全向上対策支援交付金	農林水産課	91万円	88
	187	産地銘柄づくりの奨励	農林水産課	79万円	88
	188	農業用廃プラスチックの処理	農林水産課	45万円	89
	189	認定農業者への支援	農林水産課	27万円	89
	190	ミカンコミバエの防除	農林水産課	85万円	89
	191	農業用水対策施設の補助	農林水産課	90万円	90
	192	野菜振興推進協議会の運営補助	農林水産課	9万円	90
	193	さとうきび生産振興対策協議会の運営補助	農林水産課	87万円	90
	194	漁業再生の支援	農林水産課	505万円	91
	195	後継者・人材育成のための各種団体への補助	農林水産課	177万円	92

事業別一覧表

5-1 地域産業の活性化				平成26年度 予 算 額	頁
商業の振興	196	商工会の運営補助	商 工 観 光 課	879万円	93
	197	小口資金融資貸付	商 工 観 光 課	300万円	93
5-2 新たな産業の創造					
観光・リゾート 産業の振興	198	観光振興地域環境美化強化事業(一括交付金)	道 路 課	583万円	94
	199	瀬長島観光拠点整備事業(一括交付金)	振 興 開 発 課	37,901万円	94
	200	文化観光創出事業(一括交付金)	振 興 開 発 課	5,371万円	94
	201	観光関連団体支援事業(一括交付金)	商 工 観 光 課	3,000万円	95
	202	豊見城市観光プラザていくま館指定管理業務	商 工 観 光 課	203万円	95
	203	豊見城市観光協会補助金	商 工 観 光 課	1,633万円	95
	204	「道の駅」維持管理経費	商 工 観 光 課	853万円	95
	205	電子出版ePUBコーディングユニット構築事業	商 工 観 光 課	2,367万円	96
5-3 雇用の安定と促進					
雇用の安定と促進	206	観光ボランティアガイド養成事業(一括交付金)	商 工 観 光 課	79万円	96
	207	就業促進講演会	商 工 観 光 課	47万円	96
	208	シルバー人材センターの運営補助	商 工 観 光 課	910万円	96

6 都市とみどりが調和するまちづくり

6-1 快適でくらしやすいまちの形成				平成26年度 予 算 額	頁
計画的な土地利用 の推進	209	豊見城市都市計画マスタープラン改定事業	都 市 計 画 課	630万円	97
	210	豊見城市景観計画策定事業(一括交付金)	都 市 計 画 課	504万円	97
	211	都市計画図書等作成業務	都 市 計 画 課	50万円	97
	212	国土利用対策	企 画 調 整 課	5万円	97
調和のとれた市街地の 整備	213	土地区画整理事業	都 市 施 設 課	18,718万円	98
6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備					
道路網等の整備	214	都市計画道路等整備事業	都 市 施 設 課	50,000万円	99
	215	道路などの維持管理	道 路 課	9,184万円	99
	216	交通安全施設の整備	道 路 課	900万円	100
	217	生活排水路などの整備	道 路 課	1,460万円	100
	218	道路の新設と改良	道 路 課	70,280万円	100
	219	道路ストック総点検推進事業	道 路 課	2,700万円	101
	220	市道204号線沖縄振興公共投資交付金事業	道 路 課	1,700万円	101
	221	市道153号線沖縄振興公共投資交付金事業	振 興 開 発 課	1,230万円	102
	222	市道46号線(万人橋)社会資本整備総合交付金	道 路 課	2,048万円	102
	223	市道25号線(上田北地区)防災・安全社会資本整備総合交付金	道 路 課	1,200万円	102
	224	市道175号線社会資本整備総合交付金	道 路 課	800万円	103
	225	豊崎総合公園アクセス道路整備事業市道10号線整備事業	都 市 施 設 課	6,267万円	108
	226	豊崎総合公園アクセス道路整備事業市道216号線整備事業	都 市 施 設 課	2,016万円	108

6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備				平成26年度 予 算 額	頁
公共交通サービスの維持・向上	227	市内一周バスの運営補助	協働のまち推進課	885万円	108
公園・緑地の整備	228	宜保3号公園整備事業	都 市 施 設 課	6,200万円	109
	229	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	都 市 施 設 課	3,000万円	109
	230	豊崎海浜・都市公園維持管理事業	都 市 施 設 課	3,070万円	109
	231	都市公園・緑地などの管理業務	都 市 施 設 課	4,158万円	109
	232	豊崎地区の公園整備	都 市 施 設 課	118,400万円	110
水の安定供給	233	上水道事業	水道部総務課 水道部施設課	191,610万円	111
下水道の整備	234	下水道事業	下 水 道 課	100,645万円	112
	235	農業集落排水事業	農 林 水 産 課	2,014万円	113

7 計画推進のために

7-1 行政運営の工夫				平成26年度 予 算 額	頁
行政運営の工夫	236	庁舎建設計画事業	庁 舎 建 設 課	1,959万円	115
	237	戸籍情報システム更新事業	市 民 課	1,836万円	115
	238	行政区画変更作業	市 民 課	72万円	115
	239	市固定資産評価事務取扱要領作成業務	税 務 課	187万円	115
	240	情報・ネットワーク機器整備	企 画 調 整 課	694万円	116
	241	法制執務サポート事業	総 務 課	49万円	116
	242	例規集電子システムの維持管理	総 務 課	193万円	116
	243	特別職の給与など	人 事 課	35,689万円	117
	244	職員の給与など	人 事 課	248,333万円	117
	245	職員研修の実施	人 事 課	236万円	118
	246	土地・家屋異動修正管理業務	税 務 課	1,609万円	119
	247	住民基本台帳ネットワークの運用	市 民 課	140万円	119
	248	戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務	市 民 課	845万円	119
7-2 行財政の進行管理					
行財政の進行管理	249	統計調査業務	企 画 調 整 課	465万円	120

自律

活力

共生

ひと・そら・みどり・がしなが
響^{とよ}むまちとみどろすく

1. 協働と交流による
まちづくり

～コミュニティ振興・市民参加・交流・人権分野～

- ・コミュニティの振興
- ・協働のまちづくり
- ・交流の促進
- ・平等参画社会の形成
- ・平和行政の推進

2. 子どもが生きる
学びと文化のまちづくり

～教育・子育て・文化振興分野～

- ・教育の充実
- ・子育て環境の充実
- ・地域文化の振興
- ・生涯学習社会の確立

3. 共助でつくる
健康文化と福祉のまちづくり

～健康・福祉分野～

- ・健康づくりの推進
- ・福祉の充実

4. 持続可能な環境と
安心・安全のまちづくり

～環境・危機管理分野～

- ・自然環境の保全と活用
- ・公害対策と環境衛生
- ・環境共生のまちづくり
- ・災害に強いまちづくり
- ・総合的な危機管理体制の強化

5. 地域特性を活かした
産業創造のまちづくり

～産業分野～

- ・地域産業の活性化
- ・新たな産業の創造
- ・雇用の安定と促進

6. 都市とみどりが
調和するまちづくり

～市街地整備・都市基盤整備分野～

- ・快適で暮らしやすいまちの形成
- ・生活と産業を支える都市基盤の整備

7. 計画の推進のために

～行財政改革分野～

- ・行政運営の工夫
- ・行財政の進行管理

予算編成の手法

本市では、これまでの予算編成手法の検証を踏まえて、従来の「枠配分方式」を見直し、「枠配分方式」及び「積み上げ方式」の2方式を併用しています。

将来を見据えた堅実で節度ある財政運営を目指して、各課等及び各現場の責任領域の明確化と行政運営の維持・継続のため限られた貴重な財源を有効かつ適切に配分を図る予算編成を行いました。

予算編成の手法

枠配分方式とは…………… 経費区分ごとに財源を予め配分し、その範囲内で、各部局の責任で事業を取捨選択し、計画的に財源不足を解消する手法。

積み上げ方式とは…………… 各課が実施しようとする事務・事業の予算を要求し、これら一つひとつの予算要求について、財政課がその必要性、金額などを査定する手法。

〔各予算編成手法の経費区分〕

枠配分方式	人件費（議員、職員、臨時職員及び嘱託職員） 政策的経費（実施計画採択分）
積み上げ方式	人件費及び政策的経費を除くすべての経費 （物件費、扶助費、負担金・補助金、積立金、繰出金、単年度執行経費等）

本書のキーワード

予算とは・・・

予算とは、市が行う様々な事業の1年間の収入と支出の予定です。予算は、4月から翌年の3月までを1年間とする「年度」で表されています。例えば、「平成26年度予算」は平成26年4月1日から平成27年3月31日までの収入と支出予定を表したものです。

また、予算の一切の収入をまとめて「歳入」といい、一切の支出をまとめて「歳出」といい、歳入と歳出は同じ金額になっています。

会計とは・・・

本市の予算は、一般会計と6つの特別会計で構成されています。

・一般会計

道路や公園の整備、学校の整備、福祉事業、市民活動、ごみ処理、健康づくりなど、市政運営の基本となる会計です。

・特別会計

国民健康保険事業、下水道事業など、一般会計と分けて経理する必要のある会計です。

・公営企業会計

民間企業と同じように、利用料金などの事業収益で運営している会計です。（水道事業）

予算書とは・・・

予算を会計ごとに法律の定めに基づいて作成したものを予算書といいます。

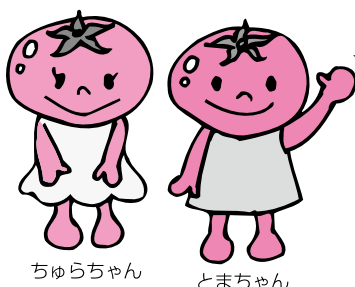
歳入（収入）、歳出（支出）ともに款・項・目・節の順に細分化して整理されています。



予算書の表記

予算書と「私たちの生活と“よさん”」の異なる点

予算書は、「行政が年間を通して行う活動計画」を集大成した大切な計画書なのですが、決められた分類や並びにより事業を記載しているため、市民のみなさんには馴染みが無くわかりづらいものとなっています。そこで、本書では事業ごとに事業費やその財源内訳、予算書では伝えきれない事業の内容などを分かりやすく記載しています。



ちゅらちゃん

とまちゃん

わたしたちと一緒に
豊見城の“よさん”を
のぞいてみよう！



平成15年度に発行をスタートし、
今回で12年目を迎えます。

本書の見方

本書の見方は次のようになっています。

- ① **97** 乳幼児・妊婦の健康診査（健康推進課）
 ② **H26** 1億885万円（**H25** 1億407万円）**財源** 市1億885万円
 ③
 ④
 ⑤
 ⑥

何のために？

乳幼児の運動及び視聴覚機能のほか、社会的発達その他疾病及び異常を早期に発見し、適切な指導を行います。また、お母さんなどに育児不安を解消するためのアドバイスも行います。

妊娠中は、体が急激に変化する時期です。安全安心なお産のために妊婦健康14回分及びHTLV-1抗体検査、風疹ウィルス抗体検査、HIV抗体検査、クラミジア抗原検査に係る費用を公費負担します。



絵本の配布事業



乳幼児検診

⑦

主な事業

事業名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
乳児一般健康診査事業	1,145万円(市1,145万円)	身体計測や尿検査、診察、歯科検診、歯科指導、フッ素塗布（1歳6ヶ月児健診）、保健・栄養相談、心理相談（3歳児健診）などを行います。 乳児健診で、絵本1冊を無償提供します。
1歳6ヶ月児健康診査事業	428万円(市428万円)	
3歳児健康診査事業	432万円(市432万円)	
妊婦健康診査事業	8,880万円(市8,880万円)	

- ① 本書における事業の整理番号です。
 ② 平成26年度に実施する事業の名称です。
 ③ 事業を実施する担当課です。
 ④ **H26** 平成26年度に実施する事業の当初予算額です。（単位：万円）
 ⑤ **H25** 平成25年度の同事業の当初予算額です。（単位：万円）
 ⑥ **財源** 事業の財源内訳です。

表示について

国…この事業に対して国から交付される補助金などです。
 県…この事業に対して県から交付される補助金などです。
 市…市税など財源の使途が特定されていない財源です。

- ⑦ 事業の目的や内容などを説明します。

その他

新規…新規に実施する事業です。
 一括交付金…沖縄振興特別推進交付金事業の対象となる事業です。



平成26年度予算規模

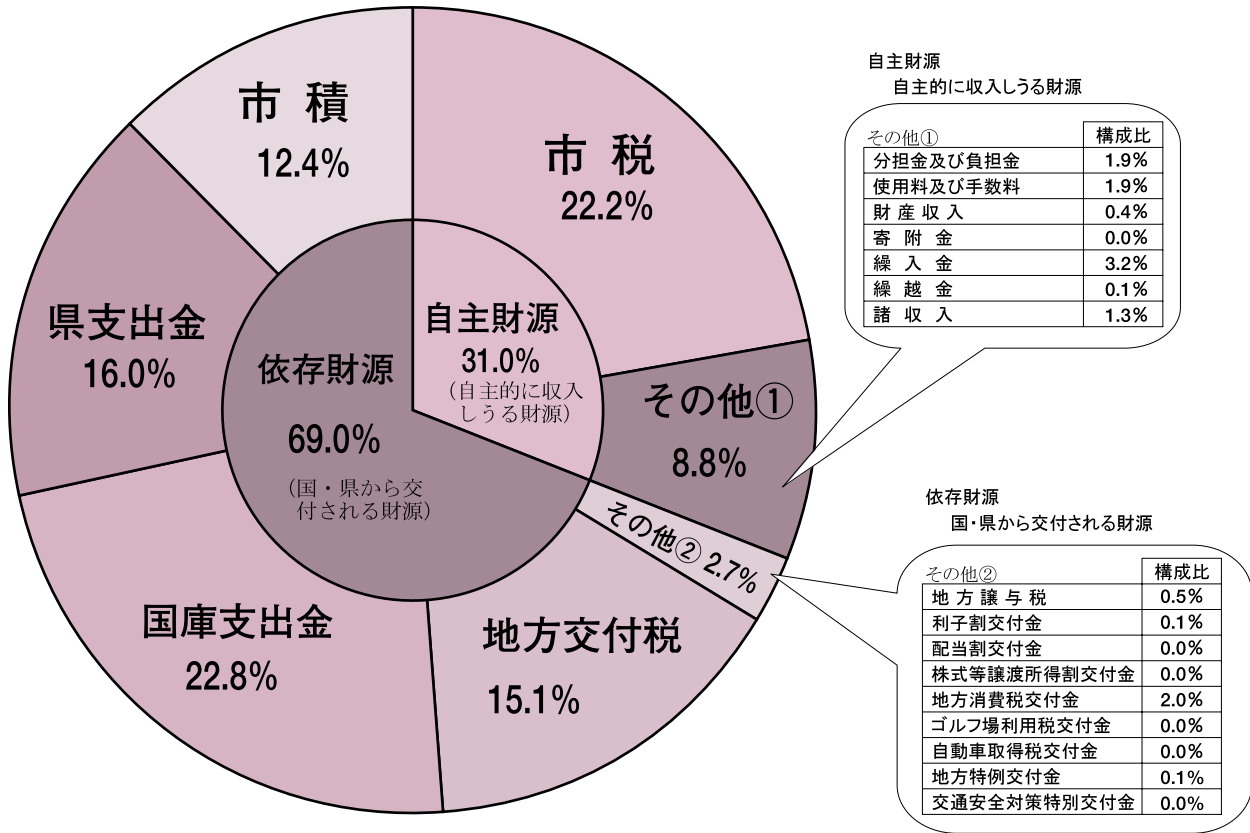
各会計の予算額

会 計 名		平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	比 較	対前年度比	掲載頁	
一 般 会 計		239億4,200万円	245億900万円	△5億6,700万円	△2.3%		
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	75億3,186万円	73億1,517万円	2億1,669万円	3.0%	54頁	
	後期高齢者医療特別会計	3億3,552万円	3億1,309万円	2,243万円	7.2%	56頁	
	農業集落排水事業特別会計	2,014万円	1,885万円	129万円	6.8%	113頁	
	土地区画整理事業特別会計	1億8,718万円	3億831万円	△1億2,113万円	△39.3%	98頁	
	下水道事業特別会計	10億645万円	9億3,208万円	7,437万円	8.0%	112頁	
	育英会特別会計	1,161万円	1,185万円	△24万円	△2.0%	30頁	
	特別会計計	90億9,276万円	88億9,935万円	△1億9,341万円	2.2%		
業公 会営 計企	水道事業会計	収益的収支	15億5,971万円	14億814万円	1億5,157万円	10.8%	111頁
		資本的収支	3億5,639万円	2億1,470万円	1億4,169万円	66.0%	
合 計		349億5,086万円	350億3,119万円	△8,033万円	△0.2%		

おことわり

※表示単位末端は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

一般会計歳入予算内訳239億4,200万円

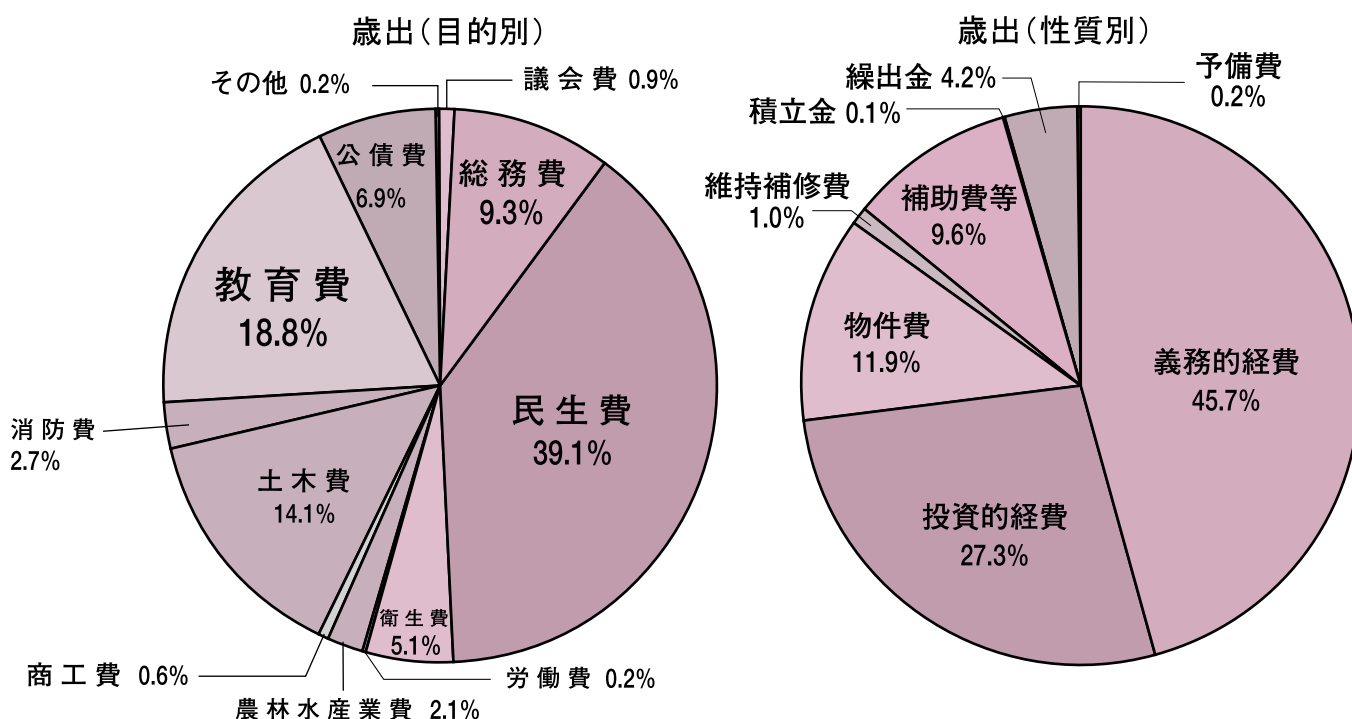


一般会計予算事項別明細 歳入

(単位：千円、%)

予算科目名称	平成26年度	平成25年度	比較	増減率	構成比	主な内容	
1 市 税	5,312,095	5,109,940	202,155	4.0	22.2	市民税・固定資産税・軽自動車税など	
2 地方譲与税	108,696	111,581	△2,885	△2.6	0.5	国税のうち市に譲与される税	
3 利子割交付金	13,967	29,926	△15,959	△53.3	0.1	国もしくは県により徴収された税のうち 市に交付される財源	
4 配当割交付金	7,387	5,042	2,345	46.5	0.0		
5 株式等譲渡所得割交付金	2,113	1,689	424	25.1	0.0		
6 地方消費税交付金	473,846	391,701	82,145	21.0	2.0		
7 ゴルフ場利用税交付金	2,496	3,161	△665	△21.0	0.0		
8 自動車取得税交付金	13,872	20,605	△6,733	△32.7	0.0		
9 地方特例交付金	28,783	20,557	8,226	40.0	0.1		国策減税の補填のために交付される財源
10 地方交付税	3,621,048	3,743,658	△122,610	△3.3	15.1		標準的な行政運営のために交付される財源
11 交通安全対策特別交付金	9,000	9,000	0	0.0	0.0	交通反則金のうち市に交付される財源	
12 分担金及び負担金	450,518	425,652	24,866	5.8	1.9	受益者負担金など	
13 使用料及び手数料	445,638	430,330	15,308	3.6	1.9	施設使用料や証明書交付手数料など	
14 国庫支出金	5,459,183	5,128,473	330,710	6.4	22.8	事業に対する国からの補助金	
15 県支出金	3,826,443	2,937,775	888,668	30.2	16.0	事業に対する県からの補助金	
16 財産収入	96,123	93,699	2,424	2.6	0.4	市有財産の貸付金や売却収入など	
17 寄 附 金	2,306	2	2,304	115,200.0	0.0	個人や団体からの寄附など	
18 繰 入 金	766,792	403,805	362,987	89.9	3.2	基金などからの取り崩し金	
19 繰 越 金	20,000	20,000	0	0.0	0.1	前年度から持ち越した財源	
20 諸 収 入	318,136	799,062	△480,926	△60.2	1.3	延滞金や預金利子など	
21 市 債	2,963,568	4,823,342	△1,859,774	△38.6	12.4	建設事業等に係る借入金	
歳入合計	23,942,000	24,509,000	△567,000	△2.3	100.0		

一般会計歳出予算内訳239億4,200万円



一般会計予算事項別明細 歳出 (目的別)

(単位：千円、%)

目的	平成26年度	平成25年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 議会費	218,183	213,327	4,856	2.3	0.9	議会活動の経費
2 総務費	2,221,965	2,089,579	132,386	6.3	9.3	市の財産管理や市税の事務などの経費
3 民生費	9,371,701	8,567,764	803,937	9.4	39.1	福祉や保育などの経費
4 衛生費	1,232,885	1,228,616	4,269	0.3	5.1	保健、健康づくり、ごみ、環境対策の経費
5 労働費	37,034	16,065	20,969	130.5	0.2	雇用対策の経費
6 農林水産業費	497,079	329,977	167,102	50.6	2.1	農林水産業の振興や集落整備などの経費
7 商工費	152,207	133,926	18,281	13.7	0.6	商工業や観光の振興などの経費
8 土木費	3,367,480	3,118,329	249,151	8.0	14.1	道路、公園などのまちづくりや維持管理の経費
9 消防費	639,969	421,832	218,137	51.7	2.7	防火・防災・災害対応などの経費
10 教育費	4,510,252	6,708,448	△2,198,196	△32.8	18.8	小・中学校や社会体育・教育などの経費
11 災害復旧費	3	3	0	0.0	0.0	道路や学校などの災害復旧の経費
12 公債費	1,653,229	1,641,121	12,108	0.7	6.9	建設事業等に係る借入金の返済
13 諸支出金	13	13	0	0.0	0.0	市の財産に係る経費
14 予備費	40,000	40,000	0	0.0	0.2	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(目的別)	23,942,000	24,509,000	△567,000	△2.3	100.0	

一般会計予算事項別明細 歳出 (性質別)

(単位：千円、%)

性質	平成26年度	平成25年度	比較	増減率	構成比	主な内容
1 義務的経費	10,942,161	10,653,668	288,493	2.7	45.7	社会保障費、職員給料、借金返済
2 投資的経費	6,538,941	7,918,736	△1,379,795	△17.4	27.3	道路・公園・学校などの建設事業の経費
3 物件費	2,851,315	2,443,305	408,010	16.7	11.9	賃金、事務経費、委託料などの消費的経費
4 維持補修費	228,929	223,372	5,557	2.5	1.0	公共施設等の維持や補修などの経費
5 補助費等	2,300,079	1,935,861	364,218	18.8	9.6	各種団体への公益上必要とされる財政援助
6 積立金	29,815	46,839	△17,024	△36.3	0.1	行政基金への積立金
7 投資及び出資・貸付金	3,000	3,000	0	0.0	0.0	資金運用や福祉増進のための貸付金など
8 繰出金	1,007,760	1,244,219	△236,459	△19.0	4.2	特別会計の歳入不足に対する補てん
9 予備費	40,000	40,000	0	0.0	0.2	当初予定に無い支出に対応するための経費
歳出合計(性質別)	23,942,000	24,509,000	△567,000	△2.3	100.0	

※この表は、総務省による地方財政状況調査表作成要領に基づき性質別に区分されたものです。

豊見城市のよさんを家計にたとえると!?

～ 豊見城市（一般会計）が収入500万円の家庭だったら ～

市の財政と家庭の家計ではしくみが異なりますが、分かりやすくするために、豊見城市の平成26年度一般会計予算を家計簿に置き換えてみました。



豊見城市を収入500万円の家庭に例えると…

収入の柱は給料の111万円とパート収入の28万円、それと親からの仕送りの283万円です。支出は日々の生活費として328万円、住宅ローン等の借金返済に34万円、家の増改築費に137万円かかっています。

家族で稼いだお金が139万円しかないのに、生活費や借金返済などに362万円かかり、貯金は1万円しかできません。とてもぜいたくが出来るような状況ではありません。

I 平成26年度歳入予算の状況

市税について（収入）

税務課 850-0245
納税課 850-0242

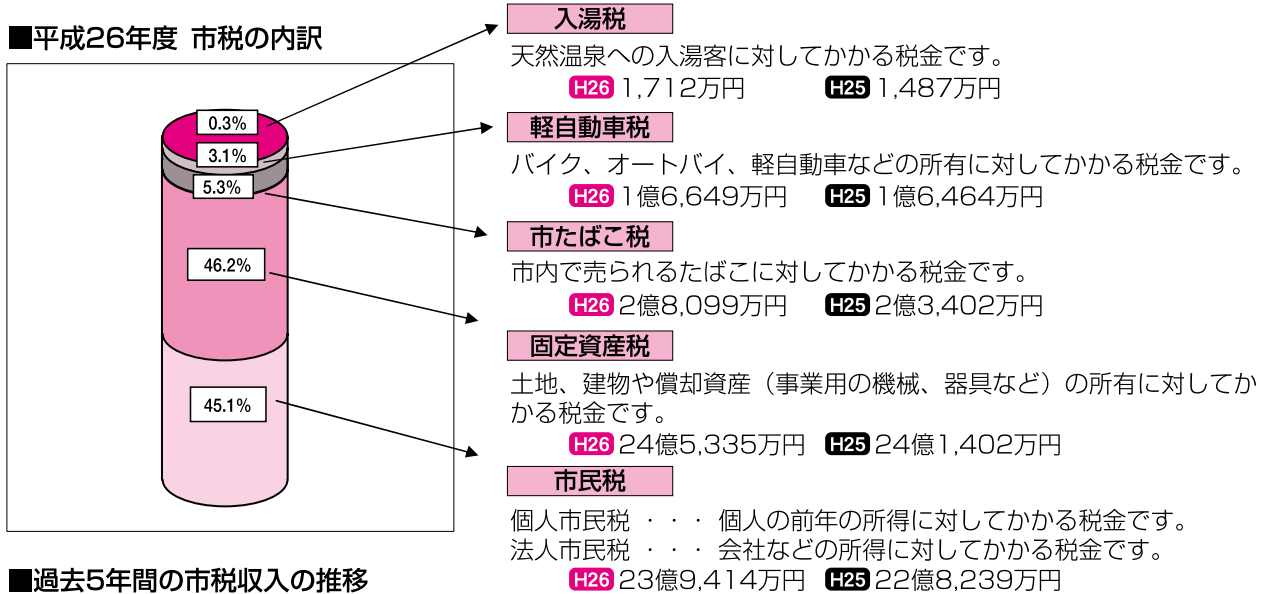


市税予算

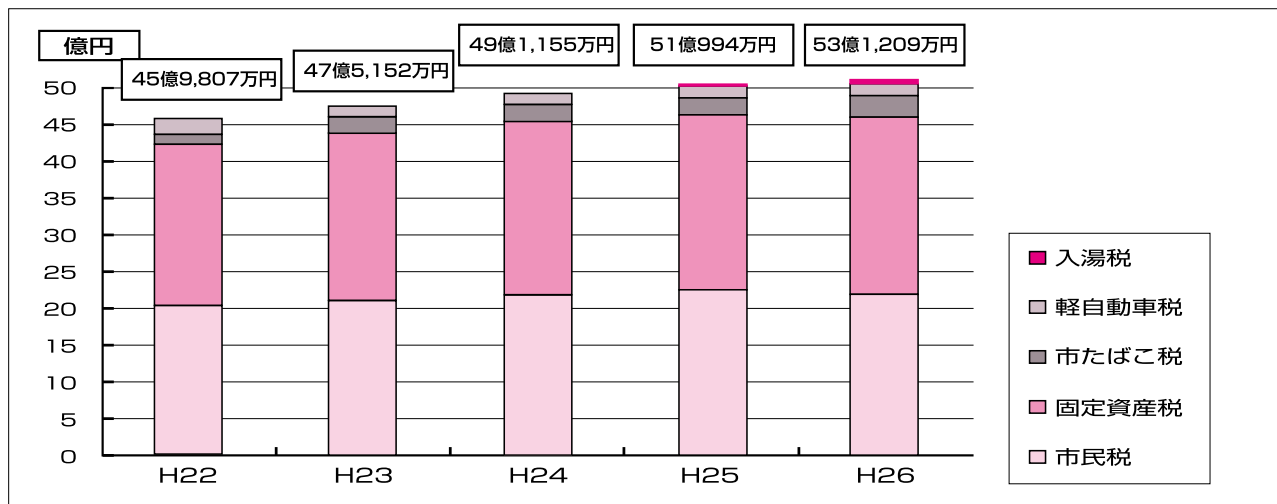
H26 53億1,209万円（**H25** 51億994万円）

市税とは、法律や条例のきまりにより、市民の皆さんや企業から納めていただいているもので、市の収入の中心となるものです。本市では、収入のうち市税が約3割を占めており、市民の皆さんが健康で快適な暮らしをするためには欠かせない貴重な財源となっています。

■平成26年度 市税の内訳



■過去5年間の市税収入の推移



■平成26年度 主な市税の納期限

		1期	2期	3期	4期
市民税	個人市民税	平成26年6月30日	平成26年9月1日	平成26年10月31日	平成27年2月2日
	法人市民税	確定申告：事業年度終了の日から2ヶ月以内 予定申告：事業年度開始の日以後6ヶ月を経過した日から2ヶ月以内			
固定資産税		平成26年4月30日	平成26年7月31日	平成26年12月25日	平成27年3月2日
軽自動車税		平成26年6月2日			

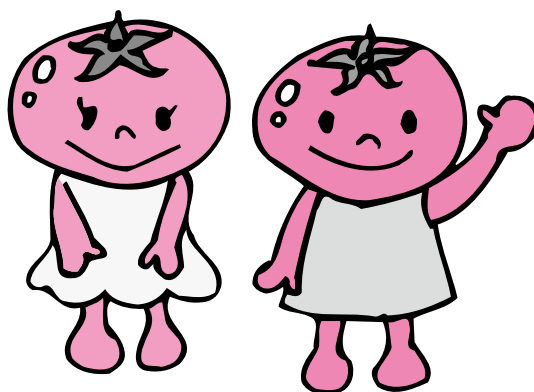
※納期限の日が土・日・祝祭日にあたる場合は、その翌日が納期限となります。

Ⅱ 平成26年度歳出予算の状況

1

協働と交流によるまちづくり

- 1-1 コミュニティの振興
- 1-2 協働のまちづくり
- 1-3 交流の促進
- 1-4 平等参画社会の形成
- 1-5 平和行政の推進



コミュニティの振興

総務課 850-0024
協働のまち推進課 850-0159

新規

1 地域活動の支援（協働のまち推進課）

H26 398万円 財源 市398万円

何のために？

地域の活動を支援するため「地域を元気にする“とみぐすくんちゅ”発掘・育成」研修を実施し、「キーパーソン(中心となる人)」の発掘・育成に努めてまいります。
また、市民団体等による創意工夫にあふれた活動に対し、活動費の一部を助成します。

主な経費	地域を元気にする“とみぐすくんちゅ” 発掘・育成 研修委託料	269万円
	市民団体活動支援事業	120万円
	ほか	9万円

2 自治会放送施設整備事業補助金（総務課）

H26 100万円（**H25** 100万円）財源 市100万円

何のために？

台風の襲来後には、自治会放送施設に被害が及ぶケースが多い事や、日頃から放送施設を適正に管理、強化する事を目的に自治会放送施設の整備、修繕等経費の一部を予算の範囲内において補助金を交付します。

主な経費	自治会放送施設整備事業補助金	100万円
------	----------------	-------

3 自治会活動の支援（協働のまち推進課）

H26 5,189万円（**H25** 4,913万円）財源 市5,189万円

何のために？

自治会の健全な発展を図ることを目的として、集会施設の整備、備品購入や自治会長会の視察研修などに補助を行います。また、自治会が設置した既設防犯灯のLED化を促進するため補助を行います。

主な経費	自治活動通常補助金	101万円
	自治活動特別補助金	297万円
	防犯灯関連補助金	708万円
	自治会長会視察研修補助	24万円
	自治会長事務委託料	4,045万円
	その他	14万円



自治会長会研修会の様子

協働のまちづくり

選挙管理委員会 850-8859
秘書広報課 850-0023
総務課 850-0024

財政課 850-0269
議会事務局 850-0025

新規

4 選挙事務（選挙管理委員会事務局）

H26 3,999万円（**H25** 1,256万円）**財源**▶ 県1,112万円 市2,887万円

何のために？

選挙期間中は、投票所を管理・運営し、投票事務、開票事務等を行います。
今年度は、4つの選挙を予定しています。

主な経費	農業委員会委員選挙（平成26年9月）	153万円
	豊見城市長選挙（平成26年10月）	1,270万円
	沖縄県知事選挙（平成26年11月）	1,112万円
	豊見城市議会議員選挙（平成27年2月）	1,464万円

メモ 選挙事務パートナーを募集します！

行政への市民参加の試みとして投開票事務を希望する市民の方にお手伝いいただきます。

投開票事務を行って頂く市民は、選挙事務パートナーの中から選挙管理委員会が任意に選任しますので、希望者は選挙事務パートナーとして登録が必要です。

※登録申請書は選挙管理委員会事務局に備え付けてあります。

※投開票事務をしていただいた場合、謝礼金をお支払いします。

新規

5 「豊見城市勢要覧」の発行（秘書広報課）

H26 924万円 **財源**▶ 市924万円

何のために？

市勢要覧や縮刷版、DVD、電子書籍版を製作し市内外へのPRに繋がります。（概ね4年に1度発行）

主な経費	印刷製本費	924万円
	（要覧、縮刷版、DVD、電子化）	

6 豊見城市広報番組の放送委託（秘書広報課）

H26 104万円（**H25** 101万円）**財源**▶ 市104万円

何のために？

コミュニティ放送局（FMとよみ）を通して、市の情報を市民へ提供します。

主な経費	委託料	104万円
------	-----	-------

とみぐすくインフォメーション

月～金曜日 1日3回（各10分）
土・日曜日 1日2回（各10分）



7 広報「とみぐすく」の発行（秘書広報課）

H26 1,605万円（**H25** 1,434万円）（財源） 広告料156万円 自衛官募集事務委託金4万円
市1,445万円

何のために？

行政の情報や身近な話題など新鮮な情報をわかりやすく紹介します。（毎月5日前後発行）

主な経費 印刷製本費 1,206万円
配布委託・配達等 399万円



毎月発行されるのが楽しみです

8 平成26年度「私たちの生活と“よさん”」の発行（財政課）

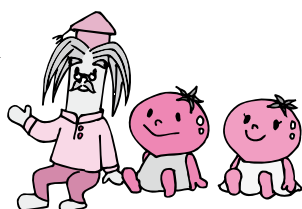
H26 91万円（**H25** 89万円）（財源） 市91万円

何のために？

市が行う施策（事業）をわかりやすく解説した冊子を発行し、市民との情報の共有化を図ります。

主な経費 印刷製本費 91万円

広報「とみぐすく」も
この「よさん」の解説書も
「わかりやすさ」にこだわって
発行してるんじゃあ。



今年で12冊目になります

9 情報公開及び個人情報保護審議会・審査会の開催（総務課）

H26 14万円（**H25** 14万円）（財源） 市14万円

何のために？

情報公開及び個人情報保護に関する審査会や審議会を行います。

審議会とは

本市の情報公開及び個人情報保護制度が適正に運営されているかを審議する機関です。

審査会とは

本市に公開請求した情報の一部公開や非公開といった決定に対し、不服申立てがある場合、その適否についてあらためて審査する機関です。



今後ますます重要となる機関です

主な経費 情報公開及び個人情報保護制度審査会等委員報酬 14万円

10 政務活動費（議会事務局）

H26 277万円（**H25** 276万円）**財源**→市277万円

何のために？

市議会議員の調査研究やその他の活動に必要な経費の一部を交付します。

（議員1人あたり月額1万円）

平成26年4月～平成27年2月 11ヶ月×1万円×23名=253万円

平成27年2月議員選挙の為

平成27年3月 1ヶ月×1万円×24名= 24万円

計277万円



1

協働と交流によるまちづくり

11 議会だよりの発行（議会事務局）

H26 344万円（**H25** 319万円）**財源**→市344万円

何のために？

議会の審議内容や活動を、市民に広くお知らせするために、「議会だより」を年4回発行します。

主な経費 印刷製本費 230万円
議会だより配布委託料 114万円



各家庭に定期的に配布しています

発刊されている議会史の販売

書物名	発行年月	販売価格
豊見城村議会史 第一巻(資料編)	平成14年3月	3,000円
豊見城市議会史 第二巻(年表編)	平成17年3月	3,000円
豊見城市議会史 第三巻(資料編Ⅱ)	平成19年3月	3,000円
豊見城市議会史 第四巻(通史編)	平成21年3月	1,500円



販売場所 市役所 会計課（1階）

議会を傍聴してみませんか

市議会は、定例会が年に4回（3月、6月、9月、12月）、臨時会は必要に応じて随時開かれます。

傍聴人受付簿に住所、氏名等を記入し、議場にて議会を傍聴することができます。

また、常任委員会や特別委員会についても、委員長の許可があれば傍聴することができます。

詳しくは市議会事務局までお問い合わせください。

（電話 850-0025）



12 会議録の作成及び公表（議会事務局）H26 481万円（H25 470万円） 財源 市481万円**何のために？**

議会の内容を全て記録し、審議経過や結果をまとめた公文書を作成します。

主な経費	会議録反訳委託料	370万円
	会議録検索システムデータ加工委託料	34万円
	会議録検索システム使用料	77万円



ホームページからもご覧いただけます。

13 選挙啓発活動（選挙管理委員会事務局）H26 14万円（H25 11万円） 財源 市14万円**何のために？**

私たちが豊かで幸せな生活をおくるために必要な政治は、選挙によって選ばれた人たちによって行われます。よって市民一人ひとりが政治や選挙に関心を持ち、主権者としての自覚と知識を身につけることが必要です。そこで、選挙管理委員会は明るい選挙推進協議会と連携し、市内の小・中高等学校の児童生徒を対象に明るい選挙啓発ポスターコンクールを開催し、選挙に対する意識の高揚を図ります。

主な経費	明るい選挙推進協議会委員謝礼金	7万円
	選挙啓発ポスター応募者記念品費	7万円

平成25年度 豊見城市選挙啓発ポスターコンクール 優秀賞作品



長嶺小学校6年
平良 陸帆



豊崎小学校6年
宜寿次 恵里



伊良波中学校3年
金城 陸



伊良波中学校3年
山城 美羽



豊見城高等学校3年
與儀 有真



豊見城高等学校3年
屋比久 慶悟

※平成25年度は、144点の応募がありました。

市民相互の交流促進

企画調整課 850-0246

新規（一括交付金）

14 第31回とみぐすく祭り（企画調整課）

H26 2,500万円 財源 → 国2,000万円 市500万円

何のために？

豊見城市の活力と発展を多くの市民に実感していただける祭りとなるよう取り組むとともに、「全沖縄こどもエイサーまつり」、「豊見城市青年まつり」を同時開催にすることで、老若男女が気軽に参加・交流できるイベントを開催し、市民相互の交流促進に努めてまいります。

主な経費	とみぐすく祭り実行委員会	
	負担金	2,500万円



県外・国際交流の促進

生涯学習振興課 850-3582
企画調整課 850-0246

新規

15 ジュニアリーダー県外研修（生涯学習振興課）

H26 72万円 財源 → 市12万円 その他60万円

何のために？

ジュニアリーダークラブに県外研修の経験を与えることで協調性やリーダーとしての自覚を育てると共に、他県の歴史・文化を体験することにより会活動の普及促進へ繋げることを目的としています。

（一括交付金）

16 豊見城市青少年国際交流事業（生涯学習振興課）

H26 703万円（H25 544万円）財源 → 県506万円 市127万円 その他70万円

何のために？

青少年リーダーを海外に派遣し、教育・文化・歴史・産業等の視察学習や青少年団との国際交流及びホームステイ等の活動を通じ、国際的視野を広め、国際化時代に対応する青少年の育成を図ります。



17 豊見城市海外移住者子弟研修生受入事業（企画調整課）

H26 116万円 (H25 116万円) 財源 市116万円

何のために？

海外移住している豊見城市出身の研修生を受け入れ、沖縄の文化や技術等の習得及び市民との交流を深めます。

主な経費	記念品費	1万円
	食糧費	5万円
	保険料	2万円
	委託料	15万円
	補助金	93万円



18 姉妹都市交流（生涯学習振興課）

H26 352万円 (H25 334万円) 財源 市232万円
その他120万円

何のために？

姉妹都市交流事業は、経済や文化交流、子ども会、スポーツ少年団の青少年交流会を行っています。人材育成や平和、文化、スポーツ交流を積極的に推進しお互いを尊重する気持ち を育てると共に将来に渡って絆を深めていきます。



＜本市の姉妹都市＞
戦時中の学童疎開を縁とした姉妹都市
宮崎県美郷町（旧北郷村）、高千穂町
ジョン万次郎を機縁とした姉妹都市
高知県土佐清水市



主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	加書きは財源内訳
子ども会の姉妹都市交流	156万円（市156万円） 宮崎県美郷町（旧北郷村） 受入：平成26年7月26日～7月28日（受入人数9人） 派遣：平成26年8月1日～8月4日（参加人数15人）	
スポーツ少年団の姉妹都市交流	196万円（市76万円、その他120万円） 高知県土佐清水市（野球） 派遣：平成26年8月 宮崎県高千穂町（サッカー） 派遣：平成26年8月 第19回教育長杯ジョン万カップ少年野球大会 平成27年3月	

人権意識の普及


協働のまち推進課 850-0159
児童家庭課 850-0143

19 市民相談事業（協働のまち推進課）

H26 126万円（**H25** 139万円） 市100万円 国26万円


何のために？

慰謝料、損害賠償など法律上の問題でお困りの方に、弁護士による「無料法律相談」を行います。相談を希望される方は、あらかじめ電話予約をしてください。

 日 時：第1・第3水曜日 9時～12時
場 所：市社会福祉センター
電 話：856-2782（市社会福祉協議会）


何のために？

相続、登記などの問題でお困りの方に司法書士による「無料法律相談」を行います。相談を希望される方は、あらかじめ電話予約をしてください。

 日 時：第2・第4水曜日 10時～12時
場 所：市役所1階市民相談室
電 話：850-0159


何のために？

消費生活に関するトラブルや多重債務などでお困りの方に消費生活相談・多重債務相談専門の相談員による無料相談を行います。相談を希望される方はご来所ください。

 日 時：第1・第3火曜日 10時～16時（12時～13時を除く）
場 所：市役所1階市民相談室
電 話：850-0159

何のために？

日頃より相談業務に携わっている各種相談員を春と秋の年2回一堂に会し、総合相談窓口（ワンストップサービス）を開設し、相談者に適切な助言援助を行います。

 日 時：5月、10月
場 所：市役所6階多目的ホール
電 話：850-0159

主な経費	弁護士無料法律相談	60万円
	司法書士無料法律相談	14万円
	消費生活・多重債務相談	26万円
	合同相談	26万円

20 女性相談員活動強化事業（児童家庭課）

H26 421万円（**H25** 418万円） 国133万円 市288万円

何のために？

夫婦の問題、DV被害等女性に関するさまざまな相談をする中で、関係機関との連携を図りながら自立支援に向けた取り組みを行います。

男女共同参画社会の形成

協働のまち推進課 850-0159

21 男女共同参画社会の推進（協働のまち推進課）

H26 109万円（**H25** 58万円） 財源 市109万円

何のために？

男女共同参画社会の実現に向け、平成22年度に策定した「第2次豊見城市男女共同参画プラン」の各施策を推進するとともに、男女共同参画講座やパネル展の開催、男女共同参画に関する標語募集を行い、意識啓発に取り組みます。

主な経費	男女共同参画会議委員報酬	20万円
	男女共同参画講座講師謝礼金	6万円
	男女共同参画講座一時保育謝礼金	8万円
	男女共同参画に関する標語募集	38万円
	男女共同参画都市宣言パネル作成	34万円
	その他	3万円



男女共同参画講座

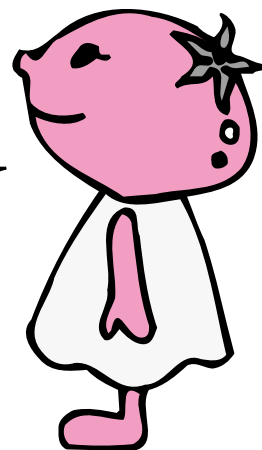


男女がお互いにその人権を尊重し性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮し、かつ、共にあらゆる領域において利益と責任を分かち合える社会が、男女共同社会です。



男女共同参画パネル展

私たちのまわりの
男女のパートナーシップ
についてこの機会に
考えてみませんか？



平和行政の推進


生涯学習振興課 850-3582

22 青少年の平和学習交流（生涯学習振興課）

H26 103万円 (**H25** 44万円)  財源 市103万円

何のために？

広島県大竹市と本市の中学生が平和の尊さ、文化、歴史などについて学習するとともに交歓交流を行い友情を培います。

 **メモ** 交流期間 平成26年8月5日(火)～8日(金) (予定) (派遣) 3泊4日
参加対象 市内中学生12人・大竹市中学生

主な経費	「市少年平和大使」補助金	63万円
	県外旅費	20万円
	費用弁償	10万円



広島県大竹市の中学生と平和の尊さを学びます。

2

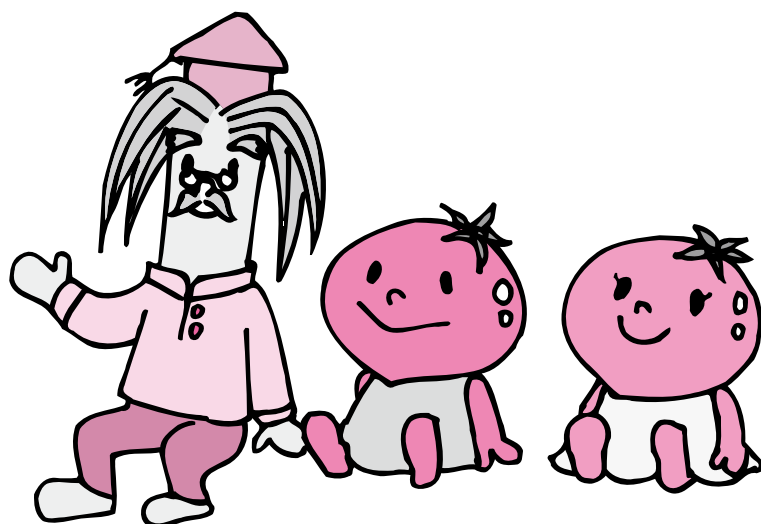
子どもが生きる学びと 文化のまちづくり

2-1 教育の充実

2-2 子育て環境の充実

2-3 地域文化の振興

2-4 生涯学習社会の確立



幼児教育・義務教育の充実

学校施設課 850-0354

学校教育課 850-0961

学校給食センター 850-4585

新規

23 ゆたか幼小学校物品整備事業（学校教育課）

H26 1億8万円  財源 市1億8万円


何のために？

上田幼稚園・小学校より分離する「ゆたか幼稚園・小学校」の開校にあたり、必要となる消耗品備品等を整備します。

主な経費	消耗品費	2,008万円
	備品購入費	8,000万円

新規（一括交付金）

24 幼稚園給食導入事業（学校施設課・学校給食センター・学校教育課）

H26 6,393万円  財源 県4,914万円 市1,479万円

何のために？

平成27年度から始まる幼稚園給食の実施に向け、給食配膳室の整備を行うほか、消耗品（食器、箸、カゴ等）及び備品（食缶、コンテナ、大釜等）を購入します。

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
給食配膳室整備事業 （学校施設課）	一括3,575万円 配膳室設計業務、工事管理業務、配膳室建設工事費	（県2,660万円、市915万円）
学校給食提供事業 （学校給食センター）	一括2,373万円 消耗品、備品購入費	（県1,898万円、市475万円）
学校給食提供事業 （学校教育課）	一括445万円 備品購入費	（県356万円、市89万円）

新規（一括交付金）

25 真空冷却機購入事業（学校給食センター）

H26 2,500万円  財源 県2,000万円 市500万円



何のために？

学校給食の和え物やサラダ等は、調理後の2次汚染を防ぐため、急速に冷却し冷蔵庫等で保管する必要があります。

そのために不可欠な真空冷却機を高性能で容量の大きな機種に買替え、次年度からの幼稚園への給食提供開始による食数増にも対応してきます。

主な経費	真空冷却機購入費	2,500万円
------	----------	---------

26 ゆたか幼稚園 新增築事業（学校施設課）

H26 2億9,500万円  ~~H25~~ 5億1,540万円  財源 県8,824万円 市2億676万円
（うち借金1億5,560万円）

何のために？

過大規模校となった上田幼稚園の分離新設校建設のため、園舎の建設を行います。

主な経費	園舎整備工事費	2億6,220万円
	外構整備工事費	3,280万円

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

27 小1・中3教室クーラー設置事業（学校施設課）

H26 1,750万円（**H25** 628万円）財源 県874万円 市876万円

何のために？

学校生活が初年度となる小学校1年生及び高校受験の準備期間となる中学校3年生の普通教室にクーラーを設置し、学習環境の充実を図ります。

主な経費 クーラー設置工事費 1,750万円

28 ゆたか小学校 新增築事業（学校施設課）

H26 19億1,095万円（**H25** 30億4,044万円）財源 国7億8,472万円、県6,554万円
市10億6,069万円
（うち借金8億5,210万円）

何のために？

過大規模校となった上田小学校の分離新設校を建設します。

主な経費	工事監理費	3,640万円	グラウンド整備費	1億2,230万円
	磁気探査費	108万円	外構整備費	2億6,100万円
	校舎建設費	10億6,200万円	屋内運動場建設費	2億5,850万円
	用地測量費	465万円	プール建設費	1億4,000万円
	消耗品費	2万円	太陽光発電整備費	2,500万円

29 学校施設の整備（学校施設課）

H26 1,730万円（**H25** 1,490万円）財源 市1,730万円

何のために？

老朽化の著しい建物を重点的に管理点検し、児童生徒の安全、教育環境の確保に努めます。

主な経費	幼稚園維持工事費	100万円
	小学校維持工事費	1,250万円
	中学校維持工事費	380万円

主な内容 伊良波小学校バックネット設置工事（320万円）

30 上田小学校改築事業（学校施設課）

H26 1億1,550万円（**H25** 1,800万円）財源 市1億1,550万円（うち借金8,660万円）

何のために？

校舎の老朽化に伴い、建物の改築が必要になるため、実施設計業務を行います。

主な経費 実施設計業務 1億1,550万円

(一括交付金)**31 電子黒板整備事業** (学校教育課・学校施設課)**H26** 8,475万円 (**H25** 2億4,640万円) **財源** 県6,717万円 市1,758万円**何のために?**

児童生徒の学習理解に大きな効果を発揮する電子黒板を全小・中学校の特別室及び新設校(ゆたか小学校)に整備し、学力向上を図ります。また、各小学校に整備された電子黒板をネットワークが利用できる環境に整備します。

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
電子黒板整備事業 (学校教育課)	一括8,070万円(県6,456万円、市1,614万円) 備品購入費	
電子黒板整備事業 (学校施設課)	一括405万円(県261万円、市144万円) LAN工事費	

(一括交付金)**32 学力向上サポート事業** (学校教育課)**H26** 2,733万円 (**H25** 2,718万円) **財源** 県2,186万円 市547万円**何のために?**

市内小中学校に学力向上推進補助員を配置し、学習の理解が遅れている児童生徒へきめ細かな指導を行います。

主な経費	賃金	2,358万円
	社会保険料	375万円

(一括交付金)**33 パソコン教室整備事業** (学校教育課)**H26** 2,295万円 (**H25** 1,113万円) **財源** 県1,836万円 市459万円**何のために?**

伊良波中学校、ゆたか小学校のパソコン教室にある古くなったパソコンを入れ替え、生徒の情報端末操作技術の向上を図ります。

主な経費	備品購入費	2,295万円
------	-------	---------

34 理科備品整備事業 (学校教育課)**H26** 1,000万円 (**H25** 1,000万円) **財源** 国750万円 市250万円**何のために?**

小学校の理科、算数及び中学校の理科、数学の教材備品を整備することで児童生徒の興味関心を引きつけ、学力の向上を図ります。

主な経費	備品購入費	1,000万円
------	-------	---------

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

(一括交付金)**35 適応指導教室の充実** (学校教育課)

H26 773万円 (H25 951万円) 財源 県397万円 市376万円

何のために?

不登校児童生徒を対象に学習支援や体験活動、相談活動等ができる適応指導教室の充実を図ります。

主な経費	嘱託員報酬	202万円
	嘱託員社会保険料	31万円
	臨時職員賃金	429万円
	臨時職員社会保険料	68万円
	その他経費	43万円

(一括交付金)**36 登校支援員配置事業** (学校教育課)

H26 279万円 (H25 279万円) 財源 県223万円 市56万円

何のために?

登校支援員を巡回させ、不登校や不登校傾向にある児童やその保護者の支援を充実させます。

主な経費	賃金	279万円
------	----	-------

37 学校公用車整備事業 (学校教育課)

H26 230万円 (H25 240万円) 財源 市230万円

何のために?

学校運営の充実を図る為、ゆたか小学校の公用車を購入します。

主な経費	備品購入費	230万円
------	-------	-------

38 宿泊英語学習事業 (学校教育課)

H26 65万円 (H25 68万円) 財源 市65万円

何のために?

中学生を対象に英会話のみの環境である英語キャンプを実施し、国際理解や英語力の向上を図ります。

主な経費	謝礼金	54万円
	使用料	9万円
	消耗品	2万円

39 私立幼稚園就園奨励補助事業 (学校教育課)

H26 606万円 (H25 647万円) 財源 国151万円 市455万円

何のために?

保護者の経済的負担軽減のため、私立幼稚園に在園する園児の保育料減免を行う設置者に対し、補助金を交付します。

主な経費	私立幼稚園就園奨励補助金	606万円
------	--------------	-------

(一括交付金)

40 預かり保育事業 (幼稚園) (学校教育課)**H26** 5,547万円 (**H25** 4,831万円)  財源 預かり保育料3,113万円
県1,781万円 市653万円

何のために?

保護者の就労形態の多様化に対応するための支援の一環として、幼稚園において預かり保育を行います。



保育料：月額 5,000円
預かり保育は春・夏・秋・冬休みも含む18時30分まで行っております。
預かり保育の運営は保育料で賄われています。
保育料の納入にご協力ください。



伊良波幼稚園の預かり保育

主な経費	臨時職員賃金	4,707万円
	臨時職員社会保険料	730万円
	消耗品費	93万円
	その他経費	17万円

(一括交付金)

41 小・中学校選手派遣事業 (学校教育課)**H26** 550万円 (**H25** 500万円)  財源 県213万円 市337万円

何のために?

市立小・中学校のクラブ活動 (スポーツ・文化) における県外・離島の大会派遣費用の一部について補助を行います。

主な経費	小中学校選手派遣費補助金	
	県外分	400万円
	県内離島分	150万円

42 学習支援ソフト更新事業 (学校教育課)**H26** 295万円 (**H25** 316万円)  財源 市295万円

何のために?

コンピュータを活用し、児童生徒の学力向上を図り、コンピュータに慣れ親しみ情報社会に対応できる能力を育成する事を目的に、市内全小中学校のパソコン教室に学習支援ソフトを導入します。

主な経費	学習支援ソフト利用料	295万円
------	------------	-------

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

(一括交付金)

43 学習支援補助員配置 (学校教育課)

H26 745万円 (H25 741万円) 財源 県596万円 市149万円

何のために?

中学校や教育相談室における別室指導を要する児童・生徒に対し、心のよりどころになる居場所を提供すると共に、児童・生徒の状況に応じた教科指導を行う教師を補助するため「学習支援補助員」を配置します。

主な経費	臨時職員賃金	643万円
	社会保険等	102万円

44 市学力到達度調査 (学校教育課)

H26 310万円 (H25 312万円) 財源 市310万円

何のために?

全国との学力格差解消のため、その学年における学習内容の定着度を確認し、今後の指導に生かすため「市学力到達度調査」を実施して、全国学力学習状況調査と連携した検証システムを構築します。

メモ 実施する学年：小学校2年～6年、中学校は全学年

(一括交付金)

45 外国語(英語)活動の充実(小学校) (学校教育課)

H26 713万円 (H25 709万円) 財源 県570万円
市143万円

何のために?

国際化時代に対応できる人材の育成を目的として、小学校の外国語活動や総合的な学習の時間に日本人英語教師を配置します。

講師派遣 NPO法人国際言語センター



英語で話せるかな?

主な経費	講師派遣委託	713万円
------	--------	-------

(一括交付金)

46 英語教育の充実(小学校、中学校) (学校教育課)

H26 1,590万円 (H25 1,582万円) 財源 県1,272万円 市318万円

何のために?

児童・生徒の英語力の向上を図るため、外国人英語補助員を配置します。

主な経費	外国人英語補助員報酬	1,383万円
	社会保険等	207万円



(一括交付金)

47 情報教育の充実（小学校、中学校）（学校教育課）**H26** 593万円（**H25** 590万円）財源 県474万円
市119万円**何のために？**

情報社会に対応できる人材を育成するため、情報教育指導補助員を配置し、コンピュータを利用した授業の充実強化を図ります。

主な経費	指導補助員賃金	512万円
	社会保険等	81万円



熱心にパソコンに向かう生徒達

48 こころの教室相談員の配置（学校教育課）**H26** 137万円（**H25** 137万円）財源 市137万円**何のために？**

生徒の悩み、不安、ストレスに対し、気軽に相談できる「こころの教室相談員」を各中学校に配置します。

主な経費	こころの教室相談員報酬	137万円
------	-------------	-------



各中学校に設置されたこころの教室

49 学校評議員の配置（学校教育課）**H26** 30万円（**H25** 30万円）財源 市30万円**何のために？**

保護者や地域住民等の学校運営に対する意向を把握し、必要に応じ学校運営に反映させることを通して学校・家庭・地域が連携協力し、地域に開かれた学校づくりに資するため「学校評議員」を配置します。

主な経費	学校評議員報償費	30万円（小学校21万円・中学校9万円）
------	----------	----------------------

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

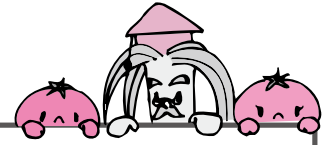
50 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助（学校教育課）

H26 7,154万円（**H25** 6,552万円） 財源 国94万円、市7,060万円

何のために？

経済的に困窮している世帯へ児童生徒の教育費（給食費等）を援助します。

主な経費 要保護及び準要保護児童生徒援助費 6,849万円
特別支援教育就学奨励金 305万円



教育の充実のために！

市教育委員会では、学力向上推進、特別支援教育、生徒指導・教育相談等の課題を解決するため、次の施策を展開しています。

●**学力向上推進**

国及び県の学力調査を踏まえ、市単独事業として学力到達度調査を実施し、学力の向上を図ります。また、学力向上対策補助員を小学校に配置します。

国	全国学力・学習状況調査	4月	小学校6年生	中学校3年生
県	学力到達度調査	11月	小学校3年生、5年生	中学校2年生
市	学力到達度調査	10月	中学校3年生	
		12月	小学校2年生～6年生、	中学校1年生
		1月	中学校2年生	
学力向上推進補助員		小学校	8人、	中学校 3人

●**特別支援教育**

特別に支援を必要とする幼児・児童生徒に特別支援教育補助員を配置し、特別支援教育の充実に努めます。

幼稚園	10人
小学校	24人、中学校 6人

●**教育相談等**

いじめ、不登校、問題行動、学習の遅れ等を改善するための対策を実施します。

市派遣	学習支援補助員	配置校	豊見城中学校 長嶺中学校 伊良波中学校 適応指導教室（総合グラウンド 1F）
	教育相談員		適応指導教室（総合グラウンド 1F）
	こころの教室相談員		豊見城中学校 長嶺中学校 伊良波中学校
	自立支援コーディネーター		各中学校へ巡回派遣
	自立支援教室指導員		各中学校の要請に応じて配置

51 学校給食の充実（学校給食センター）

H26 1億3,223万円（**H25** 1億2,344万円）**財源**▶市1億3,223万円

何のために？

成長期にある児童・生徒に栄養バランスのとれた給食を提供するとともに、生活の基本となる「食」を教育の一環とし、給食を生きた教材として食育指導に務めます。

平成24年度から開始している業務の一部民間委託を更に充実させ、学校給食の安定的な供給を図ります。

主な経費	学校給食調理等民間委託	9,263万円
	備品購入	470万円
	燃料・光熱水費	2,368万円
	その他	1,122万円



食材（賄材料）の購入費は、児童・生徒の保護者が納める学校給食費で賄われています。給食費の納入にご協力ください。

学校給食費（月額）

- ・ 小学校1人4,000円（1食あたり220円）
- ・ 中学校1人4,500円（1食あたり250円）



座安小学校給食の様子

なかゆくい



いま、なぜ食育なのか？

○食をめぐる状況

近年、食生活をとりにまく社会環境の変化に伴い、子どもに食生活の乱れや健康に関して懸念されることが増加していることから、子どもへの望ましい食習慣の形成が国民的課題となっています。

- ・ 偏った栄養摂取や不規則な食生活などの食生活の乱れ
- ・ 肥満や過度の痩身
- ・ 生活習慣病の増大
- ・ 朝食欠食

食育とは？

- ① 生きる上での基本であって、知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの
- ② 様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること



○食育の目標

- ① 食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。【食事の重要性】
- ② 心身の成長や保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身につける。【心身の健康】
- ③ 正しい知識・情報に基づいて、食物の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。【食品を選択する能力】
- ④ 食物を大事にし、食物の生産等にかかわる人々へ感謝する心をもつ。【感謝の心】
- ⑤ 食のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。【社会性】
- ⑥ 各地域の産物、食文化や食にかかわる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。【食文化】

2

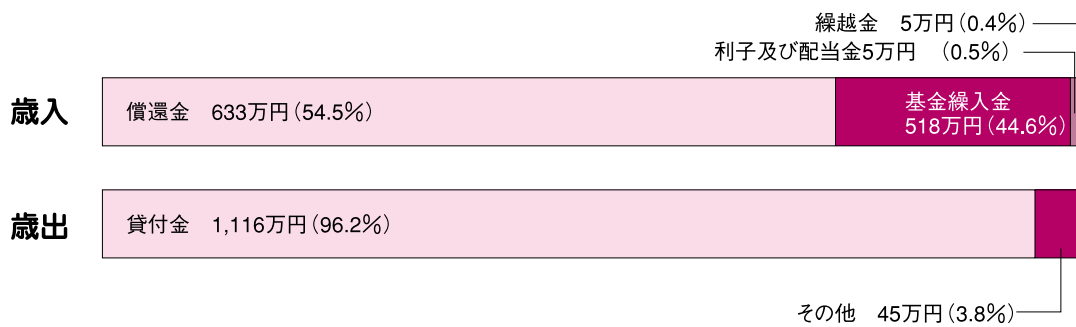
子どもが活きる学びと文化のまちづくり

52 育英会事業（学資の貸与）（学校教育課）

何のために？

向学心のある学生で、経済的理由により修学困難な者へ学資を貸与します。

育英会特別会計 H26 1,161万円（H25 1,185万円）



貸与額 (月 額)	県内大学生（専門学校及び短期大学含む）	30,000円
	県外大学生（専門学校及び短期大学含む）	50,000円
貸与期間	在学期間中（正規の修業期間）	
返 還	高等学校在学期間中貸与を受けた者	4年以内
	高等専門学校または短期大学在学中貸与を受けた者	8年以内
	大学在学期間中貸与を受けた者	10年以内
	高等学校並びに短期大学在学期間中引き続き貸与を受けた者	10年以内
	高等学校並びに大学の在学期間中引き続き貸与を受けた者	12年以内

53 校務用コンピュータ整備事業（学校教育課）**H26** 200万円（**H25** 200万円）**財源** 市200万円**何のために？**

校務用パソコンの整備を行い、校務の効率化を図ります。

主な経費 パソコン購入費 200万円

（一括交付金）**54 自立支援教室指導員等配置事業**（学校教育課）**H26** 951万円（**H25** 874万円）**財源** 県596万円 市355万円**何のために？**

市教育委員会に自立支援教室指導員等を配置し、個別的な生活指導や学習支援等が必要とされる学校へ派遣します。

主な経費	嘱託員報酬	129万円
	託員社会保険料	32万円
	臨時職員賃金	643万円
	臨時職員保険料	102万円
	その他経費	45万円

子育て環境の充実

児童家庭課 850-0143

新規**55 子育て世帯臨時特例給付金給付事業**（児童家庭課）**H26** 1億269万円 **財源** 国1億269万円**何のために？**

平成26年4月からの消費税率引上げに際し、臨時的な給付措置として給付金を支給することにより、「子育て世帯への影響の緩和」及び「子育て世帯の消費の下支えを図ること」を目的としています。対象者は、平成26年1月分の児童手当・特例給付の受給者のうち平成25年の所得が所得制限額に満たない方であり、対象児童1人につき1万円が支給されます。

主な経費	時間外勤務手当	406万円	郵便料金	89万円
	臨時職員社会保険料	55万円	口座振替手数料	97万円
	臨時職員賃金	377万円	委託料	124万円
	消耗品費	10万円	備品借上料	110万円
	印刷製本費	21万円	子育て世帯臨時特例給付金	8,980万円

新規**56 保育士処遇改善臨時特例事業**（児童家庭課）**H26** 4,295万円 **財源** 県3,758万円 市537万円**何のために？**

保育士の人材確保対策を推進する一環として、保育士の処遇改善に取り組む保育所へ資金の交付を行うことにより、保育士の確保に努めます。

主な経費	補助金	4,266万円
	消耗品費	29万円

新規**57** 子ども・子育て支援事業（児童家庭課）

H26 964万円 財源 県500万円 市464万円

何のために？

子ども・子育て支援法により、子ども・子育て会議を設置し、子ども・子育て支援事業計画の調査審議を行い、子育て支援の充実を図ります。

主な経費	報酬	24万円
	委託費	940万円

新規**58** 認証保育園事業（児童家庭課）

H26 1,016万円 財源 県1,005万円 市11万円

何のために？

市内の認可外保育施設のうち、県の「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書交付を受けている認可外保育施設の中から、本市が「認証保育園」として指定し、保育士等の処遇改善及び運営費助成を図ります。



主な経費	運営費補助金	596万円
	人件費補助	420万円

新規**59** 法人立認可保育園施設修繕事業（児童家庭課）

H26 400万円 財源 県395万円 市5万円

何のために？

法人立認可保育園の保育面積確保のため、部屋の配置換えや間仕切り移動等により、保育面積を拡大し、児童の受け入れ人数の増加を図ります。

主な経費	補助金	400万円
------	-----	-------

新規**60** 母子家庭等高等技能訓練促進費（児童家庭課）

H26 360万円 財源 国270万円 市90万円

何のために？

母子家庭の母又は父子家庭の父が、就職に有利な国家資格の取得を目指して養成機関に通う場合、修業期間中の生活の負担軽減を目的とした高等技能訓練促進費を支給し、自立に向けた経済的支援を行います。

主な経費	母子家庭等高等技能訓練促進費	360万円
------	----------------	-------

新規（一括交付金）**61 気になる子巡回相談事業（児童家庭課）****H26** 290万円 **財源** 国232万円 市58万円**何のために？**

公立・法人立認可保育園及び認可外保育施設における「気になる子」へのきめ細かい対応を図るため、臨床心理士を配置し保育の充実を図ります。

主な経費	報酬	245万円
	共済費	45万円

62 放課後児童クラブ建設事業（児童家庭課）**H26** 7,115万円（**H25** 3,010万円）**財源** 県5,699万円 市16万円 その他1,400万円**何のために？**

豊崎及びゆたか小学校内に設けられている放課後児童クラブ設置用スペースに、放課後児童クラブを建設し、放課後児童の健全育成を推進します。

主な経費	【豊崎児童クラブ】	主な経費	【ゆたか児童クラブ(仮)】
	設計監理業務委託料 223万円		施工監理業務委託料 189万円
	工事費 3,714万円		工事費 2,990万円

（一括交付金）**63 認可外保育園環境整備事業（児童家庭課）****H26** 285万円（**H25** 1,805万円）**財源** 県228万円、市57万円**何のために？**

子育て世代の人口増に伴い待機児童数が増え続けていることから、待機児童の受け皿となっている認可外保育園の施設整備に対して補助を行うことにより、保育園を向上させるとともに認可化を促します。

主な経費	認可外保育園環境整備補助金	285万円
------	---------------	-------

64 保育所入所待機児童対策特別事業（児童家庭課）**H26** 346万円（**H25** 921万円）**財源** 県328万円 市18万円**何のために？**

認可外保育施設に保育材料等を補助し、また施設指導監督基準を満たすために必要な費用を助成します。

65 児童手当事業（児童家庭課）**H26** 14億5,553万円（**H25** 14億3,802万円）

財源▶ 国10億1,488万円 県2億1,909万円 市2億2,156万円

何のために？

児童を養育している方に手当を支給することにより「家庭等における生活の安定」及び「次代の社会を担う児童の健やかな成長に資すること」を目的としています。

支給月は2月・6月・10月でそれぞれ前月分までが支給されますが、所得制限が設けられており、所得制限額未満の場合は、3歳未満の児童は月額一律15,000円、第1子及び第2子は月額10,000円、第3子以降は月額15,000円、中学生は月額一律10,000円、所得が一定額以上の場合は、児童一人につき月額5,000円が支給されます。

主な経費	児童手当	14億5,307万円
	委託料（データ入力等）	40万円
	需用費（印刷製本費等）	29万円

66 安心こども基金特別対策事業（児童家庭課）**H26** 4,125万円（**H25** 8,250万円）財源▶ 県2,750万円 市1,375万円**何のために？**

賃貸物件を活用して保育所整備を行い、待機児童の多い0～2歳児の受入を増すことにより、待機児童の解消に努めます。

主な経費	安心こども基金特別対策事業施	賃貸物件による保育所整備事業
		4,125万円

67 ファミリー・サポート・センター事業（児童家庭課）**H26** 235万円（**H25** 246万円）

財源▶ 国117万円 市118万円

何のために？

仕事と育児の両立を支援するため、安心して子育てができるように子育ての援助をして欲しい人「おねがい会員」と子育てを援助したい人「まかせて会員」が会員となり、お互いが地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の組織で、相互援助活動を行います。



68 市立保育所・法人立保育園の運営費（児童家庭課）

H26 20億1,055万円 (**H25** 19億9,878万円)

財源▶ 保育料4億4,374万円 国6億4,674万円 県3億2,537万円
市5億9,225万円 その他245万円

何のために？

家族の就労などのため、昼間家庭で保育ができない保育を必要とする児童を家族に代わり保育します。本年度は市立2保育所、法人立15保育園あわせて2,004人（H26.4.1現在）の児童を保育します。



メモ▶▶▶ 保育料は児童の保育にかかる大切な財源です。期限内の納付にご協力ください。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
市立 市立保育所運営費 (121人)	1億6,869万円（保育料2,690万円、その他245万円、市1億3,734万円、県200万円） 市立保育所の運営にかかる経費です。	
法人立 保育園運営費負担金 (1,883人)	18億4,178万円（保育料4億1,684万円、国6億4,674万円、県3億2,337万円、市4億5,483万円） 法人立保育園の運営にかかる経費を負担します。	
法人立 クリーンアドベン チャー補助金	8万円（市8万円） 児童の清掃活動に補助をします。	

69 市立保育所・法人立保育園における特別保育事業（児童家庭課）

H26 1億1,585万円 (**H25** 1億568万円) 財源▶ 県6,724万円 市4,861万円

何のために？

家族の就労形態の多様化やさまざまな保育ニーズに対応するため、市立保育所・法人立保育園において特別保育を実施します。



可愛い笑顔でハイチーズ！

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
障がい児保育事業	1,500万円（市1,500万円） 集団保育が可能な障がい者を有する児童の保育を行います。	
特定保育事業（法人立のみ）	543万円（県362万円、市181万円） パート等により育児が出来ないときに保育を行います。	
延長保育	8,212万円（県5,475万円、市2,737万円） 延長保育を行う認可保育園に時間外保育に係る費用や軽食等の補助を行います。	
病児・病後児保育	1,330万円（県887万円、市443万円） 家族の就労のため昼間保育を必要とする乳幼児が、病気の回復期で集団保育が困難となっている期間、指定施設（松岡病児保育センター・ぐしこどもクリニック「び～なっつ」）において保育を行います。	

70 認可外保育園・自治会幼児園への支援（児童家庭課）

H26 4,638万円（H25 3,277万円）  **財源** 県3,172万円 市1,618万円

何のために？

市内にある認可外保育園や自治会幼児園に給食費支給や健康診断などの補助を行います。



こいのぼり掲揚式の様子

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
児童健康診断 (新すこやか保育事業)	323万円(県291万円、市32万円) 入所児童の内科、歯科の健診にかかる経費を負担します。	
給食費補助金 (新すこやか保育事業)	1,560万円(県1,404万円、市156万円) 給食費補助を行い給食内容の強化を図ります。	
調理員検便 (新すこやか保育事業)	12万円(県11万円、市1万円)	
損害賠償責任保険 (新すこやか保育事業)	31万円(県28万円、市3万円)	
認可外保育施設給食委託料	2,010万円(県1,414万円、市596万円) 給食・ミルクの現物支給を行い食育を推進します。	
食育推進事業 (ヨーグルト支給)	352万円(市) 児童の健やかな成長と健康支援を目的として、食育を推進します。	
自治会幼児園人件費補助金	173万円(市) 自治会幼児園の職員に係わる人件費を補助します。	
認可外保育施設保育教材費	120万円(市) 認可外保育施設の保育教材にかかる経費を補助します。	
職員の健康診断 (特別保育事業)	57万円(県24万円、市33万円) 職員の健診に係わる経費を負担します。	

2


子どもが活躍する学びと文化のまちづくり

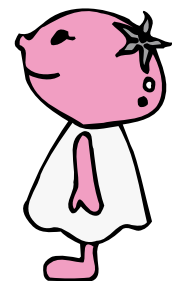
71 児童扶養手当の支給（児童家庭課）

H26 3億9,651万円（H25 4億551万円）  **財源** 国1億3,210万円 市2億6,441万円

何のために？

父母の離婚などにより父または母と生計を共にしていない児童の父または母、あるいは父または母にかわってその児童を養育している人に児童扶養手当を支給します。

 受給者の所得や児童の数に応じて手当額が変わります。



72 母子家庭自立支援教育訓練給付金の支給（児童家庭課）H26 30万円（H25 60万円）財源 国22万円 市8万円**何のために？**

母子家庭の母、または父子家庭の父が技術を身につけるための通信教育や専門学校への進学にかかる受講料の約20%を受講終了後に支給します。（上限10万円）

主な経費 母子家庭自立支援教育訓練給付金 30万円

73 児童クラブの運営費（児童家庭課）H26 9,762万円（H25 8,724万円）財源 県6,508万円 市3,254万円**何のために？**

仕事などにより、保護者が昼間いない家族の児童（おおむね10歳未満の小学生）に、適切な遊び及び安心して過ごすことのできる生活の場を与えている市内の放課後児童クラブに対し、事業に要する経費について予算の範囲内で補助を行います。

主な経費 放課後児童健全育成事業補助金 9,762万円

74 母親クラブの活動助成（児童家庭課）H26 15万円（H25 23万円）財源 市15万円**何のために？**

児童館を活動拠点として地域の子どもの健全育成を図り、さらには地域の児童福祉の向上に役立つ諸活動をボランティアの立場で実践することを目的に、母親など地域住民の積極的参加による組織活動の促進を図ります。

メモ 1 組織あたり5万円

主な経費 地域組織活動育成費補助金 15万円



わくわく児童館母親クラブの皆さん

2

子どもが活躍する学びと文化のまちづくり

75 子どもにやさしいまちづくり事業（児童家庭課）

H26 60万円（**H25** 50万円）**財源**→市60万円

何のために？

地域全体で子どもたちを育成する環境をつくるために、補助を行い、子どもたちを主役としたイベントを開催します。

主な経費 子どもにやさしい街づくり推進事業補助金 60万円



練習の成果を発表します

主 な 事 業

事業名	事業内容など
わらびんちゃあ遊愛 フェスティバル	日 程：平成26年11月（予定） 場 所：市立中央公民館 出店、バザー、舞台発表、あそびコーナーなど

76 子育て支援ネットワーク事業（児童家庭課）

H26 822万円（**H25** 791万円）**財源**→市822万円

何のために？

子育てに悩んでいる人や児童虐待などを早期に発見・対応し、安心して生み育てられる地域づくりのため、要保護児童対策地域協議会を設置し関係機関によるネットワークの構築をし虐待防止に向けての各取組（子育て講座、広報活動、講演会の開催）を行います。また、家庭児童相談室を設け、家庭児童相談員が支援につなげるための相談業務を行います。

療育支援事業では発達の子とその保護者を対象に市内受託施設と協働で支援を行います。

主な経費 家庭相談員報酬 355万円
療育支援委託料 295万円



77 地域子育て支援拠点事業（児童家庭課）

H26 929万円（**H25** 812万円） 財源 県709万円 市220万円

何のために？

地域全体で子育てを支援する基盤の形成を図るため、子育て家庭等に対する育児不安について相談指導、育児支援を行います。

主な経費 地域機能強化型（公立保育所内実施） 499万円
ひろば型（法人立保育所内実施） 430万円

豊見城市 ファミリー・サポート・センター

おねがい会員

（子育ての援助を受けたい人）

- * 豊見城市内に在住または勤務している人。
- * 生後 6 か月から小学生以下

まかせて会員

（子育ての援助を行いたい人）

- * 豊見城市内に在住する 20 歳以上の人
- * センターが指定する講座を受講した人

どっちも会員

（両方の会員に登録した）

「ファミリー・サポート・センター事業」は、子育ての援助をしてほしい人「おねがい会員」と、子育ての援助をしたい人「まかせて会員」が会員となり有償でお互いが地域の中で助け合いながら子育てをする相互援助活動組織（有償ボランティア）です。

****こんな時に利用できます****

-  保育園・幼稚園等の送迎
-  保育園・幼稚園等の開始前や終了後の預かり
-  学校や塾などへの送迎
-  保護者の傷病や外出・リフレッシュ（買い物・通院・習い事等）の場合の預かり

* 子どもを預かる場所は、原則として子育てを援助したい「まかせて会員」のお宅で行います。
* 原則として、宿泊は行いません。

****サポートの流れ****


- ①センター窓口にて入会手続きを行います。
- ②センターに依頼の連絡を行います。
- ③アドバイザーは「まかせて会員」へ援助の打診をします。
- ④「おねがい会員」と子ども「まかせて会員」「アドバイザー」とでセンターで事前打合せ（顔合わせ）を行います。
- ⑤「まかせて会員」は援助活動をします。
- ⑥「おねがい会員」は「まかせて会員」へ報酬費を支払います。
- ⑦「まかせて会員」は活動報告書をセンターへ提出します。

月曜日～金曜日 （祝日を除く）	7:00～19:00	600円
	19:00～21:00	700円
土曜日・日曜日・ 祝祭日・年末年始 （12/29～1/3）	7:00～21:00	700円

* 料金は、その都度、直接支払い。
* 登録時に、保険に加入（センター負担）

お問い合わせ 豊見城市ファミリー・サポート・センター
開所時間 月～金曜日（午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分）
TEL 098-850-0143 FAX 098-856-7046
〒901-0292 豊見城市字翁長 854-1
（豊見城市役所 児童家庭課内）

● 真嘉部コミュニティセンター（児童家庭課）

H26 1,812万円（H25 1,812万円） 財源 市1,812万円

何のために？ 児童厚生員の指導のもと、遊びを通して多くの仲間と触れ合い情操を豊かにし、諸行事や他施設との交流などで児童の健全育成を図ります。また市民サービスの一環として住民票・印鑑証明の発行や中央図書館の返却ボックスが設置されています。

【場 所】 字根差部375-2 【休 館 日】 日曜・祝祭日・慰霊の日・年末年始
 【開 館 日】 月曜日～土曜日 【対 象 者】 児童（4歳以下は保護者同伴）
 【開館時間】 午前10時～午後6時 ※お問い合わせ：真嘉部コミュニティセンター TEL840-6828

主な経費 委託料 1,812万円

● わくわく児童館（児童家庭課）

H26 787万円（H25 835万円） 財源 市787万円

何のために？ 児童厚生員の指導のもと、児童に健全な遊びを与えて、その体力を増進し情操を豊かにし、児童の健全育成を図ります。また児童館活動に加えて親子通園事業を実施しています。

【場 所】 字保栄茂1153-109 【休 館 日】 日曜・祝祭日・慰霊の日・年末年始
 【開 館 日】 月曜日～土曜日 【対 象 者】 児童（4歳以下は保護者同伴）
 【開館時間】 午前10時～午後6時 ※お問い合わせ：わくわく児童館 TEL856-7124

主な経費 賃金（厚生員） 462万円
 需用費（消耗品など） 106万円

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

0歳から就学前のお子さんと家族のための子育て応援施設

豊見城市子育て支援センター

育児や子育てで、いろいろ気になることや困っていることなど、どんなことでも一人で悩まずにご相談ください。また、近くに友だちがいない、遊ぶ場所が少ない…

そんな思いのお母さん、お子さんと一緒に遊びにきませんか？おもちゃや絵本を準備して待っています。

[所在地] 豊見城市字座安239番地5（座安保育所内）

[事業内容] ・子育て親子の交流・育児相談・地域育児情報の提供
 ・子育て講演会や講習の実施・ボランティアの受け入れ
 ・地域における出前支援

[開所曜日] 月曜日～金曜日 休業（土、日曜日 祝祭日 年末年始 慰霊の日）

[利用時間] 午前9時30分～12時（0歳から就学前児の親子）
 午後13時～15時（0歳、1歳児の親子）

[対象者] 就学前のお子さんをお持ちの方とその家族
 お問い合わせ 子育て支援センターぐっぴー

TEL850-9214



お気軽に
足をお運び
ください。

地域文化の振興

文化課 856-3671
生涯学習振興課 850-3582

新規（一括交付金）

78 組踊継承事業（文化課）

H26 540万円 財源 県432万円 市108万円

何のために？

平成24年度に復元した組踊「雪払」の台本を用いて上演を行います。また、組踊の普及と「しまくとぅば」の継承を目的に市内小学校2校で組踊鑑賞会を開催します。

主な経費	・組踊学校鑑賞会委託料	54万円
	・組踊「雪払」上演委託業務	486万円

（一括交付金）

79 豊見城市内文化財説明板設置事業（文化課）

H26 377万円（H25 420万円）財源 国302万円 市75万円

何のために？

地域の文化財を広く市民等へ周知し、地域の文化・歴史への関心を高めてもらうことを目的として、市内の文化財等を対象に説明板の設置を行います。

主な経費	委託費	377万円
------	-----	-------

80 埋蔵文化財確認調査事業（文化課）

H26 1,287万円（H24 252万円）財源 国1,030万円 市257万円

何のために？

埋蔵文化財の範囲及び性格等を明らかにし、埋蔵文化財の適切な保護を行います。

主な経費	委託費	1,257万円	報償費	2万円
	消耗品費	8万円	燃料費	2万円
			車輜リース料	18万円

81 全沖縄子どもエイサーまつり（生涯学習振興課）

H26 140万円（H25 203万円）財源 対米請求権地域振興助成金130万円
市10万円

何のために？

県内各地の子ども会の参加による「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催します。地域の伝統芸能であるエイサーの継承発展を図ることを目的に子どもエイサーの競演が行われます。

主な経費 補助金 140万円
開催時期：平成26年7月27日



全沖縄子どもエイサーまつり

2

子どもが活きる学びと文化のまちづくり

82 歴史民俗資料展示室の運営（文化課）H26 94万円（H25 79万円） 財源 市94万円**何のために？**

市内全域から戦前・戦後の貴重な民俗・民具資料を収集し、公開しています。

場 所：中央図書館1階
 開館時間：午前9時～午後5時
 休 館 日：月曜日、祝祭日及び年末年始
 ※資料収集については随時行っています。

主な経費	展示室の管理業務委託	61万円
	文化財の害虫防除及び環境維持対策委託	24万円
	展示用食品サンプル委託料	9万円



熱心に見つめる子ども達

83 市史の編集（文化課）H26 1,383万円（H25 1,451万円） 財源 市1,383万円**何のために？**

先人が築きあげた歴史と文化を後世に伝えるため、市史発刊にともなう資料収集及び調査を行います。

主な経費	編集嘱託員報酬	853万円
	嘱託員社会保険料	133万円
	通訳翻訳委託料	15万円
	原稿委託料	382万円



トミグスクンチュ大会での聞き取り調査

◇市史「移民編」編集事業

豊見城の移民について、体験者からの聞き取りを中心に当時の新聞記事や統計、移民者名簿などを参考にその実態を明らかにします。

発刊されている村史・市史等の販売

書 物 名	発 行 年	販売価格
豊見城村史復刻版	平成 7 年 2 月	2,000円
豊見城村史第9巻「文献資料編」	平成 1 0 年 3 月	3,000円
豊見城村史第6巻「戦争編」	平成 1 3 年 3 月	3,000円
豊見城市史第2巻「民俗編」	平成 2 0 年 3 月	3,000円
豊見城市史第3巻「新聞集成編」	平成 2 2 年 3 月	3,000円
とみぐすく写真帳	平成 1 0 年 3 月	2,000円
豊見城市史だより(4号～11号)	平成 7 年～ 平成 2 4 年	無 料 但し数に限り有



発刊されている村史・市史等

販売場所 市役所会計課・文化課

※豊見城市史だよりは、PDFファイルを公開していますのでダウンロードすることが可能です。

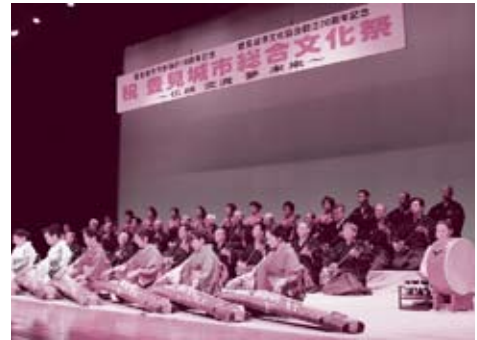
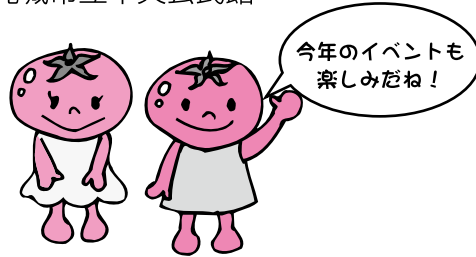
84 文化協会への運営補助（文化課）

H26 139万円（H25 139万円）  財源 市139万円

何のために？

文化の向上と活性化を図ることを目的に活動している市文化協会に運営の補助を行います。

第21回 豊見城市総合文化祭
開催時期：平成26年11月
会 場：豊見城市立中央公民館



伝統と文化の向上を願って

生涯学習社会の確立

生涯学習振興課 850-3582
中央図書館 856-6006

新規

85 図書館施設照明器具取替（LED化）事業（中央図書館）

H26 1,070万円  財源 市1,070万円

何のために？

経年劣化により故障の多い現在の蛍光灯をLED照明器具に取り替えることにより、適正な照度を確保するとともにランニングコストの削減による経済性の向上を図る。

主な経費	工事費	1,070万円
------	-----	---------

（一括交付金）

86 児童生徒派遣費補助事業（生涯学習振興課）

H26 404万円（H25 404万円）  財源 県204万円 市200万円

何のために？

市内の小中学生の学校外でのクラブ活動（スポーツ、文化）における県外及び離島への大会派遣費用の一部について補助を行います。

主な経費	県外選手派遣費補助金	364万円
	離島選手派遣費補助金	20万円
	離島児童生徒派遣費補助金	20万円

87 学校支援地域本部事業（生涯学習振興課）

H26 169万円（H25 168万円）財源 県111万円 市58万円

何のために？

市内の幼稚園、小中学校にボランティアを派遣し、地域の教育力を学校現場で活かすことにより、充実した学校運営を目指します。

主な経費	報償費	120万円
	需用費	25万円
	役務費	24万円



昔遊びもあるよ。学校支援地域本部事業

2

子どもが活躍する学びと文化のまちづくり

88 放課後子ども教室推進事業（生涯学習振興課）

H26 262万円（H25 216万円）財源 県154万円 市79万円 その他29万円

何のために？

市内の小中学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の協力を得て、勉強やスポーツの取り組みを行い子ども達の健全育成を推進します。

主な経費	報償費	64万円
	需用費	42万円
	役務費	31万円
	委託料	115万円
	備品購入費	10万円




放課後子ども教室の様子

89 豊寿大学の開講（生涯学習振興課）

H26 23万円（H25 23万円）財源 市23万円

何のために？

高齢者の生涯学習支援と仲間づくりや生きがいづくりを目的に開設します。

-  受講期間：2年
- 受講者：39人
- 受講内容：生涯学習講座、宿泊研修、市内巡り等

主な経費	講師謝礼金	12万円
	その他経費	11万円



豊寿大学の様子

90 生涯学習フェスティバル (生涯学習振興課)

H26 55万円 (H25 55万円) 財源 市55万円

何のために?

中央公民館を拠点に市民の参加する一般講座やサークル活動の成果の発表の場として、生涯学習フェスティバル実行委員会に補助します。

日程：平成27年2月21日(土)～22日(日)

会場：豊見城市中央公民館及び豊見城市陸上競技場

舞台発表・作品展示・子ども会発表会・中学生高校生バンド・ダンス・図書館コーナー・体験コーナーなど



人気の体験コーナー「豆腐作り」

主な経費 補助金 55万円

91 公民館講座 (生涯学習振興課)

H26 86万円 (H25 86万円) 財源 市86万円

何のために?

教養講座や夏休みの児童・生徒向けの体験講座を開講し、広く市民に生涯学習の機会を提供します。受講時期・受講者数・受講内容は、市広報やホームページにてお知らせします。

主な経費 講師謝礼金 86万円



育児講座の様子

92 図書資料の購入 (中央図書館)

H26 1,000万円 (H25 1,000万円) 財源 市142万円 その他858万円

何のために?

中央図書館では、市民が必要とする図書資料(図書、CD、DVD)の充実を図り、市民の生涯学習を支援します。

開館時間：火曜日～日曜日 午前10時～午後7時

(市内小中学校の夏休み期間中：午前9時半～午後7時)

休館日：月曜日、年末年始、祝祭日及び館内整理日

(詳しくは、広報紙及び市ホームページにてご確認ください。)



豊見城市中央図書館



慰霊の日について学ぶ



市内小学校でのブックトーク



市内中学校でのブックトーク

93 社会教育活動のための各種団体の育成（生涯学習振興課）

H26 358万円（H25 358万円）財源 市358万円

何のために？

社会教育活動を推進するため、各種団体に補助を行います。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
子ども会補助金	93万円（市93万円） さまざまな体験活動をとおして、子ども達の自主性や主体性を養うことを目的に活動している子ども会に補助をします。	
青年会補助金	47万円（市47万円） 地域及び青年同士のパイプづくりを目的に活動している青年会に補助をします。	
P T A 連合会補助金	39万円（市39万円） 子ども達の健やかな成長のために保護者と教職員が活動しているP T A連合会に補助をします。	
婦人会補助金	71万円（市71万円） 女性の持つ豊かな知性と感性を組織活動に生かし、地域づくりに取り組んでいる婦人会に補助をします。	
青少年育成市民会議補助金	70万円（市70万円） 街頭指導などの活動をとおして青少年の健全育成に取り組んでいる青少年育成市民会議に補助をします。	
ジュニアリーダー補助金	8万円（市8万円） 子ども会の運営指導やレクリエーション指導などの活動をしているジュニアリーダーに補助をします。	
成人式実行委員会補助金	30万円（市30万円） 新成人の今後の活躍に期待と激励の気持ちを込めて、開催される成人式典の企画・運営に取り組む各中学校実行委員会へ補助金を交付します。	

2 子どもが活躍する学びと文化のまちづくり



成人式の様子



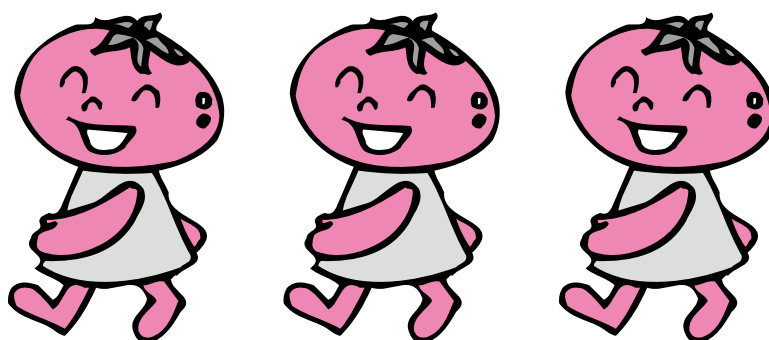
青少年育成市民会議等主催の史跡巡り

3

共助でつくる健康文化と 福祉のまちづくり

3-1 健康づくりの推進

3-2 福祉の充実



保健・医療体制の充実

健康推進課 850-0162 国保年金課 850-0160
児童家庭課 850-0143

94 未熟児養育支援事業（健康推進課）

H26 604万円（**H25** 786万円）財源▶ 国268万円 県133万円 市137万円 その他66万円

何のために？

身体の発育が未熟のまま出生した乳児で、医師が入院養育を必要と認めた場合、保護者の所得に応じて費用の一部を公費で負担します。

主な経費	需用費	1万円
	委託料	1万円
	扶助費	602万円

95 食育推進事業（健康推進課）

H26 89万円（**H25** 83万円）財源▶ 市89万円

何のために？

市食育推進計画の「食育とよみ推進計画」に基づき、食育の取組を推進します。また、食育推進会議を開催し、その取組について審議します。

主な経費	委員報酬	12万円
	報償費	5万円
	需用費	52万円
	役務費	17万円
	備品購入費	3万円



バランス食料理講習会



健診会場の食育ミニコーナー

主な事業

事業名	事業内容
「食育とよみ推進計画」の推進・普及	食育推進会議を開催し、食育推進の取組について審議するなど、「食育とよみ推進計画」の進行管理及び推進、普及を行います。
食育推進連携体制の構築	地域、市民ボランティア、事業所、学校、生産者、行政間の食育推進連携体制づくりを行います。
食生活改善推進員の支援と育成	地域で食育・健康づくりボランティアを行う食生活改善推進員が活動を円滑に行えるよう、支援します。
食育だより	年1回、リーフレットを市内全世帯に配付し、食に関する適切な情報や地域の食育の取組みなどを発信します。
バランス食料理講習会	主に妊産婦を対象に、健康管理や食事バランス、栄養・食生活改善方法について講話と調理実習を行います。
集団健診会場での食育ミニコーナー	多くの人が集まる集団健診会場で、健康的な食生活について情報発信をします。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

96 健康増進事業（健康推進課）

H26 537万円 (**H25** 69万円) **財源** 市537万円

何のために？

健康づくり推進協議会を開催し、市保健事業の向上のために審議します。市健康ガイドを各世帯に配布し、市保健事業について、情報発信します。
また、「健康とみぐすく21」の見直しを行い、計画的に保健事業を推進します。

主な経費	委員報酬	25万円
	印刷費	63万円
	広報折り込み手数料	27万円
	委託料（「健康とみぐすく21」計画策定業務）	422万円

97 乳幼児・妊婦の健康診査（健康推進課）

H26 1億885万円 (**H25** 1億407万円) **財源** 市1億885万円

何のために？

乳幼児の運動機能及び視聴覚機能のほか、社会的発達その他疾病及び異常を早期に発見し、適切な指導を行います。また、お母さんなどに育児不安を解消するためのアドバイスも行います。

妊娠中は、体が急激に変化する時期です。安全安心なお産のために妊婦健康14回分及びHTLV-1抗体検査、風疹ウィルス抗体検査、HIV抗体検査、クラミジア抗原検査に係る費用を公費負担します。



絵本の配布事業



乳幼児検診

主 な 事 業

事業名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
乳児一般健康診査事業	1,145万円(市1,145万円)	身体計測や尿検査、診察、歯科検診、歯科指導、フッ素塗布（1歳6ヶ月児健診）、保健・栄養相談、心理相談（3歳児健診）などを行います。 乳児健診で、絵本1冊を無償提供します。
1歳6ヶ月児健康診査事業	428万円(市428万円)	
3歳児健康診査事業	432万円(市432万円)	
妊婦健康診査事業	8,880万円(市8,880万円)	

98 がん検診・健康診査（健康推進課）

H26 3,730万円（**H25** 3,895万円）**財源**▶ 国310万円、県37万円、市3,383万円

何のために？

40歳以上（子宮がん検診は20歳以上）で、職場などで健康診査を受ける機会のない人を対象に、市役所、中央公民館、医療機関においてがん検診・健康診査を行います。

主な経費	委託料	3,218万円
	通信運搬費	251万円
	需用費	66万円
	看護師報償費	13万円
	扶助費	4万円
	臨時職員賃金	154万円
	臨時職員共済費	24万円



集団健診

主 な 事 業

健康診査、検診名	事業費 カッコ書きは財源内訳	事業内容
がん検診	3,562万円 (国310万円、市3,252万円)	胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診・結核検診・子宮がん検診・乳がん検診を行います。
一般健診	57万円 (県37万円、市20万円)	40歳以上の生活保護受給者を対象に、診察や身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を行います。
20代・30代健診	111万円(市111万円)	20～39歳で特定健診を受診する機会のない方を対象に、診察や身体計測、尿検査、血圧測定、血液検査を行います。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

99 乳児家庭全戸訪問事業(こんには赤ちゃん(宝宝)事業) (健康推進課)

H26 431万円 (H25 427万円) 財源 国184万円、市247万円

何のために?

生後4ヶ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、育児相談や情報提供等を行うとともに、支援が必要な家庭に対しては、適切なサービスを紹介します。

主な経費	共済費	41万円	需用費	104万円
	賃金	264万円	役務費	2万円
	報償費	20万円		



赤ちゃん訪問事業

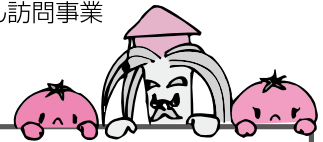


赤ちゃん訪問事業

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

なかゆくい



乳児家庭全戸訪問事業 (こんには赤ちゃん(宝宝)事業)

生後4ヶ月までの赤ちゃんがいるすべての家庭に、豊見城市の母子保健推進員等がお伺いします。子育てに役立つ情報をお届けし、子育ての様子や困り事などもお聞きします。訪問の際にはご協力よろしくをお願いします。



わあ～！大きい！！
元気に育っていますね



お問い合わせ先
豊見城市健康推進課
850-0162



100 母子の保健事業（健康推進課）

H26 305万円（H25 216万円）財源 市305万円

何のために？

母子の健康の保持や増進を図るため、出産・育児に必要な知識・技術について相談や指導を行います。

主な経費 報償費 86万円 備品費 38万円
 需用費 58万円 扶助費 8万円
 委託費 115万円



主 な 事 業

事業名	事業内容
乳幼児健康相談事業	乳幼児の身体計測や栄養、保健相談を行います。
新生児訪問	助産師などが訪問し、産婦・新生児に必要なアドバイスを行います。
離乳食実習	離乳食のすすめ方についてのアドバイスや調理実習を行い養育者の不安の軽減を図ると共に子どもの健やかな成長・発達を支援します。
経過観察クリニック	各種健診・相談から経過観察が必要な乳幼児の良好な成長・発達を支援します。
栄養強化事業等	生活保護世帯、市民税、所得税非課税世帯に属する栄養強化の必要な乳児に粉ミルク等を支援します。
親子教室	親子のふれあい遊びを通して子どもとの関わり方を紹介し、心理士、保育士、保健師が保護者と共に子どもの成長・発達を支援します。

101 生活習慣病の予防（健康推進課）

H26 21万円（H25 20万円）財源 県14万円、市7万円

何のために？

生活習慣病を予防するため、各種の保健事業を実施します。

主な経費 医師報償費等 5万円
 消耗品費 12万円
 役務費 4万円



生活習慣病の予防

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
健康手帳交付	医療の記録、健診の記録、生活習慣行動の記録をつける手帳を交付します。	
健康相談	9万円（県6万円、市3万円） 心身の健康に関して相談・助言を行います。	
健康教育	12万円（県8万円、市4万円） 健康教室の開催及び健康づくりに関する普及啓発活動を行います。	
訪問指導	保健師などが訪問し、必要な指導を行います。	

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

102 予防接種（健康推進課）

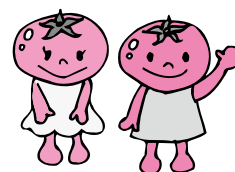
H26 2億5,030万円（**H25** 3億1,102万円）財源 県106万円、その他118万円
市2億4,800万円

何のために？

感染症の中には、かかると重症化したり、後遺症が残ったり、ときには命に関わる病気もあります。予防接種はそれぞれの感染症ごとに、病気にかかるのを防いだり、かかったとしても病状が軽く済むようにしたり、感染症が蔓延するのを防いだりするために行います

主な経費	予防接種通知等	260万円
	予防接種委託料	2億3,891万円
	電算処理委託料	384万円
	その他	495万円

予防接種は
日程を確認して
忘れずに



定期予防接種の種類、対象年齢

予防接種の種類	対象年齢	回数
4種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）	1 期初回 生後3ヶ月～7歳半未満	3回
	1 期追加 生後3ヶ月～7歳半未満 （1 期初回終了後1年～1年半の間）	1回
DT（ジフテリア、破傷風）	2 期 11歳から13歳の誕生日の前日まで	1回
MR（麻しん、風しん）	1 期 1歳～2歳の誕生日の前日	1回
	2 期 5歳～7歳未満で小学校就学前の1年間の者	1回
日本脳炎※	1 期初回 生後6ヶ月～7歳半未満（標準3歳）	2回
	1 期追加 生後6ヶ月～7歳半未満（標準4歳） （1 期初回から概ね1年おく）	1回
	2 期 9歳～13歳の誕生日の前日まで	1回
BCG（結核）	1歳の誕生日の前日まで（標準：生後5月～8月）	1回
インフルエンザ	65歳以上	年1回
子宮頸がん予防ワクチン	中学1年生（13歳相当）～高校1年生（16歳相当）の女性 （標準：中学1年生）	3回
ヒブ（Hib）ワクチン	2ヶ月～5歳未満	1回～4回
小児用肺炎球菌ワクチン	2ヶ月～5歳未満	1回～4回

※日本脳炎予防接種特例により、平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方は、20歳の誕生日の前日まで日本脳炎予防接種を受けられます。

任意予防接種の種類、対象者

予防接種の種類	対象年齢	回数
高齢者肺炎球菌予防接種	<ul style="list-style-type: none"> ●後期高齢者医療被保険者 ●75才以上の生活保護受給者 	5年に1度

103 国民年金事務 (国保年金課)**H26** 548万円 (**H25** 492万円) 財源 国548万円**何のために?**

日本年金機構と協力・連携して、国民年金事務のうち、加入手続き、各種年金の請求、保険料免除などの事務を行います。

主な経費	報酬等	370万円
	委託料	83万円
	役務費等	95万円

**3**

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

104 国民健康保険事業（国保年金課）

何のために？

国民健康保険は、病気やケガをした時、安心して医療が受けられるよう、国民健康保険（国保）加入者の納める保険税と国や県、市などが負担する補助金を使って、医療費を負担する制度です。なお、国民健康保険事業は、特別会計で運営されています。

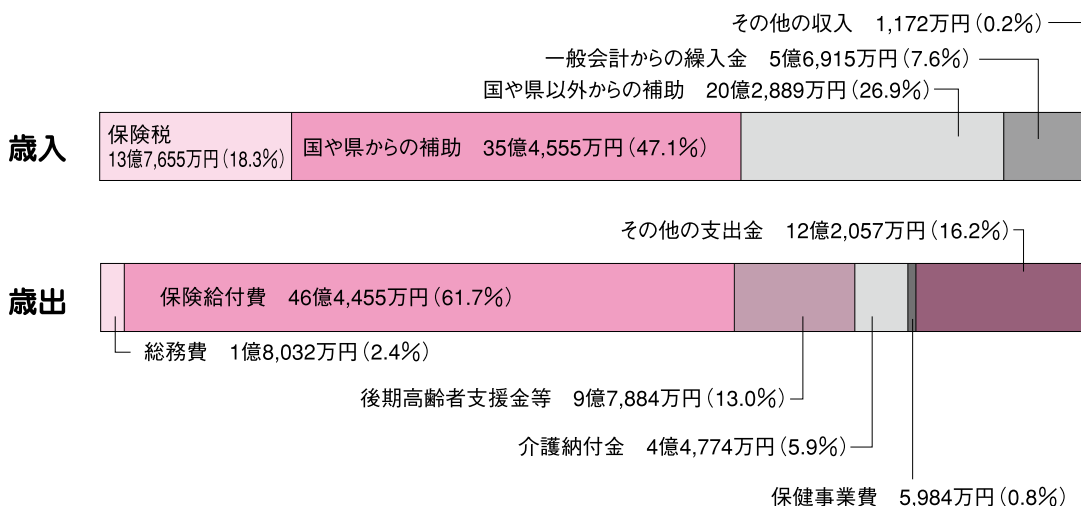
※平成26年度更新分から特定健診受診券に加え、がん検診受診券も一体化されています。



3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

国民健康保険特別会計 H26 75億3,186万円 (H25 73億1,517万円)



給付事業

- 医療費の負担 H26 39億4,207万円 (H25 38億5,070万円)
 病気やケガで診療を受けたとき、医療費の7割（就学前の人は8割、70歳以上の人は原則8割）を市が医療機関に支払います。 ※平成24年3月末被保険者数17,474人
- 高額療養費の支給（高額療養） H26 6億694万円 (H25 6億591万円)
 医療費の自己負担額が一定の額を超えたとき、その超えた分を申請に基づいて支給します。
- 出産費用の支給（出産育児一時金） H26 8,064万円 (H25 7,434万円)
 子どもが生まれたときは、出産一時金として39万円を支給します。
 （産科医療補償制度に加入している場合は3万円を加算）
- 葬祭費の支給 H26 168万円 (H25 170万円)
 国保加入者が死亡したとき、葬祭を行った人に葬祭費として2万円を支給します。
- 医療費の通知（6回/年間） H26 222万円 (H25 223万円)
 国民健康保険事業に対する理解を深めてもらうため、医療機関で受診した医療費について通知します。

保健事業

105 特定健康診査等事業（健康推進課） ※注：国民健康保険特別会計
H26 3,614万円（H25 3,217万円） 財源▶国770万円、県770万円、市2,074万円

何のために？

特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病予防の徹底を図るため、平成20年4月より、各保険者の義務として、40歳～74歳までの方を対象に開始されました。平成23年度からは、20歳～39歳の国保加入者も受けられるようになりました。市では健診料金も無料で実施しております。

経費内訳	消耗品	26万円	委託料	3,139万円
	印刷製本費	71万円	負担金	194万円
	役務費	184万円		

メモ 特定健康診査とは、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目した健診です

106 保健事業（健康推進課） ※注：国民健康保険特別会計
H26 2,149万円（H25 2,550万円） 財源▶国600万円
 県640万円
 市909万円

何のために？

特定保健指導は、特定健診の結果で健康の保持に努める必要がある者に対し実施します。保健指導により生活習慣を改善することで、生活習慣病や予備群を減少させることを目的としております。



その他の事業（予算再掲）

- はり・あんま・マッサージなどの助成 **H26 152万円（H25 153万円）**
 はり・あんま・マッサージなどの施術が必要な方に市の指定する施術院で利用できる利用券を交付します。
- 操体法 **H26 42万円（H25 30万円）**
 腰痛、肩こり等のある方を対象に身体に無理なく行える健康体操『操体法』を指導します。
- 二次検診 **H26 100万円（H25 96万円）**
 特定健診の結果、生活習慣病予備群の方に対し、指定医療機関で糖負荷試験や頸部エコー、血圧脈波等の検査を行い、早期の糖尿病や動脈硬化を発見し、生活習慣病予防、もしくは重症化予防を図ります。
- 健康運動教室 **H26 214万円（H25 319万円）**
 特定健康診査受診者の中で、運動指導が必要な方を教室に案内し、正しい運動習慣について受講してもらうことで、生活習慣病発症の予防につなげる。

豊見城市国民健康保険 はり・きゆう・あんま
 マッサージ指圧施術利用券

利用者 氏名	豊見城市国民健康保険 豊見0012345	保険利用券 番号	1-1
生年月日	昭和23年 4月 5日		
施術利用券交付日	平成26年 4月14日		
有効年月日	平成 年 月 日		
有効期間	平成27年 3月31日		

（この利用券を多くお持ちください！）
 豊見城市長 豊見市健康課長 豊見市健康課

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

107 後期高齢者医療保険（特別会計分）（国保年金課）**H26** 3億3,552万円（**H25** 3億1,309万円）

財源▶ 後期高齢者医療保険料2億2,149万円、保険基盤安定繰入金8,682万円
事務費繰入金2,687万円、督促手数料20万円、諸収入等15万円

何のために？

後期高齢者医療制度を運営するため、沖縄県後期高齢者医療広域連合が主体となって、市町村との事務分担のもとに運営されています。

広域連合…被保険者資格の確認や保険料の賦課決定など

市町村…各種申請の受付や引き渡し、保険料の徴収など

主な経費	保険料負担金	2億2,120万円（徴収した保険料。広域連合へ納付します。）
	保険基盤安定負担金	8,682万円（低所得者に対する保険料軽減を補填するものです。）
	一般管理費	2,116万円（人件費など。徴収費は除きます。）
	徴収費	519万円（保険料の徴収関係経費）
	保険料還付金等	15万円（前年度までに徴収した保険料の過誤納還付金）
	予備費	100万円

※注:表示単位未満四捨五入しているので、合計が一致しない場合があります。

108 後期高齢者医療保険（一般会計分）（国保年金課）**H26** 4億5,406万円（**H25** 4億1,530万円）▶ 財源 県6,512万円、市3億8,895万円**何のために？**

後期高齢者医療制度の負担区分を明確にするために、公費負担される次の費用については、一般会計に計上しています。

公費負担経費	事務費繰出金	2,687万円（市後期高齢者医療特別会計の事務費）
	保険基盤安定繰出金	8,682万円（低所得者に対する保険料軽減分を県と市町村が3:1の割合で公費負担。市後期高齢者特別会計へ繰出し、そこから広域連合へ納付します。）
	療養給付費負担金	3億1,698万円（後期高齢者の医療費の公費負担分。負担割合12分の1）
	共通経費負担金	2,340万円（広域連合の事務費負担金）

※注:表示単位未満四捨五入しているので、合計が一致しない場合があります。

109 こどもへの医療費助成（児童家庭課）

H26 1億2,692万円（**H25** 1億1,128万円）**財源** 県6,179万円、市6,513万円

何のために？

病院、薬局等で診療や調剤を受けたときに支払った医療費のうち、保険内の自己負担額を助成します。

メモ 対象年齢

外来：4歳の誕生日の月末日（1日生まれの場合のみ誕生日の前月末日）まで
 ※3歳児については一部自己負担あり。
 入院：15歳に達した日以後における最初の3月31日（中学校修了前）まで

平成26年4月診療分から自動償還払方式がスタートしました。市役所に出向くことなく、後日助成金が自動振込みされます。



身長伸びたかな？

110 母子及び父子家庭などへの医療費助成（児童家庭課）

H26 2,107万円（**H25** 2,061万円）**財源** 県1,053万円、市1,054万円

何のために？

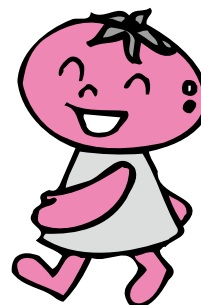
母子及び父子家庭などのお母さんやお父さんと子ども（18歳到達後の3月まで）が、医療機関にかかれたとき、健康保険証を使って支払った自己負担分（保険対象分で一部負担金を除いた額）を助成します。

111 妊産婦の助産施設保護措置（児童家庭課）

H26 84万円（**H25** 78万円）**財源** 国34万円、県17万円、本人負担16万円、市17万円

何のために？

保健上必要があるにもかかわらず、経済的な理由で入院助産をすることができない妊産婦は、補助を受けて県指定の助産施設に入所することができます。

**3**

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

スポーツ・レクリエーションの振興

生涯学習振興課 850-3591

新規（一括交付金）

112 市民体育館備品整備事業（生涯学習振興課）

H26 2億5,991万円 **財源**▶ 県1億8,207万円、市7,784万円

何のために？

市民体育館に必要なスポーツ器具、トレーニング器具等を購入する。

主な経費 備品費 2億5,991万円

新規

113 市民体育館運営事業（生涯学習振興課）

H26 1,906万円 **財源**▶ 市1,906万円

何のために？

市民体育館を安全安心に利用していただくために管理・運営を行います。

主な経費 需要費 765万円
委託費 1,141万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり



※豊崎総合公園市民体育館（仮称）完成イメージ図

114 スポーツ施設の開放 (生涯学習振興課)

H26 1,305万円 (H25 1,205万円) 財源 市1,305万円

何のために?

市民の健康増進・スポーツの振興を図るため、施設の開放を行います。



総合公園テニスコート

主な経費	施設管理委託料	429万円
	電気料	515万円
	水道料	84万円
	施設修繕費	110万円
	備品購入費	107万円
	その他経費	60万円

施設名	開放時間		小・中高生	大学・一般	照明使用料
瀬長島球場 使用料金 ※1時間料金	9:00~19:00	市内	500円	1,000円	
		市外	1,000円	2,000円	
(与根体育施設) 屋外運動場 使用料金 ※1時間料金	9:00~23:00 (ナイター照明あり)	市内	500円	1,000円	1,500円
		市外	1,000円	2,000円	2,500円
(与根体育施設) サッカー場 使用料金 ※1時間料金	9:00~23:00 (ナイター照明あり)	市内	500円	1,000円	1,500円
		市外	1,000円	2,000円	2,500円
総合公園テニスコート にじ公園テニスコート 使用料金 ※1時間料金	9:00~22:00 (ナイター照明あり)	9:00~17:00 ()内は市外	100円 (200円)	200円 (400円)	240円
		17:00~22:00 ()内は市外	120円 (240円)	240円 (480円)	
陸上競技場	9:00~22:00 (ナイター照明あり) 定休日…月曜日	無料 (ただし、専用で使用する場合、使用料の納付が必要となります。)			

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

115 学校体育施設の開放 (生涯学習振興課)

H26 229万円 (H25 224万円) 財源 市229万円

何のために?

生涯スポーツの普及・振興を図るため、市内の小・中学校の体育施設を開放します。



学校体育館でのスポーツ活動

主な経費 管理委託料 229万円

施設名	開放時間		会費及び入場料徴収の有・無	施設	使用料	照明使用料
小・中学校 体育館 運動場 使用料金 1時間料金	平日 (18:00~22:00)	スポーツ等に使用する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	1,000円	1,000円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	800円	1,000円
		その他の催物に使用する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	500円	500円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	400円	1,000円
	土日・祝日 (9:00~22:00)	その他の催物に使用する場合	入場料等を徴収する場合	体育館	2,000円	2,000円
			入場料等を徴収しない場合	運動場	1,600円	1,000円

116 プール施設の開放（生涯学習振興課）

H26 1,064万円（**H25** 1,022万円）財源 市1,064万円

何のために？

市民の健康増進を目的に、豊見城総合公園内のプールを開放します。また、専門スタッフを配置し、安心して利用できるよう努めます。



みんなプールが大好きです

主な経費	監視業務委託料等	720万円
	水道料金	197万円
	プール医薬剤	74万円
	プール水質検査	36万円
	プール警備委託	37万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

施設名	開放時間	中学生以下	高校生以上
5月・6月・9月 使用料金 ※2時間まで	10:00～12:00・13:00～15:00 16:00～18:00 定休日……月曜日	100円 (200円)	200円 (400円)
7月・8月 使用料金 ※2時間まで	10:00～12:00・13:00～15:00 16:00～18:00・19:00～21:00 定休日……月曜日		

()内は市外

117 スポーツ教室の開催（生涯学習振興課）

H26 76万円（**H25** 76万円）財源 市76万円

何のために？

スポーツを楽しみながらルールと基礎技術を習得できるように、スポーツ教室を開催します。

主な経費	講師謝礼金	28万円
	水泳教室委託料	48万円



みんな楽しくミニバレー教室で汗を流す

教室名	開催場所
生涯スポーツ教室	市陸上競技場・その他
少年少女水泳教室（低学年）	豊見城総合公園水泳プール
小・中学生陸上教室	市陸上競技場

118 スポーツ大会の開催（生涯学習振興課）

H26 47万円（H25 44万円）財源市47万円

何のために？

市民の健康・体力づくりと互いの親睦を図るため、スポーツ大会を開催します。

主な経費	審判等謝礼金	9万円
	表彰記念品	5万円
	横断幕・ナンバーカードなど	33万円



新春健康マラソン がんばるぞ！

大会名	開催予定日	開催場所
第28回市壮年ソフトボール大会	平成26年10月	瀬長島野球場
第40回市新春健康マラソン(ウォーキング)大会	平成27年1月18日	豊崎海浜公園
第19回生涯学習フェスティバル (生涯スポーツコーナー予定)	平成27年2月	市陸上競技場

119 児童・生徒オリンピック大会の開催（生涯学習振興課）

H26 95万円（H25 94万円）財源市95万円

何のために？

陸上競技の普及や青少年の健全育成を目的として市内の小学4年生から中学3年生の児童・生徒が参加し、「豊見城市児童・生徒オリンピック大会」を市陸上競技場で開催します。

平成26年9月13日(土) 開催予定

主な経費	表彰記念品等	28万円
	賞状等	3万円
	横断幕等	31万円
	審判謝礼金等	3万円
	その他	30万円



児童・生徒オリンピック大会の開催

120 体育協会の運営補助（生涯学習振興課）

H26 1,581万円（H25 1,561万円）財源市1,581万円

何のために？

市民の体育の向上と健全なる心身の発達を図り、スポーツ団体の育成及び競技力の向上のため、体育協会の運営及び組織強化のために補助を行います。

主な経費	補助金	1,581万円
	市陸上競技大会	平成26年9月28日開催予定
	沖縄県民体育大会	平成26年11月開催予定



市の頂点をめざして！（市陸上競技大会）

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

121 スポーツ少年団の運営補助（生涯学習振興課）

H26 56万円（H25 56万円）財源▶市56万円

何のために？

青少年の健全育成を図るため、スポーツを通して青少年の育成指導や文化活動及び奉仕活動を計画的に行っているスポーツ少年団に運営の補助を行います。



市少年団バレーボール大会

主な経費 補助金 56万円

地域福祉の体制充実

社会福祉課 850-0141
障がい・長寿課 850-5320

新規

122 臨時福祉給付金事業（社会福祉課）

H26 2億3,768万円 財源▶国2億3,768万円

何のために？

平成26年4月1日より消費税率が引き上げられますが、低所得者に与える負担の影響に鑑み、臨時的・暫定的な措置として臨時福祉給付金を給付します。

主な経費	負担金及び交付金	2億2,500万円	その他事業費	493万円
	臨時職員賃金等	775万円		

123 社会福祉協議会の運営補助（社会福祉課）

H26 5,936万円（H25 5,543万円）財源▶市5,936万円

何のために？

地域が抱える福祉問題を地域全体として解決を図ることを目的に設置された社会福祉協議会の運営に補助を行います。



豊見城市社会福祉センター

124 住宅支援給付事業（社会福祉課）

H26 760万円（H25 812万円）財源▶県760万円

何のために？

離職により住宅を喪失した方などに対し、住宅及び就労機会の確保に向けた支援を行います。

主な経費	住宅支援給付金	569万円
	事務費	191万円

125 自殺対策緊急強化事業（障がい・長寿課）

H26 147万円（H25 132万円）財源▶県147万円

何のために？

沖縄県地域自殺対策緊急強化事業補助金を活用し、相談事業、普及啓発事業等を行います。

主な経費	報償費	3万円	需用費	86万円
	委託料	48万円	役務費	10万円

高齢者福祉

障がい・長寿課 856-4292

126 敬老会の開催（障がい・長寿課）

H26 241万円（**H25** 224万円）財源→ 沖縄県介護保険
広域連合241万円

何のために？

高齢者の積極的社会的参加を促すとともに、長年にわたり郷土の発展に貢献してこられた高齢者の功労を称え、長寿を共に喜び祝福するため敬老会を開催します。

メモ 対象者：70歳以上の高齢者
日 程：平成26年9月5日（金） 予定
会 場：中央公民館 大ホール

主な経費	余興出演料	99万円	通知案内	35万円
	記念品代等	71万円	冊子等印刷	36万円



敬老会での余興の様子

127 高齢者への祝い金などの支給（障がい・長寿課）

H26 265万円（**H25** 377万円）財源→ 市265万円

何のために？

高齢者の長寿を祝福し、長年の功労をたたえるため、トーチ（米寿）、カジマヤー、100歳以上の高齢者に祝い金や記念品を贈呈します。

主な経費	記念品代等（トーチ祝・カジマヤー祝）	186万円
	長寿祝金（百歳以上）	79万円



いつまでもお元気で長生きしてください

128 老人クラブの運営補助など（障がい・長寿課）

H26 396万円（**H25** 400万円）財源→ 県81万円
市315万円

何のために？

高齢者の社会的参加の促進のため、高齢者自らの生きがいづくりや健康づくりを進めるサークル活動、ボランティア活動など地域を豊かにする活動をしている老人クラブに補助を行います。



健康づくりに励みます

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容
市老人クラブ活動費補助金	136万円（県81万円、市55万円） 生きがいや健康づくりに資するため、老人クラブ活動に補助を行います。 カッコ書きは財源内訳
市老人クラブ連合会運営費補助金	94万円（市94万円） 市老人クラブ連合会の運営にかかる補助を行います。
高齢者などの福祉向上推進事業補助金（社会福祉課）	103万円（市103万円） 市老人クラブの教養福祉にかかる経費に補助を行います。
南部地区老人クラブ連合会活動推進員設置負担金	63万円（市63万円） 南部地区老人クラブ連合会活動にかかる本市分の経費を負担します。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり


129 老人用福祉電話の助成（障がい・長寿課）

H26 39万円（H25 40万円） 財源 市39万円

何のために？

経済的理由等により電話を設置することが困難な高齢者に電話機を貸与し、設置に係る費用及び月々の基本料金を助成します。

130 在宅介護支援センターの運営費（障がい・長寿課）

H26 1,190万円（H25 1,190万円） 財源 市1,190万円

何のために？

在宅介護及び保健福祉に関する総合的な相談への対応、また高齢者の実態把握調査を行い、各種サービスが総合的に受けられるよう行政機関及び地域包括支援センターとの連絡調整等を行います。

在宅介護支援センター…社会医療法人友愛会、医療法人おもと会



高齢者やその家族からの相談を受け、必要に応じてサービスの調整や情報提供を行います。また、介護の必要な人やその家族、ひとり暮らしで不安のある高齢者から相談を受け、必要に応じてサービスの利用手続きを行います。

131 高齢者の在宅福祉（障がい・長寿課）

H26 222万円（H25 215万円） 財源 市222万円

何のために？

高齢者が住み慣れた地域で、継続して日常生活を営むことができるよう、介護予防、生活支援、生きがい対策などの事業を関係機関と連携を図りながら実施します。



緊急通報システム装置

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
緊急時の通報サービス	167万円（市167万円） 急病や災害などの緊急事態を知らせるため「緊急通報システム装置」を設置します。	委託：シルバーサービス沖縄
外出の支援サービス	45万円（市45万円） 一般の交通機関を利用することが困難な非課税の方へ、医療機関への送迎を助成します。	委託：桜山荘
お元気コールサービス	10万円（市10万円） 健康状態の把握と不安解消のため定期的に電話をかけます。	委託：シルバーサービス沖縄

132 地域支援事業（障がい・長寿課）

H26 1億1,321万円（**H25** 1億562万円）財源 沖縄県介護保険広域連合9,338万円
市1,983万円

何のために？

65歳以上の方が、介護が必要な状態になることを予防するとともに、介護が必要な状態となった場合においても、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するために、地域支援事業を行います。

主 な 事 業

事業名	事業概要
さらばんじデイサービス	288万円（広域連合288万円） 委託：良長園 レクリエーションや手芸、講座等を開催します。
「食」の自立支援 （配食サービス）	369万円（広域連合369万円） 委託：民間事業者 調理の困難な一人暮らしの高齢者等へ食事の配達を行います。
高齢者筋力向上 トレーニング	1,131万円（広域連合1,131万円） 委託：とよみの社・桜山荘・とよみ生協病院・スカイスポーツ 高齢者の特性に合わせたプログラムに基づいて筋力トレーニングを行います。
流水運動教室	248万円（広域連合248万円） 委託：ゴルフ 個別の運動プログラムに基づいた運動指導を行います。
転倒骨折予防教室	521万円（広域連合521万円） 委託：とよみの社、とよさき 理学療法士等による運動機能訓練及び生活指導教室を開催し転倒骨折を未然に防止します。
健康教育	3万円（広域連合3万円） 講演会を開催し、健康教育についての知識の普及・啓発を行います。
地域包括支援センター	5,853万円（広域連合3,870万円、市1,983万円） 包括的支援業務及び指定介護予防支援業務を行います。
地域包括ケア推進協議会	5万円（広域連合5万円） 地域包括支援センターの円滑な運営を行うために地域包括ケア推進協議会を設置します。
成年後見人制度 利用支援事業	119万円（広域連合119万円） 判断能力が不十分な認知症高齢者等で、親族等がいない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
二次予防事業の対象者 把握事業	788万円（広域連合788万円） 要支援：要介護認定者を除く市内高齢者に対し基本チェックリストを実施し、これにより把握される要介護状態等となるおそれの高い虚弱な状態にあると認められる方を二次予防事業の対象者として決定します。
いきいき健康教室	73万円（広域連合73万円） 自主的な介護予防に資する活動が実施されるような地域社会の構築を目的とし、市民の方へ介護予防に関する知識の普及・啓発や活動の育成支援、ボランティアの養成を行います。
高齢者の生きがいと 健康づくり推進事業	1,397万円（広域連合1,397万円） 委託：社会福祉協議会 地域の公民館へレク指導員を派遣し、血圧測定や健康相談、体操やレクリエーション等を行い、高齢者の身体機能の低下を防ぎ、社会参加の促進を図ります。
口腔機能向上	24万円（広域連合24万円） 歯科衛生士等による口腔機能向上の必要性についての教育を行います。
脳がんじゅう教室	50万円（広域連合50万円） 委託：民間事業所 パソコンを使ったタイピング操作を通じて認知症予防を図ります。また、参加者同士の交流を図り、閉じこもりを予防します。
介護用品支給	270万円（広域連合270万円） 在宅の要介護4・5で非課税世帯の方へ紙おむつなどの介護用品を支給します。
パンフレットの作成・配布	174万円（広域連合174万円） 地域支援事業や介護予防のパンフレットを作成・配布し、普及・啓発を図ります。
緊急一時保護	8万円（広域連合8万円） 高齢者が緊急事態のため一時的に保護を要する場合に介護保健施設等で保護を行います。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

新規

133 高齢者保健福祉計画策定業務 (障がい・長寿課)

H26 270万円 財源 市270万円

何のために?

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、施策目標の設定、その実現に向けて取り組むサービス事業の計画、高齢者を全体で支えあう仕組みづくり等を推進していくための基本指針となる次期豊見城市高齢者保健福祉計画を策定します。

主な経費	計画策定業務委託費	250万円
	老人保健福祉計画策定委員報酬費	20万円

134 沖縄県介護保険広域連合の運営費 (障がい・長寿課)

H26 4億6,966万円 (H25 4億4,627万円) 財源 市4億4,966万円

何のために?

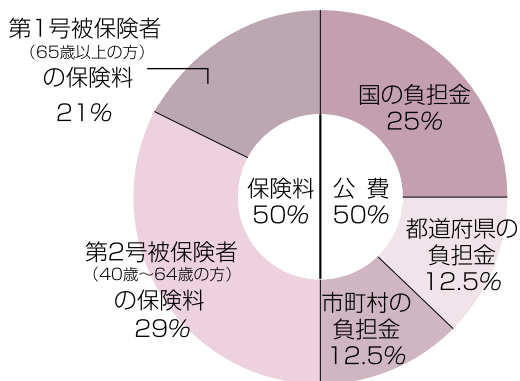
介護保険制度は、40歳以上の被保険者が納める保険料と、国・都道府県・市町村からの公費(税金)を財源として、介護や支援が必要となった被保険者に介護サービスを提供するものです。本市は、平成15年度から沖縄県介護保険広域連合へ加入していることから、運営や給付などにかかる本市分の負担をします。

納めた保険料は介護サービスを提供するための費用にあてられます

介護保険は、40歳以上の方が納める保険料と公費が財源で、費用の原則1割を負担すれば、サービスを利用できるしくみとなっています。

みなさんの納める保険料が、こんなサービスに使われます。

介護保険の財源



- 在宅サービス
 - 訪問介護
 - 訪問入浴介護
 - 日帰り介護
 - 短期入所介護
 - 住宅改修費の補助
 - 福祉用具の貸与・購入費の補助
 - 訪問看護……………など

- 施設サービス
 - 施設への入所



障害者福祉

障がい・長寿課 850-5320

新規

135 障害者計画及び障害福祉計画策定業務（障がい・長寿課）

H26 220万円  財源 市220万円

何のために？

平成27年～29年度における障害者福祉施策の基本的な計画として、障害者のための施策に関する障害者計画と障害福祉サービス等の提供体制に関する障害福祉計画を策定します。

主な経費 障害者計画及び障害福祉計画（第4期）策定委託費 220万円

新規

136 障害者相談支援専門員育成事業（障がい・長寿課）

H26 307万円  財源 県307万円

何のために？

地域において相談業務に従事する人材を運用し、相談支援専門員の資格要件を満たす人材の育成を支援します。

137 障害児通所給付費の支給（障がい・長寿課）

H26 2億2,752万円 (H25 1億7,127万円)  財源 国1億1,376万円 県5,688万円 市5,688万円

何のために？

障害のある児童が、生活能力向上のための療育や訓練等を提供する通所事業所を利用する際にかかる費用の一部を障害児通所給付費として支払い、障害児の自立促進を支援します。

主な経費 扶助費 2億2,752万円

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

138 育成医療費の給付（障がい・長寿課）

H26 608万円 (~~H25~~921万円)  国293万円 県146万円 市148万円

何のために？

身体に障害を有する18歳未満の児童が、その障害を軽減もしくは除去することが期待できる治療等を行う場合、その医療費の一部を給付します。

主な経費	意見書判定委託料	21万円
	育成医療給付費	587万円

139 小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業（障がい・長寿課）

H26 41万円 (~~H25~~95万円)  県20万円、市21万円

何のために？

在宅の小児慢性特定疾患児に対し、特殊寝台等の日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図ります。

主な経費	扶助費	41万円
------	-----	------

140 障害支援区分認定訪問調査事業（障がい・長寿課）

H26 931万円 (~~H25~~948万円)  国465万円、県232万円、市234万円

何のために？

障害者の在宅生活支援や施設入所支援といった福祉サービスの必要性を総合的に判定するため、障害支援区分を認定するための専門員による訪問調査や審査を行います。

主な経費	認定調査員人件費	746万円
	医師意見書役務費	60万円
	審査会事務経費	124万円

141 地域生活支援事業（障がい・長寿課）

H26 6,040万円（H25 6,096万円）  財源 国2,838万円、県1,419万円、市1,783万円

何のために？ 障害者が、地域で自立した生活を送れるよう各種事業を行います。

主 な 事 業

事業名	事業費や事業内容
地域活動支援センター	800万円（国150万円、県75万円、市575万円） 障害者が地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、創作的活動、生産活動及び社会との交流を行います。
移動支援	351万円（国175万円、県87万円、市89万円） 屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援を行い、社会生活に不可欠な外出及び余暇活動等の社会生活を支援します。
意思疎通支援	54万円（国26万円、県13万円、市15万円） 意思疎通を図ることに支障がある障害者等に手話通訳等の派遣を行います。
日中一時支援・ 医療型日中一時支援	405万円（国202万円、県101万円、市102万円） 障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保します。
相談支援	2,501万円（国857万円、県429万円、市1,215万円） 障害のある方やその家族などからの電話相談や面談等を行い、問題解決の支援を行います。
サービス等利用計画 作成促進業務	405万円（国202万円、県101万円、市102万円） 平成26年度末までに利用者全員に利用計画が作成できるように、相談支援事業所を支援します。
日常生活用具給付等	1,107万円（国553万円、県276万円、市278万円） 心身に障害のある人の日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付や貸与を行います。
奉仕員等養成	257万円（国128万円、県64万円、市65万円） 聴覚に障害のある人の福祉の向上を目的として、市内在住・在勤・在学の方を対象に手話奉仕員を養成するための講習会を開催します。
成年後見制度利用支援	81万円（国40万円、県20万円、市21万円） 判断能力が不十分な知的障害者と精神障害者で、親族等がいない、またはこれらの方がいても音信不通の状況等にある方に対し、成年後見制度の利用助成を行うことにより、金銭等の管理や各種福祉サービスの利用契約等を行えるようにします。
障害者虐待防止	36万円（国18万円、市18万円） 障害者虐待があった際、緊急一時保護を要する虐待が生じた場合の、居室の確保等を行います。

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

142 特別障害者（児）手当の給付（障がい・長寿課）**H26** 3,635万円（**H25** 3,237万円）**財源**→ 国2,726万円、市909万円**何のために？**

在宅生活で心身に重度の障害があり、日常生活に常時特別の介護を必要とする障害のある者に特別障害者（児）手当を支給します。ただし、認定請求をする必要があります。



支給額 特別障害者手当 26,000円／月
障害児福祉手当 14,140円／月
※支給月：2月・5月・8月・11月

143 補装具の給付（修理）（障がい・長寿課）**H26** 1,455万円（**H25** 1,742万円）**財源**→ 国727万円、県363万円、市365万円**何のために？**

身体に障害のある人の日常生活を向上させるために、失われた身体機能を補う補装具の給付や修理を行います。



対象となる主な補装具 ⇒ 車いす、義肢、補聴器など
原則1割の自己負担があります。

144 障害福祉サービス費の支給（障がい・長寿課）**H26** 9億261万円（**H25** 7億8,473万円）**財源**→ 国4億5130万円、県2億2,565万円、市2億2,566万円**何のために？**

障害のある人が施設などに入所する際にかかる費用や、ホームヘルプ、就労支援、短期入所などの在宅サービスにかかる費用の一部を障害福祉サービスとしてサービス事業者などに支払います。

145 更生医療費の給付（障がい・長寿課）**H26** 1億1,440万円（**H25** 8,218万円）**財源**→ 国5,720万円、県2,860万円、市2,860万円**何のために？**

身体障害者手帳を所持している人が、障害を取り除いたり、軽減するために治療・手術を受けるときの医療費の一部を給付します。

146 重度心身障害者への医療費の給付（障がい・長寿課）**H26** 8,955万円（**H25** 8,699万円）**財源**→ 県4,477万円、市4,478万円**何のために？**

重度の障害のある人の経済的負担を軽減するため、保険診療の一部を給付します。



対象者 身体障害者手帳1級、2級の所持者
療育手帳A1、A2の所持者

生活保護

社会福祉課 850-0141

147 生活保護と自立支援（社会福祉課）

H26 11億2,364万円（**H25** 10億5,587万円）財源 → 国8億3,106万円、県4,124万円、市2億5,134万円

何のために？

生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長します。

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
生活保護措置	10億7,746万円（国8億809万円、県1,834万円、市2億5,103万円） 保護基準によって計算される最低生活費と収入との対比により、生活、住宅、教育、介護、医費など生活を営む上で必要な費用に対応して保護費を支給します。	
生活保護適正化推進事業	2,311万円（国2,297万円、市14万円） 生活保護の適正な運営を確保するため、受給者の医療費点検、収入資産調査などを行います。	
自立支援プログラム策定推進事業	2,307万円（県2,290万円、市17万円） 保護受給世帯の自立に向け、就労支援や子どもへの学習支援などを行います。	

3

共助でつくる健康文化と福祉のまちづくり

4

持続可能な環境と 安心・安全のまちづくり

- 4-1 自然環境の保全と活用
- 4-2 公害対策と環境衛生
- 4-3 環境共生のまちづくり
- 4-4 災害に強いまちづくり
- 4-5 総合的な危機管理体制の強化



自然環境の保全と活用

生活環境課 850-5520

148 漫湖水鳥・湿地センターの運営補助（生活環境課）

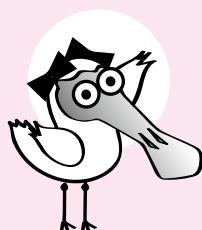
H26 550万円 (H25 550万円) 財源 市550万円

何のために？

漫湖水鳥・湿地センターは、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全を図り、自然観察や環境学習の場として本市に設置されました。同センターは、環境省、沖縄県、那覇市、本市で構成する漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会で管理運営されています。



主な経費 漫湖水鳥・湿地センター管理運営費負担金
550万円



●漫湖水鳥・湿地センター

〒901-0241 沖縄県豊見城市字豊見城982 TEL 098-840-5121 FAX 098-840-5118

●開館時間：午前9時～午後5時

●休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）、慰霊の日（6/23）

●入館料：無料

※団体利用の場合は事前にお問合せの上、お申込み下さい。

ホームページ：<http://www.manko-mizudori.net/>

公害問題への対応

生活環境課 850-5520

（一括交付金）

149 那覇空港周辺における航空機騒音測定業務（生活環境課）

H26 475万円 (H25 470万円) 財源 県380万円 市95万円

何のために？

那覇空港周辺住宅地域の航空機騒音測定を行い、地区内の騒音レベルを把握することで、将来の快適な住民環境形成の基礎資料とします。

主な経費 委託費 475万円

150 自動車騒音常時監視業務（生活環境課）

H26 120万円 (H25 162万円) 財源 市120万円

何のために？

騒音規制法第18条第1項に基づき、自動車騒音の状況及び対策の効果を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう、継続的に把握することを目的とします。

主な経費 自動車騒音常時監視業務 120万円



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

151 住宅騒音防止対策（生活環境課）

H26 63万円（**H25** 84万円）**財源** 国52万円、市11万円

何のために？

那覇空港周辺の国土交通大臣が指定する区域内において、住宅騒音防止工事を行う者を対象に、防音工事又は過去に住宅騒音防止対策事業により設置された空気調和機器等の故障に伴う取替工事の設置費の一部を補助します。



主な経費	住宅騒音防止対策事業費補助金	57万円
	住宅騒音防止対策事業（旅費）	5万円
	需用費	1万円

152 合併処理浄化槽の設置（生活環境課）

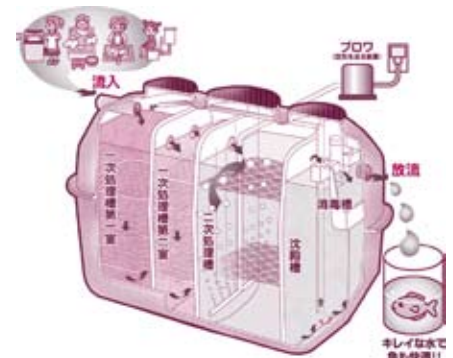
H26 245万円（**H25** 244万円）**財源** 国122万円、市123万円

何のために？

生活排水対策重点地域において、公共下水道又は農業集落排水の整備計画の区域外の住宅を対象に、生活排水による河川への負担を軽減することを目的に既設の単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽に変更する費用の一部を補助します。



メモ 補助金額は浄化槽の規模等により異なりますので、設置する場合は事前に担当課までお問い合わせください。



主な経費	合併処理浄化槽設置費補助金	245万円
------	---------------	-------

153 国場川、保栄茂川水系の水質調査や悪臭調査（生活環境課）

H26 131万円（**H25** 127万円）**財源** 市131万円

何のために？

生活排水対策の観点から国場川や保栄茂川水系の水質調査を行います。また、定期的に悪臭の発する場所・施設等の臭気測定調査を行います。

主な経費	国場川水系合同水質調査委託料	35万円
	保栄茂川水質調査委託料	35万円
	その他河川水質調査（追加調査）	10万円
	臭気測定委託料	51万円



154 河川の環境保全活動（生活環境課）

H26 9万円（**H25** 9万円） 財源 市9万円

何のために？

環境保全活動として、国場川水あしび、漫湖チュラカーギ作戦等の清掃活動を行います。

主な経費 国場川水あしび実行委員会負担金 5万円
 消耗品費等 4万円




環境保全を考える良い機会です

環境衛生対策の推進

生活環境課 850-5520 総務課 850-0024
 振興開発課 850-0096 農林水産課 850-5305

155 ごみ収集事業（生活環境課）

H26 5億2,669万円（**H25** 4億8,681万円） 財源 指定ごみ袋販売料5,984万円
 市4億6,685万円

何のために？

ごみの処理やし尿処理は、本市及び糸満市で設置の糸・豊清掃施設組合の施設で処理しています。当該施設の運営にかかる本市分を負担します。



糸豊清掃施設組合

指定ごみ袋等の料金

種類	規格	金額(税込)
もやせるごみ	大(10枚パック入り)	216円
	中(10枚パック入り)	183円
	小(10枚パック入り)	162円
もやせないごみ	大(10枚パック入り)	216円
	中(10枚パック入り)	183円
	小(10枚パック入り)	162円
危険ごみ	小(10枚パック入り)	162円
粗大ごみ (処理券)	大(1枚)重さ10kg以上	324円
	小(1枚)重さ10kg未満	162円
資源ごみ	大(10枚パック入り)	118円
	中(10枚パック入り)	86円
	小(10枚パック入り)	64円

● 指定袋は大(45ℓ)、中(30ℓ)、小(20ℓ)になっています。
 ● お近くのスーパー、コンビニ、雑貨店でお買い求めください。

主な経費

指定袋販売事務委託 1,388万円
 塵芥処理委託業務 9,753万円
 糸満市・豊見城市清掃施設組合負担金 3億9,658万円
 ごみ処理事業負担金 1,870万円



※決まったごみを、決まった日に、決まった場所へ出しましょう。
 ※ごみはきちんと分別して出しましょう。

4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

156 資源物の収集とリサイクル (生活環境課)

H26 853万円 (**H25** 755万円) **財源** 市853万円

何のために?

ごみ減量化とリサイクルを図るため、資源物の分別収集をしています。分別品目は、ペットボトル、紙類(新聞、雑誌、段ボール)、缶類(アルミ缶、スチール缶)、びん類です。

主な経費 資源ごみ分別保管委託料 828万円
リサイクル協会再商品化委託料 25万円



リサイクル作業の様子

157 廃棄物に対する意識啓発 (生活環境課)

H26 11万円 (**H25** 11万円) **財源** 市11万円

何のために?

市内にクリーン指導員を配置し、ごみの適正な出し方、減量・資源化の指導を行います。もえるごみに約30%含まれている生ごみの減量化、堆肥化を目的に生ゴミ処理講習会を行います。

主な経費 クリーン指導員報償費 5万円
生ごみ処理講習会講師謝礼金及び
処理菌サンプル配布 6万円



アドバイザーによる生ごみ処理講習会の様子

158 生ごみ処理機などの購入補助 (生活環境課)

H26 70万円 (**H25** 90万円) **財源** 市70万円

何のために?

ごみの減量化の推進を図るため、生ごみ処理機等の購入に補助を行い、団体による普及啓発活動を奨励します。

主な経費 生ごみ処理機購入補助金 70万円



生ごみ処理菌

メモ 補助金額は販売価格(税抜き)の1/2で、限度額は次のとおりです。

	個人	団体
生ごみ処理機	3万円	30万円
生ごみ処理容器	2千円(2器まで)	4万円
生ごみ処理菌	2千円	2万円
普及啓発活動奨励金	1団体 5千円	

申請期限がありますので、購入する場合は、事前にお問い合わせください。

159 瀬長島サンセットパークなどの環境整備（振興開発課）

H26 357万円（H25 280万円） 財源 市357万円

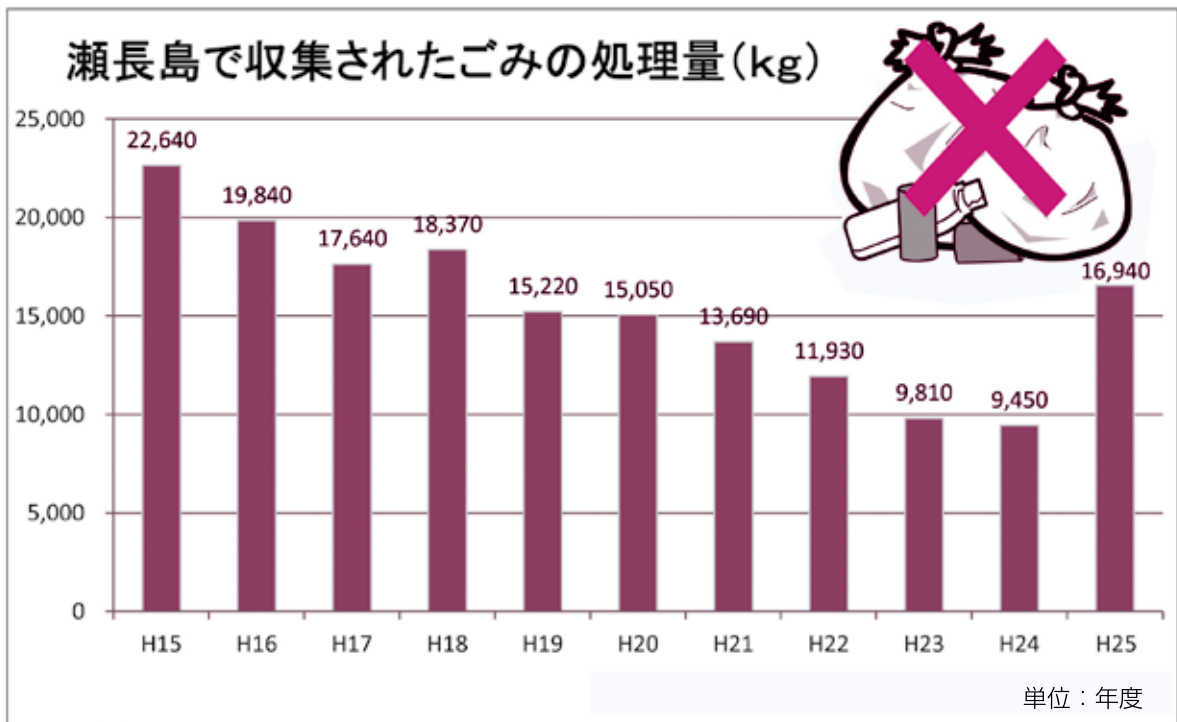
何のために？

サンセットパークを中心とした瀬長島のごみ収集や除草作業を委託し、瀬長島の環境美化と保全に努めています。

主な経費 瀬長島サンセットパーク等
環境整備委託料 357万円

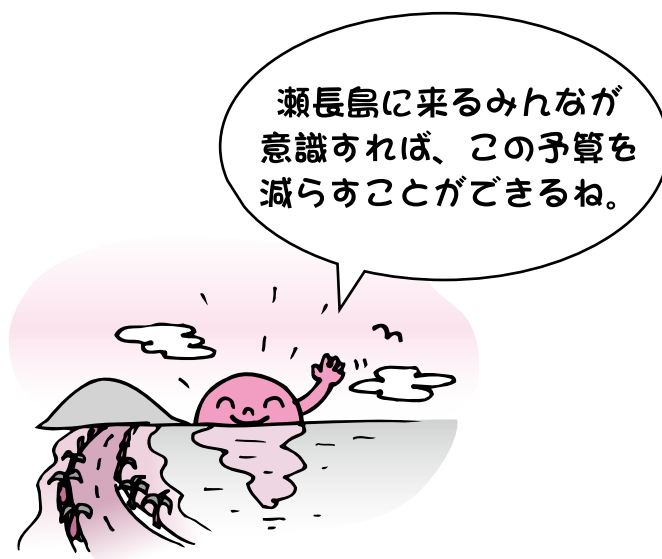


ごみは持ち帰りましょう



4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり



160 普通財産ごみ回収処理（総務課）

H26 50万円（**H25** 50万円）**財源**→市50万円

何のために？

市の所有する普通財産は、不法投棄が多いため、ボランティアの清掃活動や定期的なごみの回収などにより美化が保たれています。

ボランティアの清掃にかかる費用の一部を市が負担します。

主な経費 ごみ回収処理手数料 50万円



瀬長島ボランティア活動

161 臨時ごみ処理対策（生活環境課）

H26 205万円（**H25** 207万円）**財源**→市205万円

何のために？

自治会清掃活動などから排出されるゴミを処理します。

主な経費 自治会清掃支援金 144万円
粗大ごみ臨時回収手数料 26万円
臨時ごみ処理手数料 35万円



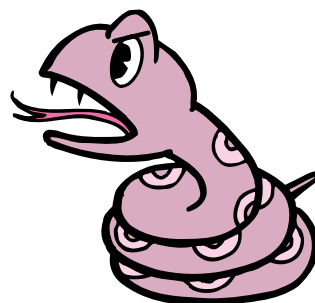
162 ハブなどの対策（生活環境課）

H26 54万円（**H25** 54万円）**財源**→市54万円

何のために？

ハブなどの対策として、ハブ捕り器の設置を行います。

主な経費 ハブ捕り器運用委託料 40万円
薬剤購入 6万円
その他 8万円



163 松くい虫の防除（農林水産課）**H26** 10万円（**H25** 30万円）**財源**→市10万円**何のために？**

松くい虫は、県木のリュウキュウマツに多大な被害を与えています。このため被害の拡大防止のため、侵食された木の伐倒駆除を行います。

主な経費 松くい虫防除作業委託料 10万円



伐倒作業の様子

164 不法投棄対策（生活環境課）**H26** 9万円（**H25** 9万円）**財源**→市9万円**何のために？**

不法投棄の防止対策として、不法投棄が多い場所等の管理者と協力して看板を設置します。



廃棄物を不法に投棄した人は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により、5年以下の懲役、1,000万円以下の罰金、又は、その両方が科せられ、法人は最大3億円の罰金が科せられます。

**165 犬や猫などの衛生対策（生活環境課）****H26** 251万円（**H25** 248万円）**財源**→犬登録交付手数料156万円、市95万円**何のために？**

飼い犬の適正管理及び狂犬病対策の一環として、地域を巡回しての狂犬病予防集合注射、協力病院でも登録及び済票の交付が行えるようにしています。

また、所有者の判明しない犬や猫等の死骸を回収し処理を行います。

主な経費	消耗品（マイタックラベル・二重リング）	3万円
	印刷製本費（狂犬病予防注射のお知らせはがき等）	19万円
	食糧費（狂犬病予防集合注射獣医師の昼食代）	1万円
	通信運搬費（お知らせハガキ等郵送代）	17万円
	手数料（犬鑑札及び注射済票制作費）	10万円
	委託料（犬猫死骸回収処理委託料）	177万円
	委託料（犬登録事務委託料）	24万円



狂犬病予防注射の様子

4

環境共生のまちづくり

商工観光課 850-5876

166 住宅用太陽光発電システム導入補助金 (商工観光課)

H26 200万円 (**H25** 200万円)  市200万円

何のために?

豊見城市における化石燃料代替エネルギーの導入を促進することにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減し、環境保護の意識啓発を図る目的で、住宅用太陽光発電システムの設置者に対し、予算の範囲において豊見城市住宅用太陽光発電システム設置補助金を交付します。

主な経費 太陽光発電システム等の設置に対する補助金 200万円

防災都市づくり

都市計画課 850-5332

総務課 850-0024

新規

167 民間住宅耐震化促進事業 (都市計画課)

H26 300万円  県270万円、市30万円

何のために?

民間住宅の耐震化を促進し、地震による建築物の倒壊等から市民の生命、財産を保護するため、民間住宅の耐震診断に要する経費の一部を補助します。

補助内容 戸建住宅：補助対象限度額 90万円の2/3 (60万円) 以内の額
共同住宅：補助対象限度額300万円の2/3 (200万円) 以内の額

主な経費 民間住宅耐震化促進事業補助金 300万円

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

(一括交付金)

168 防災情報通信設備事業 (総務課)

H26 1,693万円 財源 県1,354万円、市339万円

何のために?

本庁舎と市内沿岸部、保育園、幼小学校、集落地域を無線で結び災害情報を瞬時に伝える防災情報通信システムを構築する。

主な経費 防災情報通信設備工事費 1,693万円



169 防災備蓄整備事業 (総務課)

H26 154万円 (H25 555万円) 財源 市154万円

何のために?

地震・津波・風水害、その他大規模災害が発生した際に備え、防災備蓄食料を整備します。

消耗品費	154万円
食糧	3,470食
保存水	1,500本

170 自主防災組織支援及び防災訓練 (総務課)

H26 250万円 (H25 250万円) 財源 市250万円

何のために?

市内自治会へ自主防災組織設立に必要な補助金を交付する事で、災害発生時の応急活動や平常時の活動をより円滑に行えるように防災組織の確立を図ります。また、市及び自治会を中心とした防災訓練業務を行います。

主な経費 自主防災組織支援補助金 250万円



4 持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

防災体制の整備と国民保護への対応

総務課 850-0024
協働のまち推進課 850-0159

171 防災対策と災害時の対応（総務課）（協働のまち推進課）

H26 659万円（H25 385万円） 財源 → 国495万円、県28万円、市136万円

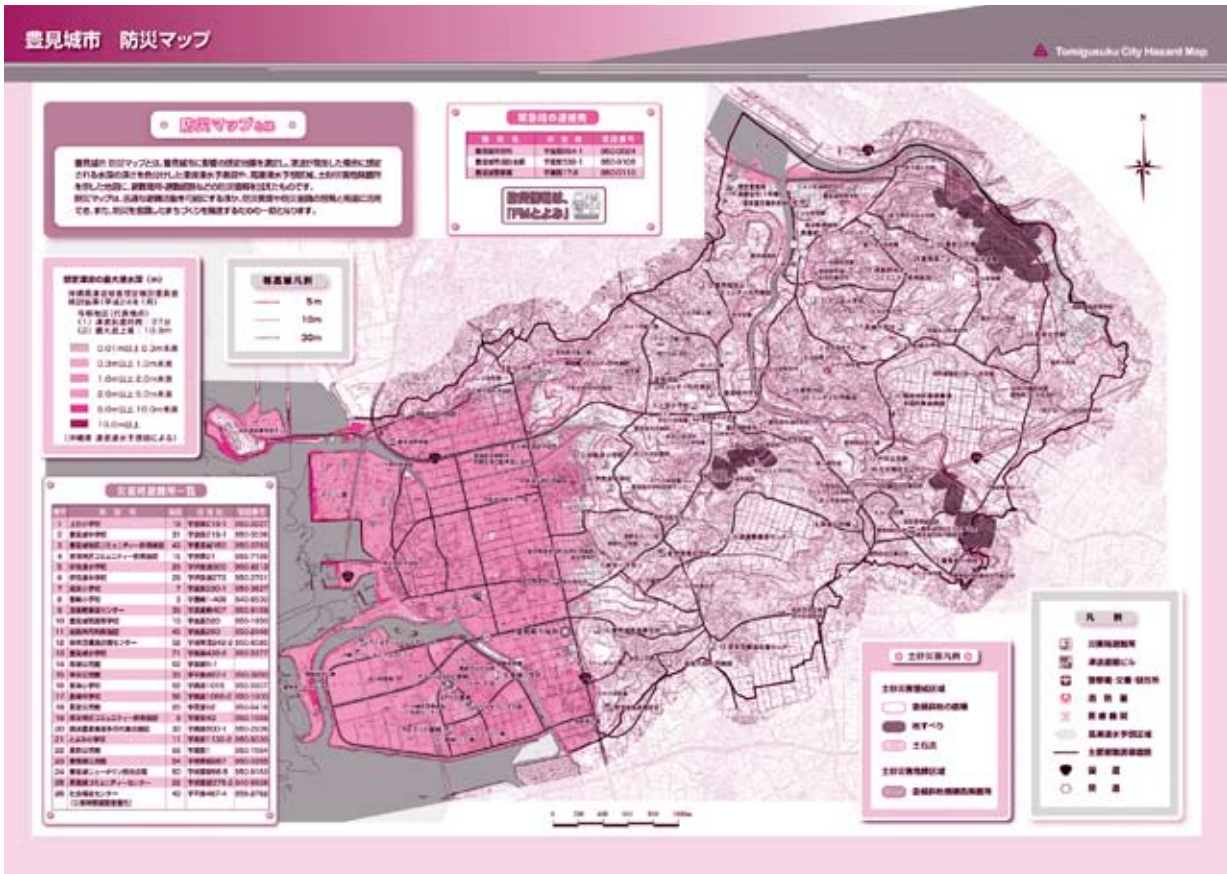
何のために？

「地域防災計画」に基づき、非常時の応急対策から復旧対策に至る一連の対応を適切に行います。また、被害を受けた市民の物的、精神的痛手を緩和する目的で見舞金等を交付します。

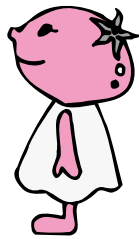
主な経費	不発弾処理等対応	550万円
	防災情報の収集	83万円
	弔慰金・対応応急費	15万円
	災害弔慰金の支給等に要する市町村負担金	11万円

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり



いざという時のために
家族みんなで
確認して
おかないとね。



防犯体制の強化

協働のまち推進課 850-0159

172 防犯対策（協働のまち推進課）

H26 95万円（**H25** 95万円） 財源 市95万円

何のために？

安全安心な地域を実現するため、豊見城地区防犯協会・豊見城警察署などと連携して防犯活動を実施し、必要に応じて生活安全推進協議会を開催します。

主な経費 生活安全推進協議会委員報酬 8万円
豊見城地区防犯協会負担金 87万円



犯罪から暮らしを守りましょう

交通安全対策の推進

協働のまち推進課 850-0159

173 交通安全の啓発（協働のまち推進課）

H26 170万円（**H25** 153万円） 財源 市170万円

何のために？

交通事故防止のため、スクールゾーンの設置や関連団体に補助を行います。

主な経費 暴走行為等防止協議会委員報酬 4万円
スクールゾーン設置委託料 38万円



交通安全にご協力ください

主な事業

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
交通安全推進協議会補助金	86万円（市86万円） 交通安全運動を推進し、交通安全意識の高揚を図るとともに、児童等の登校時における街頭指導活動や飲酒運転根絶等への取り組みを助成します。	
豊見城地区交通安全協会負担金	22万円（市22万円） 豊見城警察署管内における交通安全事業の企画及び実施を行い、交通安全思想の普及宣伝、調査研究及びその他の交通安全に必要な事業に対し、本市の負担分を給付します。	
交通安全母の会補助金	20万円（市20万円） 母親としての保育園、幼稚園、小中学校、高校の交通安全教育の推進、地域の交通安全への取り組みを助成します。	

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

消防と救命救急体制の充実

消防本部 850-3105

新規

174 小型動力ポンプ付水槽車整備事業（消防本部）

H26 4,980万円 財源 市4,980万円

何のために？

経年劣化する水槽車（積載水量10トン）を更新を行うことで、消防力が強化されるなど迅速な対応と被害軽減が図られ、市民の生命・財産を守ることができます。

主な経費	小型動力ポンプ付水槽車購入	4,980万円
------	---------------	---------

新規

175 高規格救急自動車整備事業（消防本部）

H26 4,250万円 財源 国1,569万円、市2,681万円

何のために？

救急出動の際、救急救命処置を行うことができる装備を搭載した高規格救急自動車を更新することで、高度化する救急業務が速やかに行え市民の生命（救命率の向上）を守ることができます。

主な経費	高規格救急自動車購入	4,250万円
------	------------	---------

新規

176 都市型救助資機材一式購入（消防本部）

H26 296万円 財源 市296万円

何のために？

都市型救助資機材とは、登山等で使用されてきた道具や技術を救助に応用したもので、ロープ等の設定をより安全・迅速・簡単にすることができ、また従来使用してきた救助用資機材と併用することにより救助技術の向上に寄与します。

主な経費	備品購入 都市型救助資機材一式購入	296万円
------	----------------------	-------

177 消防初任者研修（消防本部）

H26 168万円（H25 167万円）財源 市168万円

何のために？

新たに採用された消防職員4名が消防の知識と技術の修得のため、県消防学校で6ヶ月間の研修を行います。

主な経費	初任教育	168万円
------	------	-------

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

178 消火栓の設置事業 (消防本部)

H26 953万円 (H25 1,143万円) 財源 市953万円

何のために?

消火活動に有効な消防水利を確保できるように消火栓等を整備します。

主な経費 消火栓設置負担金 800万円
消火栓標識設置費 153万円



消火栓には駐車しないで下さい

179 防火意識の啓発 (消防本部)

H26 55万円 (H25 55万円) 財源 市55万円

何のために?

防火意識の普及・啓発を図るため、防火委員会 (女性防火クラブ・幼年消防クラブ) 活動に補助を行います。

主な経費 市防火委員会補助金 55万円



女性防火クラブによるバケツリレー

4

持続可能な環境と安心・安全のまちづくり

過去5年間の月別出火件数

年別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成21年	1	0	0	3	1	0	1	0	3	0	0	2	11
平成22年	1	0	0	1	3	2	0	1	0	1	1	1	11
平成23年	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	13
平成24年	0	2	3	1	0	1	2	0	2	2	1	2	16
平成25年	2	1	4	3	1	2	4	2	1	1	2	1	24

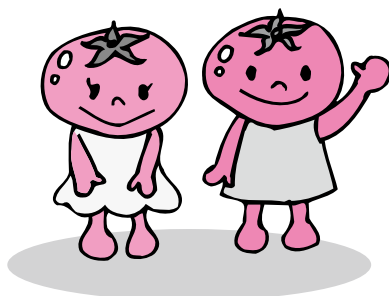
過去5年間の月別救急出動件数

年別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
平成21年	157	168	152	124	131	161	168	174	149	159	143	188	1,874
平成22年	167	147	186	163	197	178	225	178	172	187	193	200	2,193
平成23年	229	165	199	174	187	178	178	207	165	175	169	190	2,216
平成24年	224	186	208	180	167	189	228	196	176	178	171	215	2,318
平成25年	201	195	189	190	174	202	215	197	167	160	170	221	2,281

5

地域特性を活かした 産業創造のまちづくり

- 5-1 地域産業の活性化
- 5-2 新たな産業の創造
- 5-3 雇用の安定と促進



農業・水産業の振興

商工観光課 850-5876
農林水産課 850-5305

新規（一括交付金）

- 180** 与根漁港休憩施設整備事業（農林水産課）
H26 600万円 財源 県480万円 市120万円

何のために？

与根漁港内に、遊漁船の利用者等の休憩施設を整備します。

主な経費 委託費 600万円

（一括交付金）

- 181** とみぐすく産業まつり（商工観光課）
H26 1,500万円 (H25 2,000万円) 財源 県1,200万円 市300万円

何のために？

豊見城市産品を一堂に会したイベントを実施することにより、豊見城市民および近隣市町村民、観光客に対し市内の各種産業のPRを行います。

また、異業種間での情報交流の場とすることで、産業間の連携を産み出し、新たな産業の創出を図ります。

主な経費 委託費 1,500万円



5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

- 182** 新規就農一貫支援事業（農林水産課）
H26 1,625万円 (H25 3,803万円) 財源 県 1,625万円

何のために？

就農5年未満の新規就農者に対し、初期投資として必要な施設整備や農地改良等の費用を助成します。

主な経費 補助金 1,625万円

- 183** 青年就農給付金（経営開始型）補助金（農林水産課）
H26 3,995万円 (H25 1,998万円) 財源 県 3,995万円

何のために？

経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対して、新規就農者の経営軌道にのるまでの間支援を行います。

主な経費 補助金 3,975万円
消耗品 20万円

(一括交付金)

184 豊見城産マンゴー販売促進事業 (農林水産課)**H26** 489万円 (**H25** 386万円) 財源▶ 県391万円 市98万円

何のために?

県の拠点産地に認定された豊見城市産マンゴーのブランド化を目指して、首都圏において販売促進に係る普及啓発事業を実施します。

主な経費	旅費	126万円
	消耗品	260万円
	委託料	103万円

185 人・農地問題解決加速化支援事業 (農林水産課)**H26** 36万円 (**H25** 222万円) 財源▶ 県36万円

何のために?

地域の抱える「人と農地」の問題解決のため、地域における話し合いを行い、今後の地域の中心となる経営体等を決めていただき、その結果を受けて市が「人・農地プラン」(地域農業マスタープラン)を作成します。

主な経費	消耗品費	10万円	委員報酬	10万円
			委託料	16万円

186 農地・水・環境保全向上対策支援交付金 (農林水産課)**H26** 91万円 (**H25** 91万円) 財源▶ 県20万円、市71万円

何のために?

農業用施設(農道等)の維持管理等を共同で行っている団体を支援し、農村環境の保全に寄与します。

187 産地銘柄づくりの奨励 (農林水産課)**H26** 79万円 (**H25** 79万円) 財源▶ 市79万円

何のために?

産地銘柄づくりを推進するため、熱帯果樹の栽培面積の拡大や優良種苗の導入を図るJAおきなわに補助を行います。

主な経費	市熱帯果樹奨励補助金	79万円
------	------------	------



市の特産品であるマンゴー

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

188 農業用廃プラスチックの処理（農林水産課）**H26** 45万円（**H25** 45万円）**財源**▶市45万円**何のために？**

農業用廃プラスチック（ビニールなど）の適正な処理や環境保全のため「市農業用廃プラスチック適性処理対策協議会」に補助を行います。

主な経費 市農業用廃プラスチック
処理対策協議会負担金 45万円



適正な処理を行います

メモ 6月～12月の間、農業用プラスチック（ビニール）を処理します。

189 認定農業者への支援（農林水産課）**H26** 27万円（**H25** 34万円）**財源**▶県13万円、市14万円**何のために？**

認定農業者が、積極的な経営を展開するための目的で金融機関から借入れた「農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）」の利子に対して一部補助します。

主な経費 農業経営基盤強化資金利子補給補助金 27万円

メモ 認定農業者とは
効率的で安定した魅力ある農業経営を行うため、農業経営改善計画書を作成し、市から認定された農業者です。

190 ミカンコミバエの防除（農林水産課）**H26** 85万円（**H25** 83万円）**財源**▶県85万円**何のために？**

ミカンコミバエ進入を防止するため、県の委託事業を受けて、市内全域に誘殺板を設置します。

主な経費 ミカンコミバエ地上防除作業委託料 85万円



誘殺板設置の様子

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

191 農業用水対策施設の補助（農林水産課）

H26 90万円（**H25** 90万円）財源 市90万円

何のために？

農業生産性の向上を図る目的で、新たに農業用水を確保する個人又は団体に補助を行います。

主な経費 市農業用水対策施設補助金 90万円

メモ (個人) 施設設置費の30%以内
(団体) 施設設置費の50%以内



農業用水を確保しましょう

192 野菜振興推進協議会の運営補助（農林水産課）

H26 9万円（**H25** 9万円）財源 市9万円

何のために？

野菜の生産振興と生産農家の経営安定を図るため、野菜の生産、流通、価格安定対策及び情報などについて調査研究している「市野菜振興推進協議会」に補助を行います。

主な経費
豊見城市野菜振興推進協議会補助金 9万円



おいしいトマトをたくさん食べてください

193 さとうきび生産振興対策協議会の運営補助（農林水産課）

H26 87万円（**H25** 87万円）財源 市87万円

何のために？

沖縄県の基幹作物であるさとうきびの単位収量の引き上げと良質原料の生産拡大を図るため、「市さとうきび生産振興対策協議会」の運営にかかる費用を負担します。

主な経費
市さとうきび生産振興対策協議会負担金 87万円



194 漁業再生の支援（農林水産課）

H26 505万円（**H25** 505万円） 国259万円、県123万円、市123万円

何のために？

漁場の生産力の向上や創意工夫を活かした新たな取組みを支援するために、糸満漁協与根支部及び糸満漁協瀬長支部に補助を行います。

- 本年度計画 ①オニヒトデの駆除 ②水質の維持改善 ③鮮魚直売会 ④サメ駆除
⑤海岸清掃

主な経費 漁業再生支援事業補助金 490万円
その他 15万円



水質の維持改善



鮮魚直売会



サメ駆除



5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

195 後継者・人材育成のための各種団体への補助（農林水産課）

H26 177万円（H25 177万円）  財源 市177万円

何のために？

技術や経営の振興、後継者育成など農業や水産業の発展を推進するため、各種団体に補助を行います。

主な事業（農業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
認定農業者の会育成補助金	8万円（市8万円） 農業経営技術の向上を図るため、研修会や講演会を行います。	
畜産共進会実行委員会補助金	36万円（市36万円） 家畜の増殖や振興を図るため、畜産共進会を開催します。	
農漁村生活研究会補助金	27万円（市27万円） 地元農産物の加工開発研究を行います。	

主な事業（水産業関係）

事業名	事業費や事業内容	カッコ書きは財源内訳
漁港与根支部育成補助金 漁港瀬長支部育成補助金	96万円（市96万円） 水産業の振興及び漁港組合関連施設の維持管理のため、補助を行います。	
糸満海友振興会補助金	4万円（市4万円） 漁業者の海難事故防止や漁業技術、経営の振興のため、補助を行います。	
青壮年部育成補助金	6万円（市6万円） 水産業における漁業技術などの開発や調査研究のため、補助を行います。	

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり



与根漁港




畜産共進会の様子

商業の振興

商工観光課 850-5876

196 商工会の運営補助（商工観光課）

H26 879万円（**H25** 879万円） 財源 市879万円

何のために？


産業基盤の強化のため、経営改善事業や各種研修会などの施策を積極的に展開している商工会に運営の補助を行います。

主な経費 市商工業振興事業補助金 879万円



商工会の研修会の様子

197 小口資金融資貸付（商工観光課）

H26 300万円（**H25** 300万円） 財源 市300万円

何のために？

担保力や信用力の不足がちな市内の小規模事業者に資金の貸付を行います。

主な経費 豊見城市小口資金融資預託金 300万円

	資金用途	限度額	融資期間	償還方法	利率 (金利)	担保	連帯保証人	保料 証率	申込場所
一般小口資金	建設・運転設備 運転・転業	500万円	設備・運転設備 6年以内 (据置6ヶ月以内) 運転・転業5年以内 (据置6ヶ月以内)	割賦償還	2.25%	不要	必要に応じて 求める。 (法人は代表者を 保証人とする。)	0.45% ～1.45%	豊見城市 商工観光課
特別小口資金	建設・運転設備	500万円	5年以内 (据置6ヶ月以内)	割賦償還	2.1%	不要	不要	0.60%	豊見城市 商工観光課

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

観光・リゾート産業の振興

振興開発課 850-0096 道路課 850-5306
 商工観光課 850-5876 都市施設課 850-5386

(一括交付金)

198 観光振興地域環境美化強化事業 (道路課)

H26 583万円 (H25 3,400万円) 財源 県466万円 市117万円

何のために?

ビーチ、レンタカーステーション及び大型商業施設等が立地し多くの観光客が所在する豊崎地区において、植樹木の除草・清掃や道路沿いの花木等の植栽など美化強化を行い、沖縄らしい景観や魅力ある観光地づくりに取り組みます。

主な経費 環境美化管理委託料 583万円



(一括交付金)

199 瀬長島観光拠点整備事業 (振興開発課)

H26 3億7,901万円 (H25 2億7,040万円) 財源 県3億321万円
 市7,580万円(うち借金7,580万円)

何のために?

豊見城市発祥の地とされる瀬長島を、那覇空港に近接する立地を活かし、観光地としてふさわしい整備等を実施します。

主な経費 委託費 3,716万円
 工事費 3億4,185万円



(一括交付金)

200 文化観光創出事業 (振興開発課)

H26 5,371万円 (H25 1,070万円) 財源 県4,297万円 市1,074万円

何のために?

豊見城城址公園跡地及びその周辺について、前年度に策定した豊見城城址跡地利用基本計画をふまえた沖縄の観光振興に資する基本設計等を実施します。

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

(一括交付金)

201 観光関連団体支援事業 (商工観光課)**H26** 3,000万円 (**H25** 2,000万円) 財源 県2,400万円 市600万円

何のために?

本市の観光事業等の振興を図るため、観光協会等の団体へ補助金交付を行い、市内観光団体の育成を行うとともに観光商品の充実や新たな事業の創造を促し、更なる観光客誘致を図ります。

202 豊見城市観光プラザていぐま館指定管理業務 (商工観光課)**H26** 203万円 (**H25** 157万円) 財源 市203万円

何のために?

平成25年度から道の駅豊崎構内に「豊見城市観光プラザていぐま館」を設置し、指定管理者制度による管理運営を行っています。指定管理者による管理運営は、維持管理費の削減、効率的な施設活用を目的として行われるものです。

主な経費	指定管理料	203万円
------	-------	-------

203 豊見城市観光協会補助金 (商工観光課)**H26** 1,633万円 (**H25** 1,147万円) 財源 市1,633万円

何のために?

本市において設立された観光協会に対し、補助金を交付することにより観光資源の開発、調査研究及び観光客の誘客等を図ります。

主な経費	観光協会の運営補助金	1,633万円
------	------------	---------

204 「道の駅」維持管理経費 (商工観光課)**H26** 853万円 (**H25** 859万円) 財源 市853万円

何のために?

豊見城市字豊崎に設置した「道の駅豊崎」の供用にあたり、道路利用者に快適な休息と多様で質の高いサービスを提供するための維持管理を行います。

主な経費	需用費	67万円	委託料	756万円
	役務費	2万円	使用料	13万円
	工事請負費	9万円	負担金	6万円

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

205 電子出版ePUBコーディングユニット構築事業（商工観光課）

H26 2,367万円 財源 県2,367万円

何のために？

既存書籍を電子化する「コーディング」作業を行う拠点を構築し、コーディングスタッフの育成、東京等への販路拡大を図ります。

主な経費 委託費 2,367万円

雇用の安定と促進

商工観光課 850-5876

新規（一括交付金）**206** 観光ボランティアガイド養成事業（商工観光課）

H26 79万円 財源 県63万円 市16万円

何のために？

「おもてなしの心」、「心得（マナー）」、豊見城市の魅力について学び観光客への対応のための実習を行なうことにより観光ボランティアガイドを育成します。

主な経費 委託費 79万円

5

地域特性を活かした産業創造のまちづくり

207 就業促進講演会（商工観光課）

H26 47万円（H25 7万円）財源 市47万円

何のために？

市内の小・中・高等学校に通学する児童生徒を対象に就労意識の啓発を図ることを目的に現在活躍中の市内事業者等を講師に招き、講演会を行います。

主な経費 講師謝礼金 47万円



就業促進講演会の様子

208 シルバー人材センターの運営補助（商工観光課）

H26 910万円（H25 880万円）財源 市910万円

何のために？

高齢者の生きがいの充実や社会参加の推進と就業機会を提供することが目的で設置された「公益社団法人豊見城市シルバー人材センター」の運営に補助を行います。

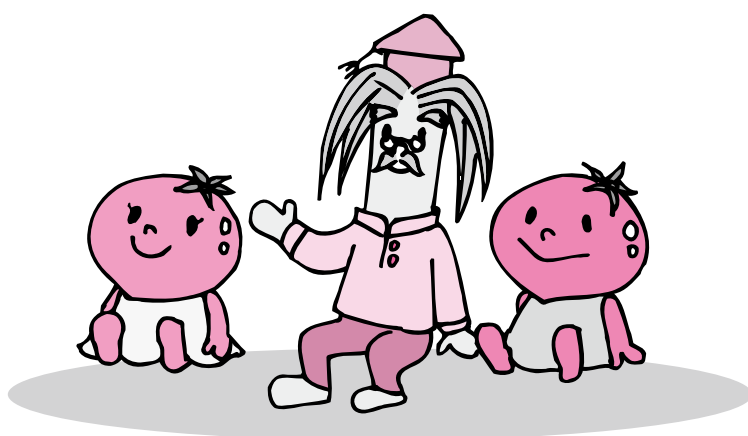
主な経費 高齢者就業機会確保事業補助金 910万円



6

都市とみどりが調和する まちづくり


- 6-1 快適で暮らしやすいまちの形成
- 6-2 生活と産業を支える都市基盤の整備



計画的な土地利用の推進

都市計画課 850-5332
企画調整課 850-0246


新規

- 209** 豊見城市都市計画マスタープラン改定事業（都市計画課）
H26 630万円  市630万円

何のために？

豊見城市の新たなまちづくりに対応するために豊見城市マスタープランの改定を行います。


(一括交付金)

- 210** 豊見城市景観計画策定事業（都市計画課）
H26 504万円 (H25 470万円)  県403万円 市101万円

何のために？

景観計画を策定し、本市にふさわしい景観形成のビジョンを計画します。


主な経費	委託費	504万円
------	-----	-------

- 211** 都市計画図書等作成業務（都市計画課）
H26 50万円 (H25 50万円)  市50万円

何のために？


都市計画の決定及び変更に係る資料や図面等を作成します。

主な経費	作成委託料	50万円
------	-------	------

- 212** 国土利用対策（企画調整課）
H26 5万円 (H25 5万円)  県4万円、市1万円

何のために？

一定の面積以上の土地取引については、市を経由して県知事へ届け出が必要となります。その受付事務や土地取引の調査、県への報告業務を行います。

	一定面積以上の土地（届出が必要となる面積）	
	市街化区域	2,000㎡以上
	市街化調整区域	5,000㎡以上
	市街化区域と市街化調整区域にまたがる場合	2,000㎡以上

主な経費	消耗品	5万円
------	-----	-----

6

都市とみどりが調和するまちづくり

調和のとれた市街地の整備

都市施設課 850-5386

213 土地区画整理事業（都市施設課）

何のために？

土地区画整理事業は、道路、公園、排水施設などの公共施設の整備と宅地の整備を同時に行い、快適な生活環境を提供します。

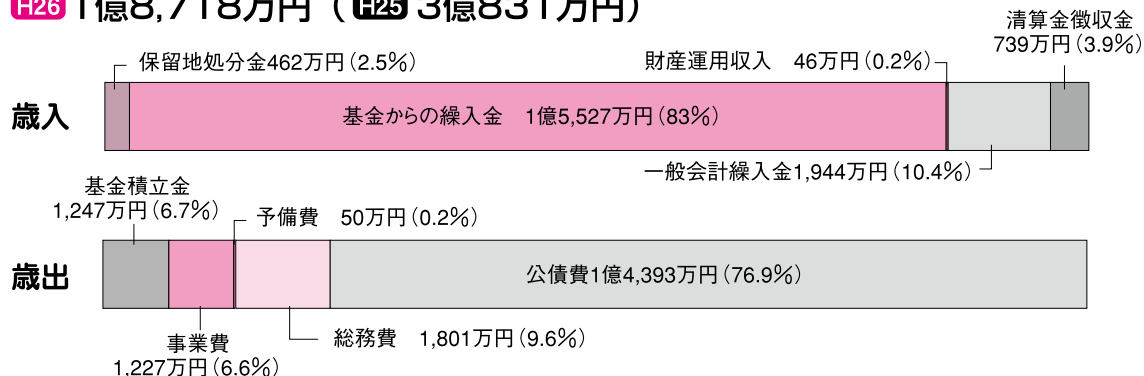


ますます賑わう宜保地区の様子

宜保土地区画整理事業（特別会計分）

H26 1億8,718万円（**H25** 3億831万円）

特別会計



市の中心街地を形成する地区として、平成4年度から宜保地域を中心とした区域（28.5ha）において計画的な宅地・道路・公園などの整備を行っています。

中心市街地土地区画整理事業（一般会計分）

H26 127万円（**H25** 2,010万円）**財源** 市127万円

平成23年度に地区を約32.6haから1.8haに縮小し、継続して事業を行っており、宅地道路、緑地を整備します。

主な経費 委託料 127万円

道路網等の整備

都市施設課 850-5386 道路課 850-5306
振興開発課 850-0096

214 都市計画道路等整備事業（都市施設課）

H26 5億円（**H25** 3億7,624万円）財源 県4億円、市1億円（うち借金8,990万円）



饒波川線外1線完成予想図



橋りょう工事の様子（谷口線）

何のために？

街路事業 饒波川線外1線及び饒波川線（2工区）

中心市街地土地区画整理事業の地区縮小に伴い、代替整備で位置づける都市計画道路の整備を行います。

主な経費	委託費	2,713万円
	用地購入費	2億3,300万円
	工事費	1億4,767万円
	物件補償費	9,220万円

215 道路などの維持管理（道路課）

H26 9,184万円（**H25** 4,502万円）財源 県100万円、その他1,123万円、市7,961万円

何のために？

市道の道路施設が著しく損傷している箇所の改修工事を計画的かつ継続的に実施します。また、市道の除草・清掃、路面の舗装・側溝の修繕、海浜の清掃活動を行います。

主な経費		
	原材料費（アスファルト・セメント等）	50万円
	重機使用料	50万円
	道路・側溝清掃等委託業務	2,097万円
	修繕費	2,015万円
	維持工事費	3,651万円



216 交通安全施設の整備 (道路課)

H26 900万円 (H25 900万円) 財源 → その他900万円

何のために?

道路反射鏡やガードレールなどを交通安全のために必要な箇所に設置します。

主な経費

交通安全施設整備費 900万円



217 生活排水路などの整備 (道路課)

H26 1,460万円 (H25 1,440万円) 財源 → 国700万円、市760万円 (うち借金520万円)

何のために?

地域の生活環境の改善を図るために排水路の整備を行います。

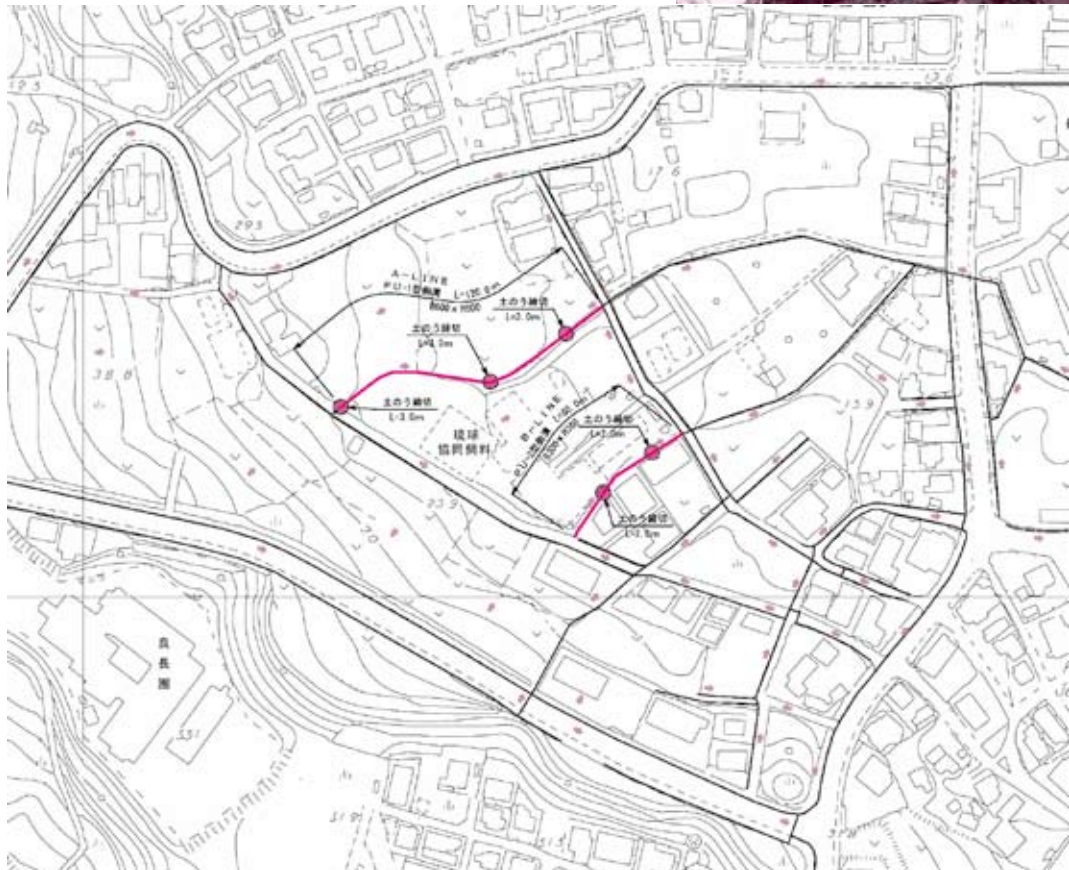
主な経費 地方改善施設整備事業

工事費 1,200万円

設計費 200万円

重機使用料 30万円

原材料費 30万円



218 道路の新設と改良（道路課）

H26 7億280万円（**H25** 9億5,275万円）**財源** → 国2億4,070万円、県3億1,480万円
市1億4,730万円（うち借金1億2,110万円）

何のために？

市民の通勤・通学や日常の生活において、スムーズかつ便利に移動ができるように道路網の改良整備を行います。

主な事業

事業名	路線の概略	図表
市道2号線 沖縄振興公共投資交付金	県道11号線と県道7号線を結ぶ路線であり、道路が狭隘 ^{きょうあい} で歩道もなく急勾配であることから、車両のスムーズな通行及び歩行者の安全性の確保を図ります。	106頁
市道41号線 社会資本整備総合交付金	市道40号線と八重瀬町を結ぶ道路で、その利便性の良さから交通需要が旺盛な路線であるが、一部未整備区間は狭隘 ^{きょうあい} で歩道もないため、整備の促進を図ります。	106頁
市道257号線 沖縄振興公共投資交付金	国道331号と豊崎地区を結ぶ路線であり、豊崎地区の通学路及び災害時の避難経路として重要な路線であることから、整備の促進を図ります。	107頁
市道54号線、190号線、 436号線 社会資本整備総合交付金	県道7号線と11号線を結ぶ道路網の一角を担っており、新たに開校する小学校に隣接した道路で狭隘 ^{きょうあい} で歩けないため、整備の促進を図ります。	107頁
市道22号線 沖縄振興公共投資交付金	市道22号線は、翁長集落と国道331号を結ぶ道路であり、その周辺には豊見城南高校や豊見城市役所があります。国道を横断した先には、平成24年度に新規採択された市道257号線があり、本路線を整備する事によって、豊崎小学校への通学距離が短縮されます。しかしながら、本路線は幅員が4～5mと狭く、歩道も一部しか設置されていない為、歩行者、車輛の交通が交錯し、極めて危険な状態となっています。本路線は災害時の小中高校及び役所からの避難経路としての位置付けもある為、早急に整備を行い、地域住民の安全確保を図ります。	105頁

6

都市とみどりが調和するまちづくり

新規**219 道路ストック総点検推進事業（道路課）**

H26 2,700万円 **財源** → 国1,485万円 市1,215万円

何のために？

豊見城市が管理する橋梁・舗装・標識・照明・のり面工・土工構造物において、道路利用者及び第三者への被害防止の目的から総点検を行います。

主な経費 委託費 2,700万円

新規**220** 市道204号線沖縄振興公共投資交付金事業（道路課）H26 1,700万円  財源 国1,360万円 市340万円(うち借金300万円)**何のために？**

市道204号線は、重要な生活道路であるが歩道が設置されていない。歩行者等の安全確保を図るため整備を行います。

主な経費 委託費 1,700万円

新規**221** 市道153号線沖縄振興公共投資交付金事業（振興開発課）H26 1,230万円  財源 県984万円 その他(起債)220万円 市26万円**何のために？**

瀬長島の観光拠点整備に合わせて、利用客の安全確保と利便性の向上を図るために、外周道路である市道153号線の整備に向けての設計を行います。

主な経費 委託費 1,230万円

新規**222** 市道46号線（万人橋）社会資本整備総合交付金（道路課）H26 2,048万円  財源 国1,638万円 市410万円(うち借金360万円)**何のために？**

市道46号線万人橋は主桁のひび割れや剥離等、損傷が激しく危険な状況な為、通行人及び車両通行の安全確保を図るため整備を行います。

主な経費 委託費 2,048万円

新規**223** 市道25号線（上田北地区）防災・安全社会資本整備総合交付金（道路課）H26 1,200万円  財源 国960万円 市240万円(うち借金210万円)**何のために？**

市道25号線は、狭隘で一部区間において狭い歩道が設置され危険な状況な為通行人及び車両通行の安全確保を図るため整備を行います。

主な経費 委託費 1,200万円

新規

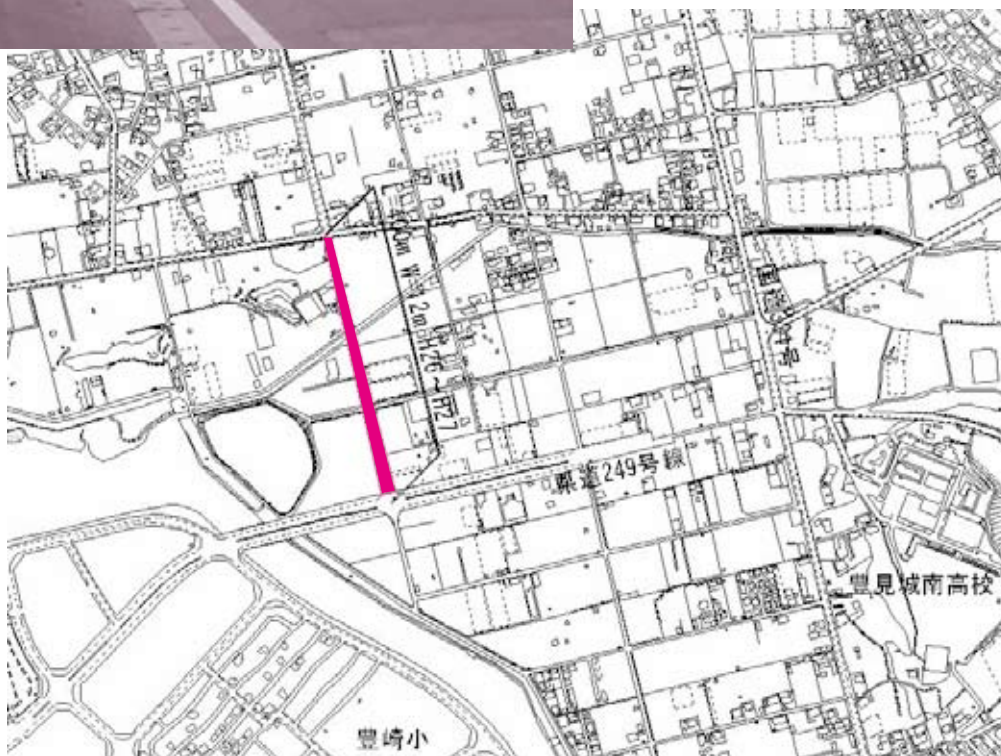
224 市道175号線社会資本整備総合交付金（道路課）

H26 800万円 財源 国640万円 市160万円（うち借金140万円）

何のために？

市道175号線沿いの間知ブロック積擁壁及び法枠ブロックに亀裂が発生しており、地域住民の安全確保を図るため整備を行います。

主な経費 委託費 800万円



6

都市とみどりが調和するまちづくり

名称	事業延長	今年度施工延長	備考
市道204号線	L = 400 m	—	沖縄振興公共投資交付金



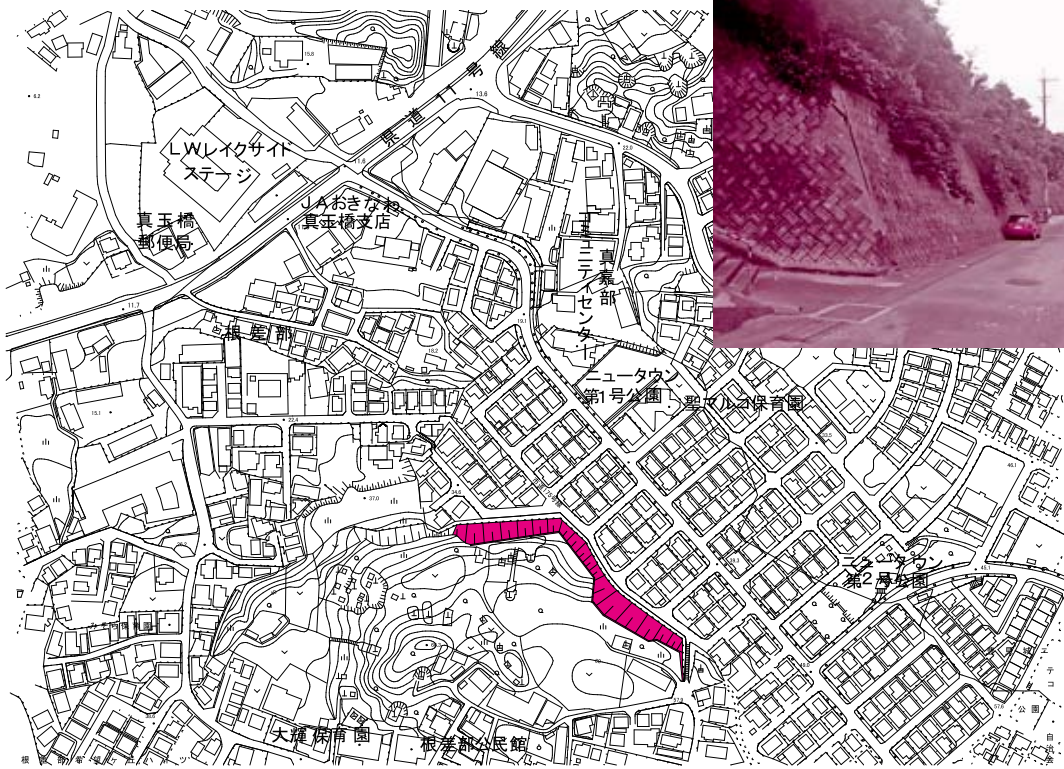
名称	事業延長	今年度施工延長	備考
市道46号線 (万人橋)	L = 24 m	—	社会資本整備総合交付金



名称	事業延長	今年度施工延長	備考
市道25号線	L = 330 m	—	社会資本整備総合交付金

6

都市とみどりが調和するまちづくり



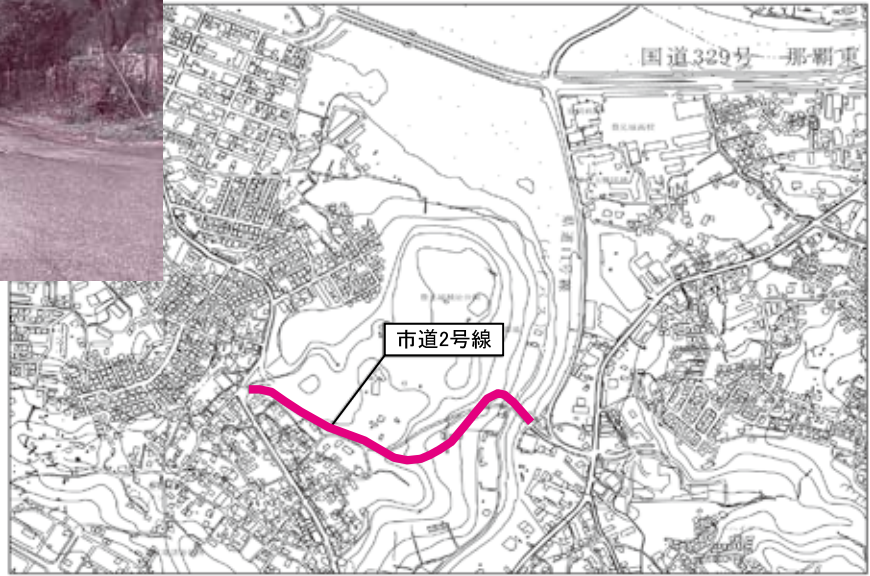
名称	事業延長	今年度施工延長	備考
市道175号線	L = 237 m	—	社会資本整備総合交付金事業

6

都市とみどりが調和するまちづくり



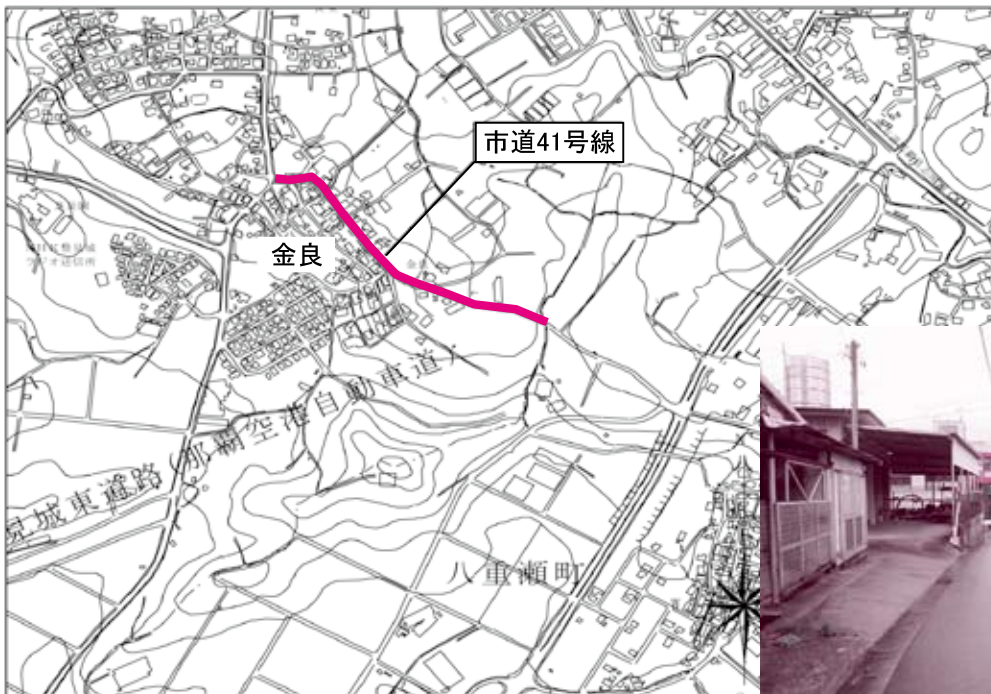
名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道22号線	504 m	—	沖縄振興公共投資交付金



名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道2号線	775m	L=300m	沖縄振興公共投資交付金

6

都市とみどりが調和するまちづくり



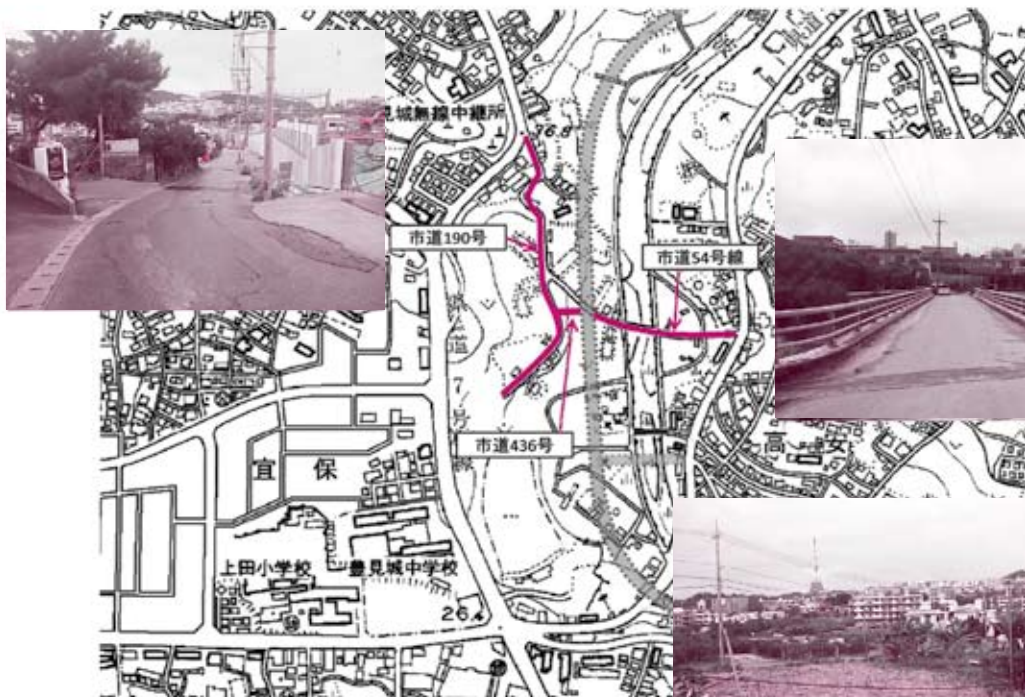
名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道41号線	510m	—	社会資本整備総合交付金



名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道257号線	514m	L=66m(橋梁)	沖縄振興公共投資交付金

6

都市とみどりが調和するまちづくり



名称	総延長	今年度施工延長	備考
市道54号線	183m	—	社会資本整備総合交付金
市道190号線	408m	L=408m	
市道436号線	27m	—	

新規

225 豊崎総合公園アクセス道路整備事業市道10号線整備事業（都市施設課）
H26 6,267万円 **財源** 国5,013万円 市1,254万円（うち借金1,120万円）

何のために？

平成26年度中に完成する(仮称)豊崎総合公園市民体育館の開館に合わせ体育館へのアクセス道路を改良し、利用者の安全性の向上を図ります。

主な経費	実施設計等委託費	311万円
	工事費	2,006万円
	用地補償費	3,950万円

新規

226 豊崎総合公園アクセス道路整備事業市道216号線整備事業（都市施設課）
H26 2,016万円 **財源** 国1,008万円 市1,008万円（うち借金900万円）

何のために？

平成26年度中に完成する(仮称)豊崎総合公園市民体育館の開館に合わせ体育館へのアクセス道路を改良し、利用者の安全性の向上を図ります。

主な経費	実施設計等委託費	193万円
	工事費	798万円
	用地補償費	1,025万円

6

都市とみどりが調和するまちづくり

公共交通サービスの維持・向上

協働のまち推進課 850-0159

227 市内一周バスの運営補助（協働のまち推進課）
H26 885万円（**H25** 1,081万円）**財源** 市885万円

何のために？

市民の交通手段の確保を図るため、路線バスの運行会社に補助を行います。

また、バスを利用しやすい環境改善を図るため、バスマップを作成し全世帯への配布を行います。

主な経費	バス会社への運営補助	791万円
	バスマップ作成費等	84万円
	バス停補修	10万円



運行経路は、豊崎美らSUNビーチ前を始点・終点として市内の公共施設、病院や学校を網羅するとともに、通勤通学者、交通弱者の利便を図ります。

料金：一律160円（大人）
 一律80円（1歳～小学生以下）



公園・緑地の整備

都市施設課 850-5386

228 宜保3号公園整備事業（都市施設課）**H26** 6,200万円（**H25** 600万円）財源 国3,100万円 市3,100万円（うち借金2,790万円）

何のために？

宜保土地区画整理事業により配置された街区公園の設計、工事を行います。

主な経費	実施設計等委託費	200万円
	工事費	6,000万円

229 都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業（都市施設課）**H26** 3,000万円（**H25** 3,400万円）財源 国1,500万円、市1,500万円（うち借金1,350万円）

何のために？

本市が設置している都市公園について、老朽化が進行している公園施設の安全性確保及び将来の改善に係るコスト軽減を図るために公園施設の改築・更新を行います。

主な経費	実施設計委託業務	300万円
	施設整備工事	2,700万円

230 豊崎海浜・都市公園維持管理事業（都市施設課）**H26** 3,070万円（**H25** 2,915万円）財源 市3,070万円

何のために？

平成26年度も引き続き、指定管理者制度による管理運営を行っていきます。指定管理者による管理運営は維持管理費の削減、市民サービスの向上を目的として行われるものです。

主な経費	指定管理料	2,325万円
	その他	745万円

231 都市公園・緑地などの管理業務（都市施設課）

H26 4,158万円（H25 3,383万円）➡ 財源 市4,158万円

何のために？

公園内の設備や遊具などの施設補修のほか、除草・清掃活動を行い公園の維持管理につとめます。

主な経費	光熱水費	230万円	施設修繕費	860万円
	施設管理委託料	1,445万円	その他	1,623万円



宜保にここに公園



新しい公園遊具（豊見城総合公園）

232 豊崎地区の公園整備（都市施設課）

H26 11億8,400万円（H25 11億7,100万円）

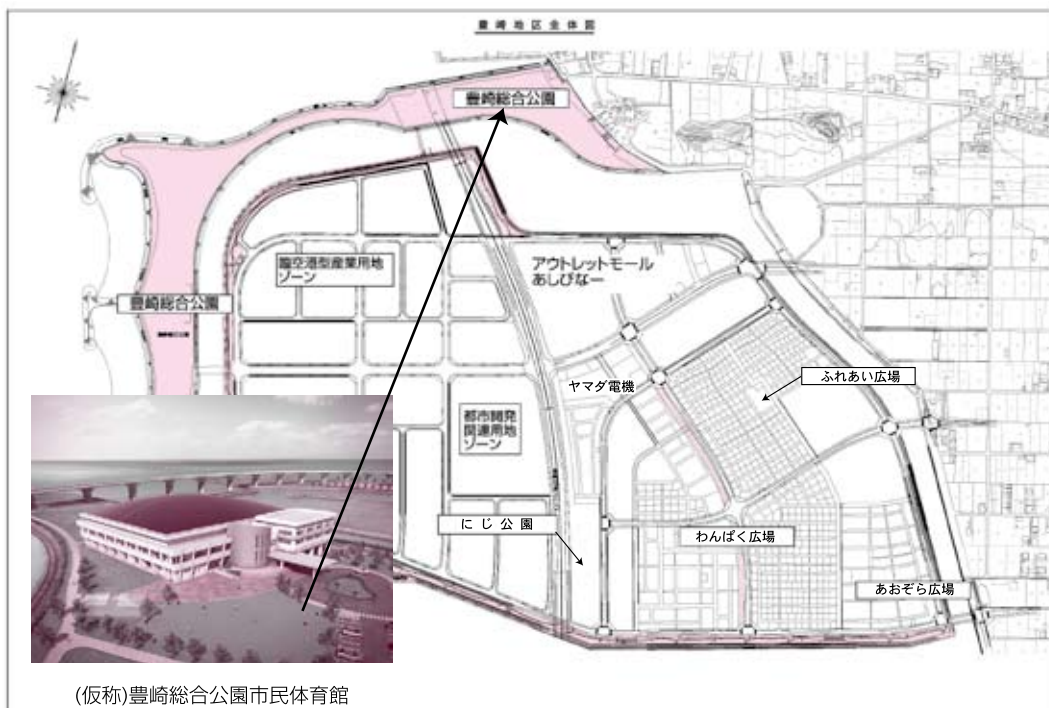
➡ 財源 国5億9,200万円、市5億9,200万円（うち借金5億3,280万円）

何のために？

豊崎地区にレクリエーションやコミュニティーの場として、多目的広場や運動施設を備えた公園を整備します。

主な事業

整備する公園	事業内容
豊崎総合公園	都市（豊崎）と海を分けるように計画・配置された豊崎総合公園は、市民が自然に親しめる憩いの場、運動・学習のできる場としての総合的な公園整備を行います。 公園面積 201,518㎡



水の安定供給

水道部総務課 850-1516
水道部施設課 850-0111

公営企業会計

233 上水道事業（水道部総務課）（水道部施設課）

何のために？

私たちの暮らしに一日も欠かすことのできない水を、家庭や職場に提供しています。これからも安心して水が利用できるように安定供給と水道の質の向上に努めていきます。



渡橋名配水池

水道事業会計

収益的収支

H26 15億5,971万円 (**H25** 14億8,144万円)

営業収益	14億3,540万円	営業費用	14億5,142万円
営業外収益	1億2,430万円	営業外費用	5,945万円
特別利益	1万円	特別損失	131万円
—	—	予備費	300万円
—	—	—	—
計	15億5,971万円	計	15億1,518万円

資本的収支

H26 3億5,639万円 (**H25** 2億1,470万円)

国庫補助金	1億1,300万円	建設改良費	2億5,973万円
工事負担金	800万円	企業償還金	9,566万円
出資金	1万円	予備費	100万円
その他資本収入	1万円	—	—
—	—	—	—
計	1億2,102万円	計	3億5,639万円

※収益と費用の差額が当年度純利益 4,453万円(予定)となります。 ※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額2億3,537万円は過年度損益勘定保留資金等の内2億3,537万円で補てんするものとする

沖縄簡易水道等施設整備（上水道施設整備費）

H26 2億6,000万円 (**H25** 9,040万円) 財源 国1億1,300万円、市1億1,300万円

何のために？

ニュータウンポンプ施設更新工事等を行い、安全で安心な水道水の安定供給と水道事業の効率的な経営を図ります。

主な経費	本工事費	1億9,880万円
	調査費	2,460万円
	事務費	260万円



水道供給施設の維持管理

H26 1億9,205万円 (**H25** 2億69万円) 財源 市1億9,205万円

何のために？

安全・安心な水を安定的に供給するために、水道施設（ポンプ場・配水池・送配水管）の維持管理・修繕を図り、水質の管理・保全に努めます。

経費内訳	委託料	3,602万円	路面復旧費	1,000万円
	修繕費	1億903万円	動力費	3,700万円



6

都市とみどりが調和するまちづくり

下水道の整備

下水道課 850-8164
農林水産課 850-5305

特別会計

234 下水道事業（下水道課）

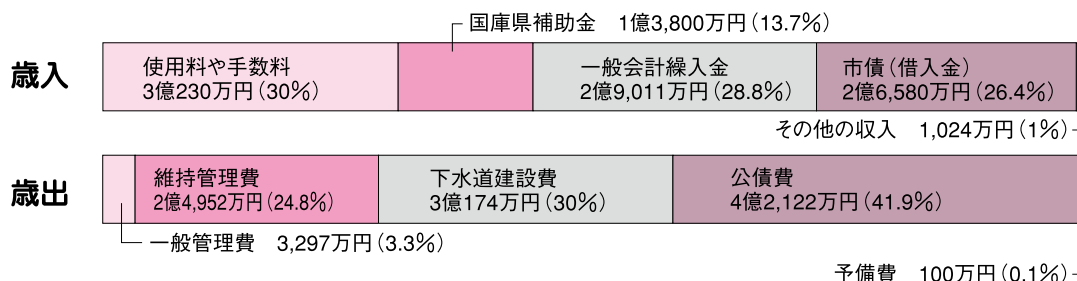
何のために？

下水道は快適で衛生的な生活と自然環境を守るために不可欠な公共施設です。市では計画的に公共下水道施設を整備するとともに、施設の維持管理や下水道への接続率向上についても引き続き努めてまいります。

とんぼの幼虫（やご）が生息できる水質を保つようにとんぼが四方八方に飛びたつ様子を図案化したマンホールのふたです。



下水道事業特別会計 **H26** 10億645万円（**H25** 9億3,208万円）



- 維持管理費 **H26** 2億4,952万円（**H25** 2億3,980万円）
雨水・汚水管きよや中継ポンプ場等下水道施設の維持管理や下水道台帳の整備などを行います。なお、維持管理費には汚水処理費1億7,886万円と下水道使用料徴収委託料2,994万円も含まれます。
- 下水道建設費（公共下水道の整備）
 - ・国庫・県補助事業 **H26** 2億3,000万円（**H25** 2億円）
 - ・市単独事業 **H26** 4,757万円（**H25** 2,799万円）
 - ・流域下水道建設負担金 **H26** 2,417万円（**H25** 1,631万円）
 汚水を流域下水道（那覇浄化センター）に接続して処理するための汚水管の整備をするのと同時に、浸水防除のため雨水を速やかに海や川に流すための雨水管の整備も行います。
- 公債費 **H26** 4億2,122万円（**H25** 4億963万円）
下水道の整備に要した借金の償還金（利息を含む）です。



汚水管の配管の様子

メモ 公共下水道利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

公共下水道の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から公共下水道へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。）
※詳細については、お気軽にご相談ください。

貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

特別会計

235 農業集落排水事業（農林水産課）

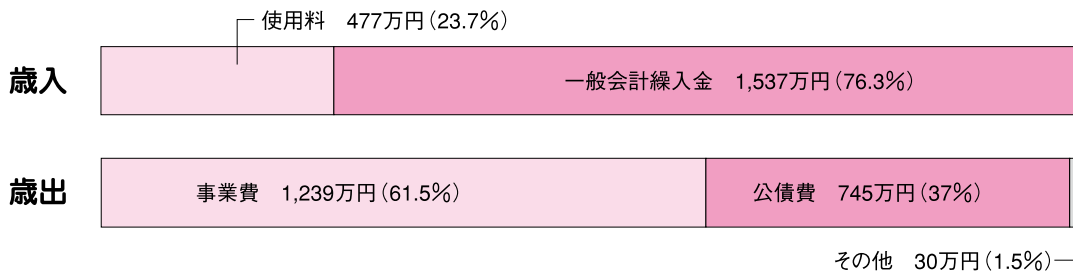
何のために？

保栄茂、翁長地区の各家庭からのし尿、生活雑排水等の汚水を処理し、地域の水質保全と生活環境の改善を図ります。



農業集落排水処理施設

農業集落排水事業特別会計 H26 2,014万円（H25 1,885万円）



処理施設への接続率が低いことから、使用料のほか一般会計の繰入金により運営しています。本年度は、本事業の健全化を図るためにも、接続率の向上に努めます。

※平成26年2月末日現在接続率

加入世帯	対象世帯	接続率
203件	306件	66.3%

メモ 農業集落排水利用の促進（水洗便所改造等貸付基金制度）

農業集落排水の処理区域内で、浄化槽又は汲取り便所から農業集落排水へ切替える場合、無利子で工事に必要な資金を借り受けることができます。（新築、増改築等は対象となりません。）※詳細については、お気軽にご相談ください。

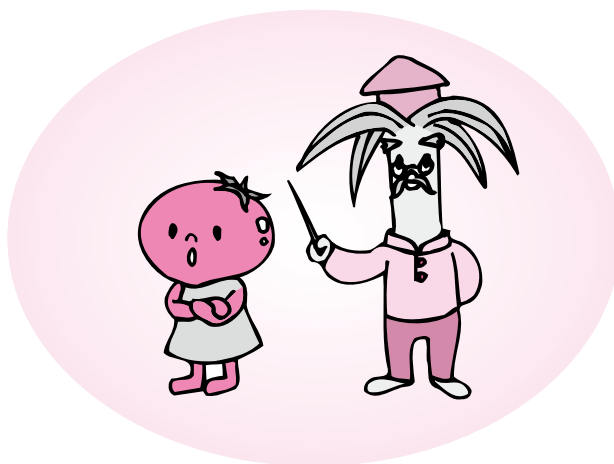
貸付上限額	個人住宅	30万円
	集合住宅	80万円
貸付利息	無利息	
償還回数	40回以内	

7

計画の推進のために

7-1 行政運営の工夫

7-2 行財政の進行管理



行政運営の工夫

庁舎建設課	850-0519	市民課	850-0103
税務課	850-0245	企画調整課	850-0246
総務課	850-0024	人事課	850-1116

新規

- 236** 庁舎建設計画事業（庁舎建設課）
H26 1,959万円 財源 市1,959万円

何のために？

防災対策における新庁舎の建設に向けて、基本構想及び基本計画を策定します。

主な経費	委託費	1,799万円
	旅費等	160万円

新規

- 237** 戸籍情報システム更新事業（市民課）
H26 1,836万円 財源 市1,836万円

何のために？

戸籍システムの電算化を平成21年7月から導入していますが、契約が平成26年6月に満了するため、今後もシステム機器を更新することにより戸籍事務処理と証明発行の迅速化及び効率化を図ります。

主な経費	委託費	1,836万円
------	-----	---------

新規

- 238** 行政区画変更作業（市民課）
H26 72万円 財源 市72万円

何のために？

宜保、豊見城地域の区画整理事業に伴い、本籍地番の変更が生ずるため地番変更作業を行ないます。

主な経費	委託費	72万円
------	-----	------

新規

- 239** 市固定資産評価事務取扱要領作成業務（税務課）
H26 187万円 財源 市187万円

何のために？

市固定資産税評価課税事務の均衡化、適正化及び一元化を推進するため「豊見城市土地・家屋事務取扱要領」を作成し、事務作業の効率化に向けた取り組みを行います。



240 情報・ネットワーク機器整備（企画調整課）H26 694万円（H25 972万円）財源 市369万円、その他325万円**何のために？**

行政事務の効率化による行政運営、住民サービスの向上を図るため、事務処理の情報化を推進していますが、本年度は情報端末機器の整備や耐用年数経過に伴う機器の入替を行います。

主な経費	ネットワーク機器整備など	
	• LGWAN機器購入	505万円
	• DNS・メールサーバ更新	150万円

241 法制執務サポート事業（総務課）H26 49万円（H25 47万円）財源 市49万円**何のために？**

地方分権が推進されるなか、正確でわかりやすい条例を作るため、条例文について知識を持つ機関に委託し、専門的な視点で条例文の形式審査を行います。

主な経費	法制執務サポート事業委託料	49万円
------	---------------	------

7

計画の推進のために

242 例規集電子システムの維持管理（総務課）H26 193万円（H25 188万円）財源 市193万円**何のために？**

電子化された例規集をホームページで公開します。

※例規集とは、市の条例などを収録したものです。

主な経費	例規管理システム保守委託料	193万円
------	---------------	-------

e-Reiki Net

※例規集 豊後市例規集（平成24年10月30日）

封筒の手引書

例規集電子システム

243 特別職の給与など（人事課） **H26 3億5,689万円（H25 3億5,394万円）**

長等とは…市長、副市長

議員とは…市議会議員

その他特別職とは…委員会、審査会、審議会、調査会の委員など

会 計	区 分	職員数	給与費	共済費	合 計	1名当たり
一般会計	長 等	2	2,200万円	451万円	2,651万円	1,326万円
	議 員	24	1億1,388万円	4,549万円	1億5,937万円	664万円
	その他の 特別職	596	1億2,110万円	1,222万円	1億3,331万円	22万円
国民健康保険 事業特別会計	その他の 特別職	20	3,266万円	505万円	3,770万円	189万円
合 計		642	2億8,964万円	6,727万円	3億5,689万円	56万円

244 職員の給与など（人事課） **H26 24億8,333万円（H25 24億6,054万円）**

職員…特別職以外の全職員（ただし臨時職員にかかる経費除く）


会 計	職員数	給与費	共済費	合 計	平均年齢	1名当たり
一般会計	344	17億8,890万円	3億9,820万円	21億8,710万円	一般行政職 38.4歳	636万円
国民健康保険特別会計	17	8,459万円	1,922万円	1億381万円	37.4歳	611万円
下水道事業特別会計	7	4,083万円	943万円	5,026万円	43.9歳	718万円
土地区画整理事業特別会計	2	1,127万円	261万円	1,388万円	40.4歳	694万円
後期高齢者医療特別会計	2	1,392万円	336万円	1,728万円	57.2歳	864万円
水道事業会計	15	9,009万円	2,090万円	1億1,099万円	45.4歳	740万円
合 計	387	20億2,960万円	4億5,372万円	24億8,332万円	38.8歳	642万円

※上記の金額には、普通建設事業の中で計上された人件費も含まれています。

※表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないところがあります。

給与費とは…報酬や給料及び各種手当に関する費用

共済費とは…社会保険制度（医療保険・年金等）に関する費用

245 職員研修の実施（人事課）**H26 236万円（H25 232万円）**  **財源** その他75万円、市161万円**何のために？**


多様な行政ニーズに応えるため、職員研修を行います。知識や技能を習得し、時代の変化に対応できる職員の育成や意識改革に努めます。

主な経費 県外旅費 145万円 講師謝礼金 3万円
研修委託料 60万円 職員派遣研修負担金 28万円

平成26年度 職員研修計画

区分	研修名	期間	人数
一般	新採用職員研修	5日	22人
	一般職員第1、2、3部研修	2～3日	9人
	監督者第1、2部研修	2日	8人
	管理者研修	2日	5人
	クレーム対応研修	2日	3人
	県・市町村・民間交流セミナー	1日	3人
	財務会計研修	2日	2人
	税務研修	2日	4人
	給与実務研修	2日	1人
	法制執務研修	2日	9人
	社会調査講座	2日	1人
	民法講座	3日	3人
	行政法講座	3日	2人
	リスクマネジメント研修	2日	2人
	政策プランナー養成講座	2日	2人
	政策法務研修	2日	2人
	わかりやすい資料づくり	1日	10人
	プレゼンテーション研修	2日	3人
	ロジカルコミュニケーション	2日	5人
	メンタルヘルス研修	1日	3人
地方行政課題セミナー	1日	2人	
パソコン研修（エクセル）	2日	9人	
	小計		110人
県外	市町村アカデミー、国際文化アカデミー	5～11日	14人
	自治大学校	14日	1人
職場内	モチベーションUP研修	1日	38人
	新規採用職員研修	5日	22人
	臨時・嘱託員研修	1日	200人
	人事評価制度研修	3日	110人
その他	自治体職員政策形成セミナー	6ヶ月	2人

246 土地・家屋異動修正管理業務（税務課）

H26 1,609万円（**H25** 1,423万円） 財源 市1,609万円


何のために？

土地・家屋異動修正管理業務は、課税の公平を期すための固定資産税客体の正確な把握及び課税業務の円滑な遂行を図ることを目的とし、各種データの異動更新、固定資産支援システムの保守業務を行います。

主な経費 土地・家屋異動修正業務委託料 1,577万円
固定資産支援システム保守委託料 32万円

247 住民基本台帳ネットワークの運用（市民課）

H26 140万円（**H25** 1,021万円）

 財源 市140万円

何のために？

住民基本台帳ネットワークシステムの情報を外部から保護し、適正運用するため、機器などの維持・保守を行います。




住民基本台帳ネットワーク（住基ネット）とは？

住基ネットでは、国と全国の市町村が専用回線で結ばれ、「氏名」「住所」「生年月日」「性別」の4つの情報を登録しています。この情報は、住民票の広域交付や転入届の簡略化、国が行う許認可事務での本人確認などに利用されます。

主な経費 住民基本台帳ネットワークシステム機器及び保守管理委託料 140万円

248 戸籍・住民票・印鑑登録に関する事務（市民課）

H26 845万円（**H25** 1,128万円） 財源 市845万円

何のために？

戸籍・住民票・印鑑登録などの証明発行業務の運用を行うため、機器保守管理及びシステム保守管理を行います。

主な経費 戸籍システム経費 616万円
住民基本台帳入力業務委託費 229万円



速やかな発行業務を心がけます

行財政の進行管理

企画調整課 850-0246

249 統計調査業務 (企画調整課)

H26 465万円 (H25 377万円) 財源▶ 県465万円

何のために?

統計調査は、統計調査員が各世帯や事業所などを訪問して、データの収集を行います。統計調査により集積したデータは集計後公表され、行政の施策などに役立てられます。



今年度の統計調査

- 経済センサス基礎調査及び商業統計調査
- 学校基本調査
- 工業統計調査
- 全国消費実態調査
- 農林業センサス

主な経費 統計調査員等報酬 357万円

本市では、法律に基づき国を通じて基幹統計調査を実施しています。統計調査員が各世帯や事業所を訪問して収集したデータは集計後公表されます。集計結果は、各種行政施策の立案・評価及び国民・企業などの意思決定のための基礎的資料として活用され、生活の向上や社会・経済の発展のために役立てられます。

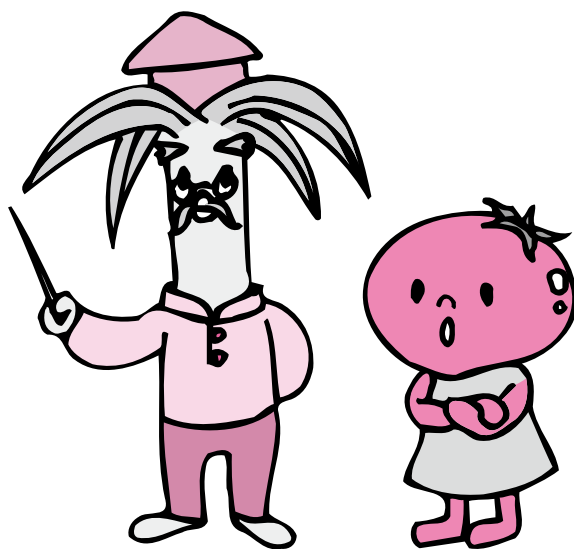


7

計画の推進のために

資料編

市の財政状況



市の予算も皆さんの家庭の家計と同じように、収入（市税や国・県の補助金など）を生活費（行政活動）に充てる以外に、ローン（市債）を組んで家を建てたり（建設事業）、貯金（基金）をしたりしています。

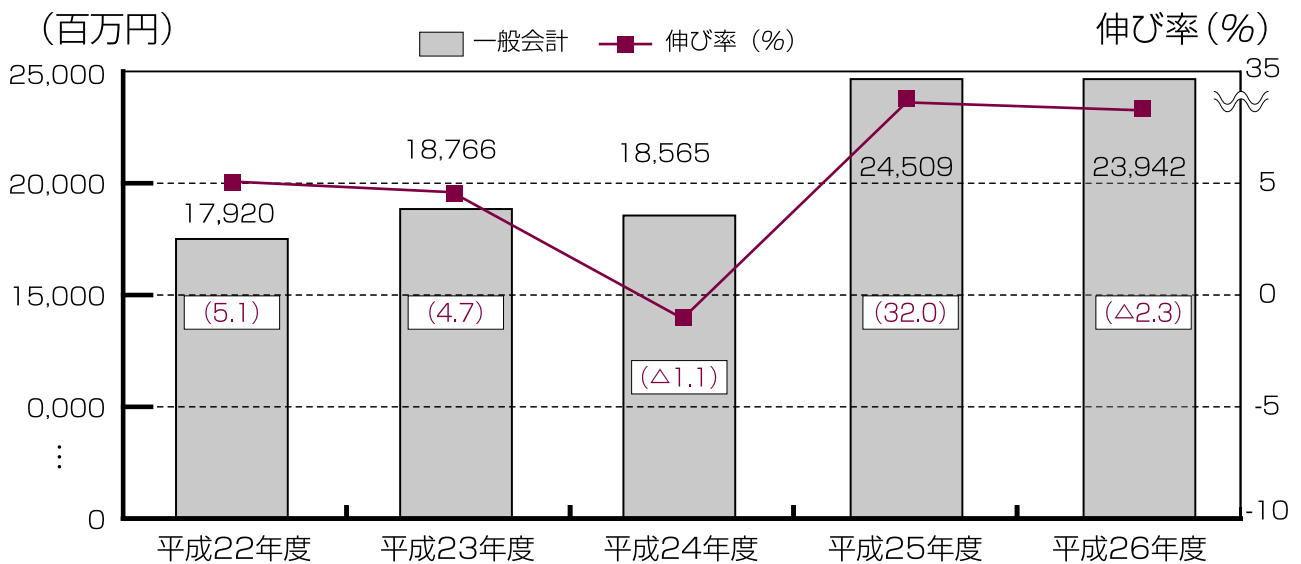
ここでは、一般会計や特別会計の予算の動きなどを表やグラフを使って紹介します。

市の予算の動き（当初予算額）

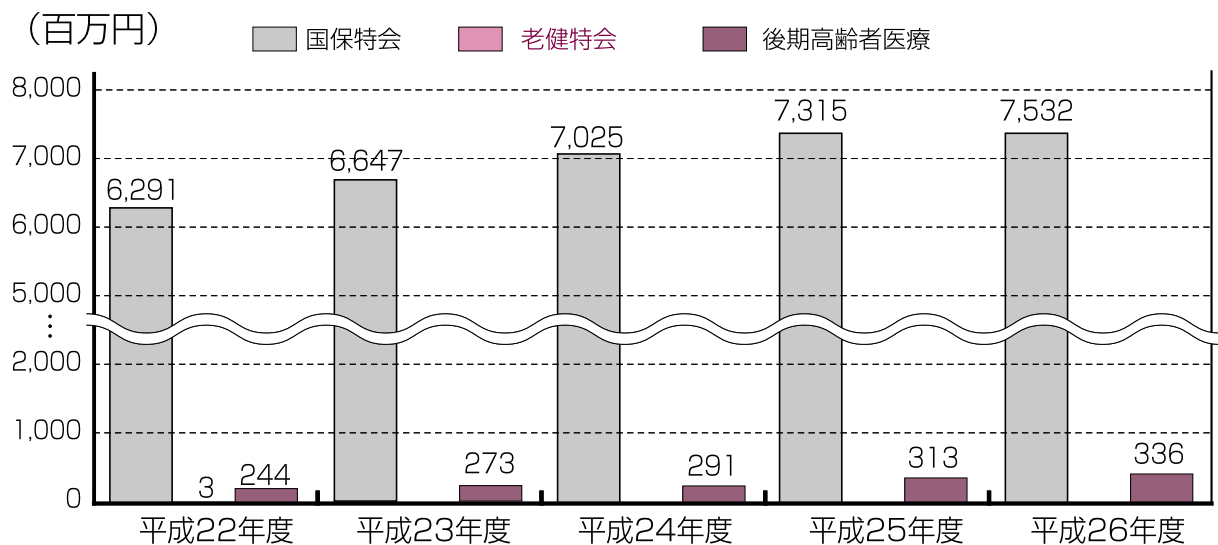
平成26年度の当初予算額は、一般会計で239億4,200万円、伸び率で2.3%の減少となっています。

また、国民健康保険特別会計などの特別会計及び水道事業会計の当初予算の合計は、110億886万円です。一般会計に特別会計及び水道事業会計を加えた全体の当初予算額は349億5,086万円になります。

（1）一般会計の当初予算額の推移



（2）国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、後期高齢者医療特別会計の当初予算額の推移

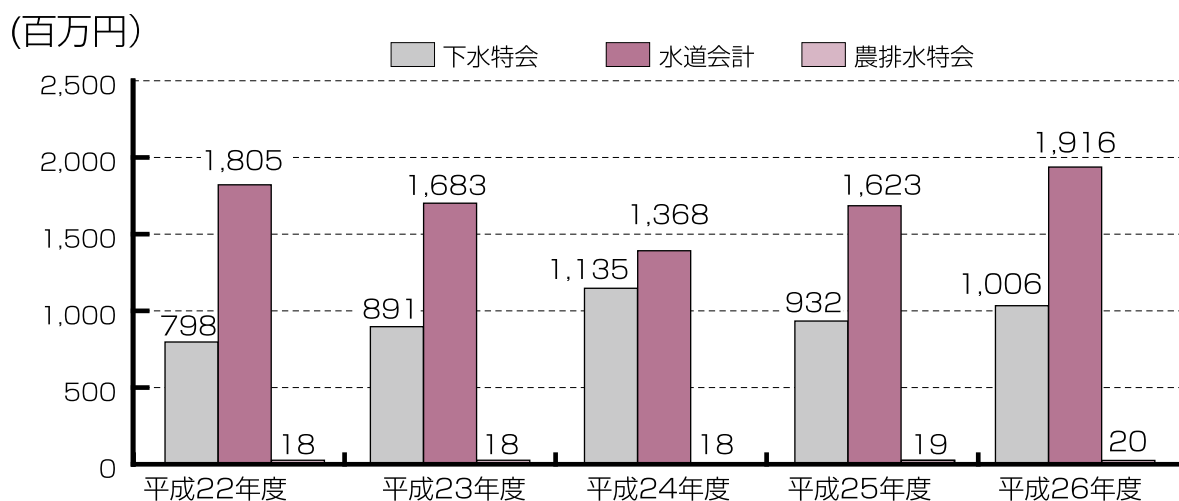


後期高齢者医療…平成20年度より特別会計 老人保健事業…H23年度より廃止

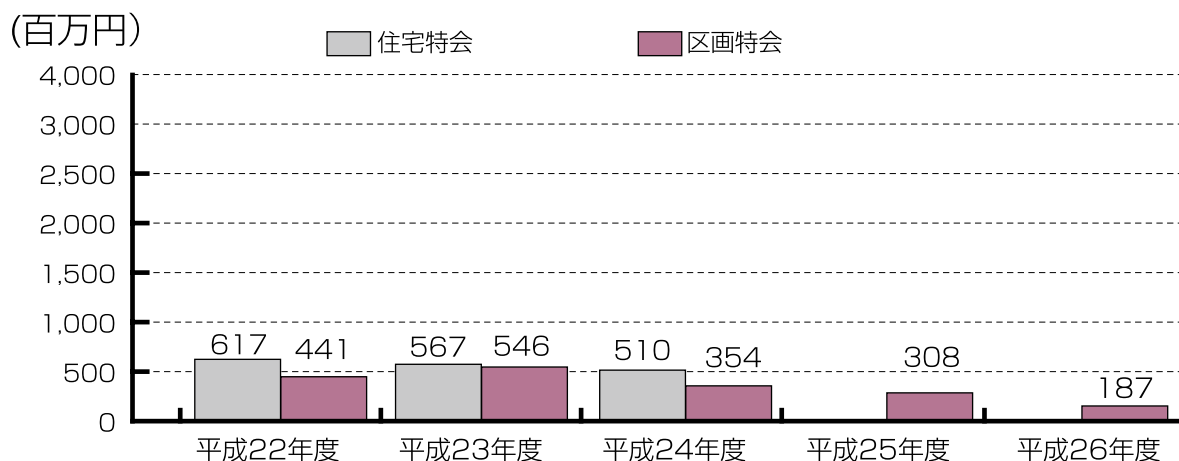
※おことわり

表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

(3) 下水道事業特別会計・水道事業会計・農業集落排水事業特別会計の当初予算額の推移

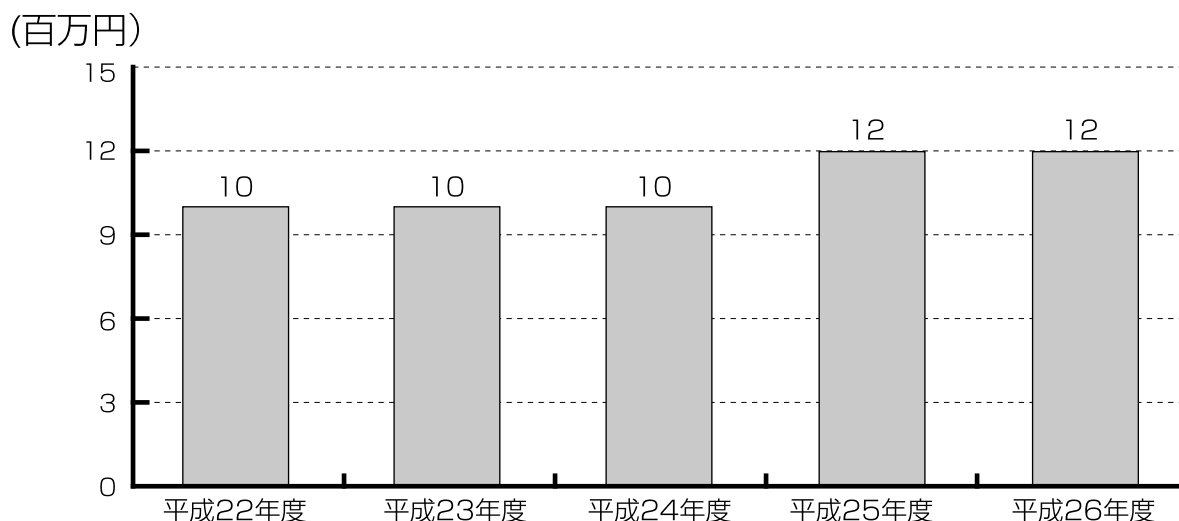


(4) 土地区画整理事業特別会計、住宅地区改良事業特別会計の当初予算額の推移



土地区画整理事業・・・平成15年度より特別会計
住宅地区改良事業・・・平成25年度から一般会計へ移行

(5) 育英会特別会計の当初予算額の推移



※おことわり

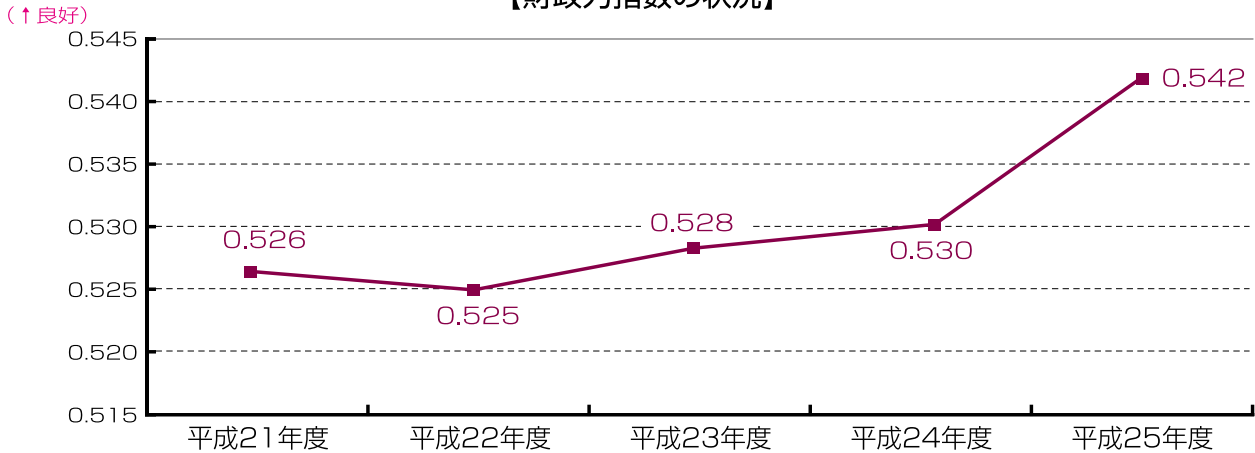
表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

市の財政力

自治体の財政状況を表す指標を「財政力指数」といいます。

これは、市が標準的な行政事務の執行をする費用のうち、自主的に調達できる財源（市の税金や使用手数料）が54.2%であることを示す数字です。不足する分は、国、県に依存して調達しています。この指数が「1=100%」を超える市町村には国からの普通交付税が交付されません。また、指数が「1」に近い団体ほど行政に使えるお金に余裕があることになります。

【財政力指数の状況】

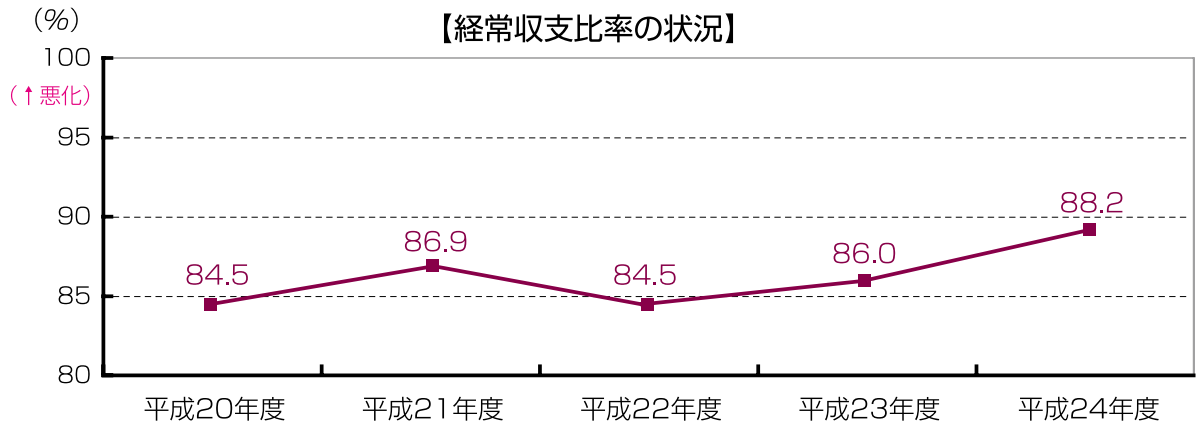


【平成25年度実績】

豊見城市	0.542
市町村平均	0.333
市平均	0.493

経常収支比率

毎年決まって出ていくお金（人件費、施設の維持費、借金返済）に毎年決まって入ってくるお金（地方税や地方交付税）が、どの程度充てられているのかを見る割合の指標です。



【平成24年度実績】

豊見城市	88.2
市町村平均	87.6
市平均	88.6

沖縄県市町村課「市町村行財政概況（第57集）」より抜粋

■実質公債費比率

平成18年4月1日より、財政状況が健全な地方公共団体は、地方債（借金）を発行する際に、総務大臣または都道府県知事の許可がなくとも地方公共団体の長が、あらかじめ議会に報告をすれば、地方債を発行できることとなりました。

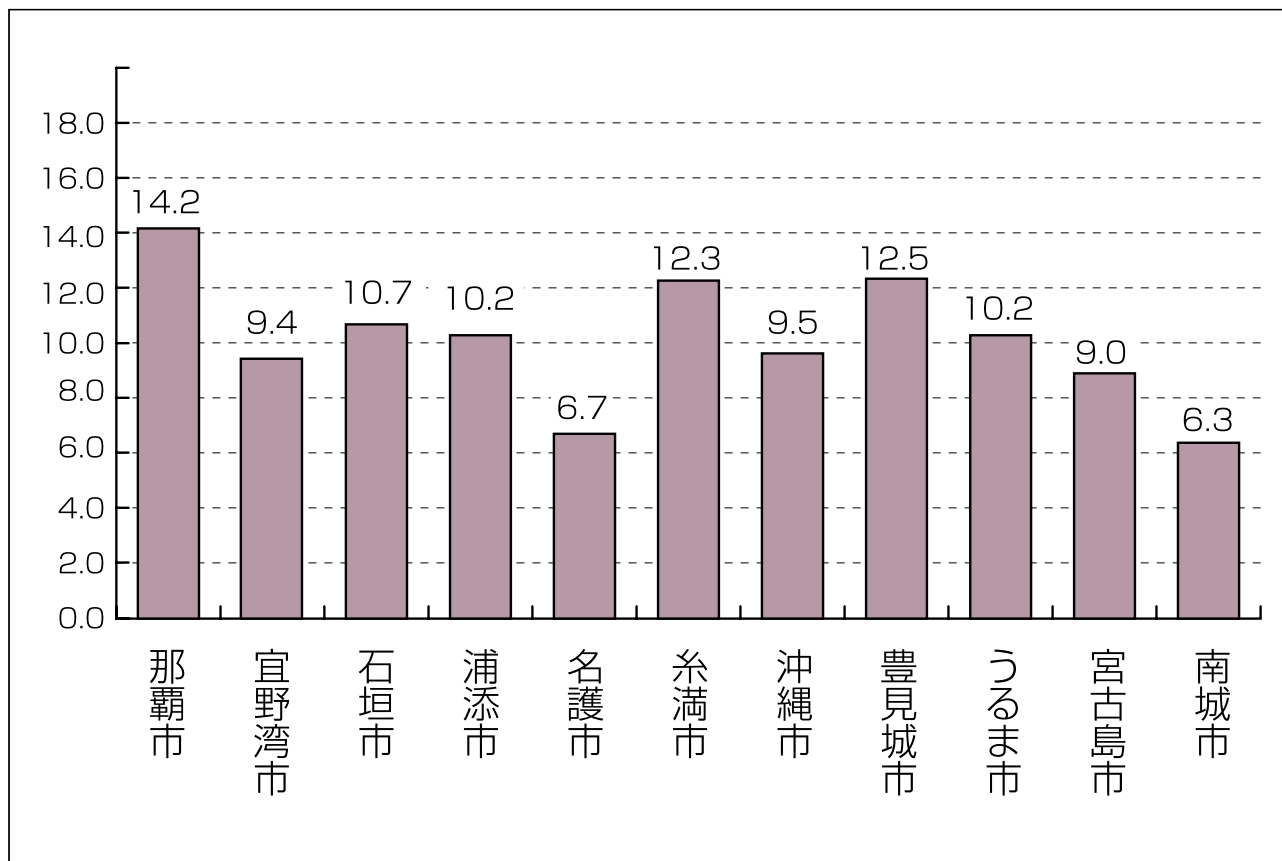
このため、市の収入（市税や地方交付税等）に対して、市の公債費（借金の返済）がどのくらいの比率になるのかを表して借金の制限を行うものが、実質公債費比率といいます。

国の基準では、「18%以上」になると借金をする際に引き続き県の許可が必要となり、「25%以上」になると一定の地方債の起債が制限され、「35%以上」になると、さらにその度合いが高まります。

※平成24年度の実質公債費比率（平成22年度～平成24年度の3カ年平均）とは、平成25年度の地方債の発行に都道府県知事の許可が必要となるか否かの基準。

【実質公債費比率（H22～H24平均）】

(%)



沖縄県市町村課「市町村行財政概況（第57集）」より抜粋

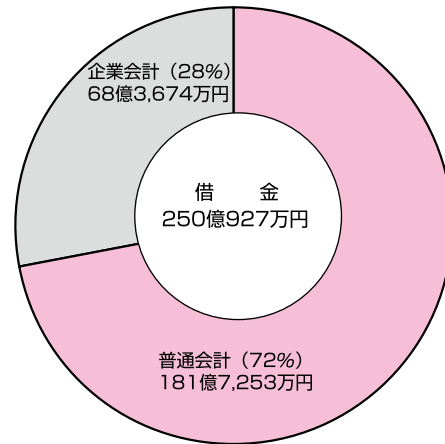
市債(市の借金)の動き

【平成24年度末の市債の動き】

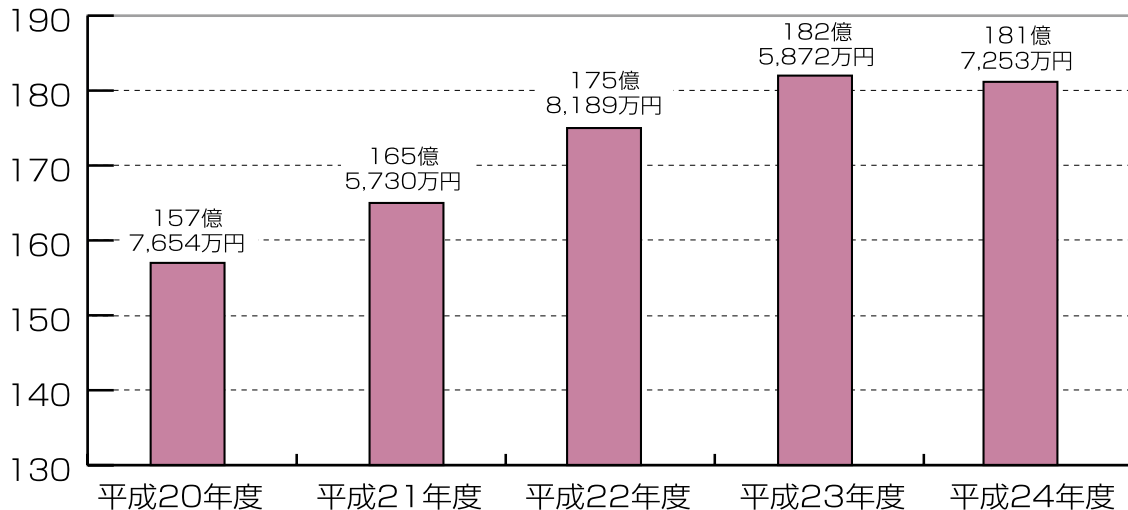
平成24年度末普通会計市債残高は、181億7,253万円になっています。

平成25年3月31日現在人口は、59,790人で、この金額で計算すると一人あた30.4万円となっております。

【市債(市の借金)の動き】



(億円) 【普通会計の年度末市債(借金)残高の推移】



◆ 沖縄県内11市の地方債残高(平成24年度普通会計)

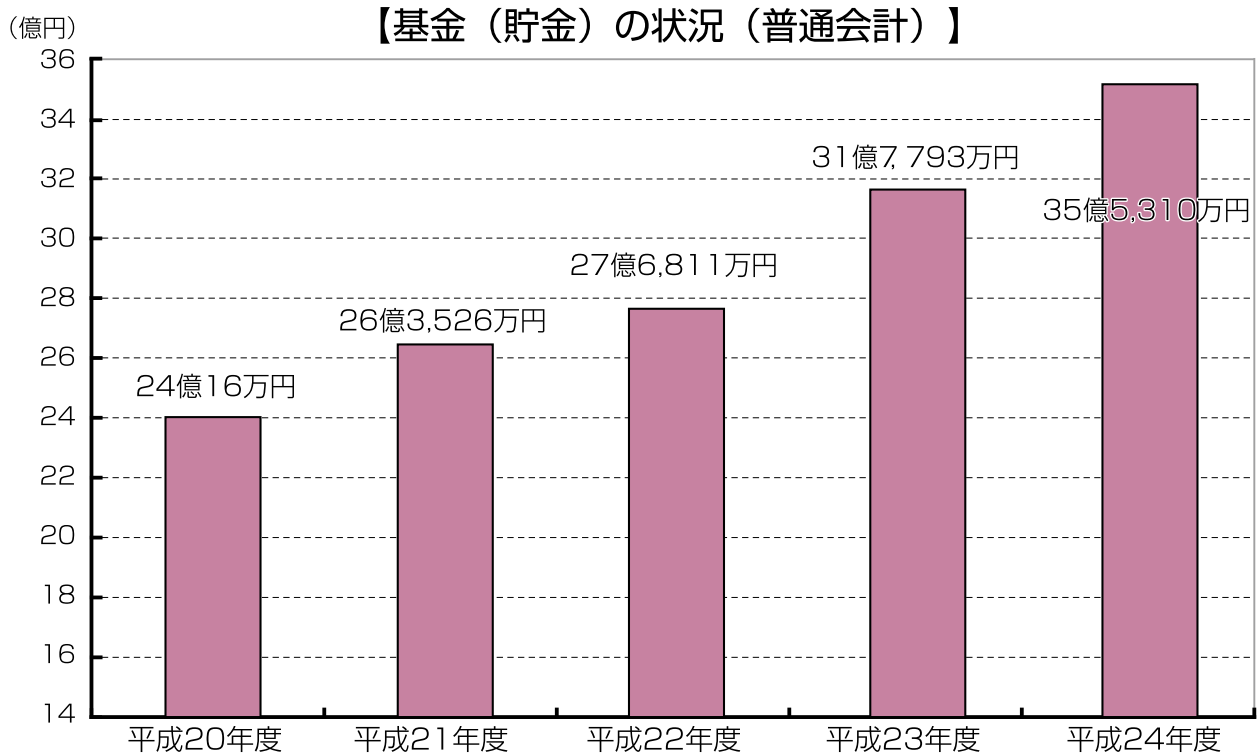
市名	地方債残高	人口 平成25年3月31日現在	人口一人当たりの市債残高
那覇市	1,397億5,493万円	320,889	436千円
宜野湾市	284億9,745万円	94,961	300千円
石垣市	204億3,161万円	48,467	422千円
浦添市	359億6,182万円	113,752	316千円
名護市	237億1,343万円	61,080	388千円
糸満市	218億2,894万円	59,484	367千円
沖縄市	354億245万円	138,362	256千円
豊見城市	181億7,253万円	59,790	304千円
うるま市	495億5,750万円	120,340	412千円
宮古島市	349億2,097万円	54,519	641千円
南城市	183億2,306万円	41,351	443千円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況(第57集)』より抜粋

■基金（市の貯金）の内訳・動き

財政は、経済の不況等による大幅な税の減収や災害などの発生により思わぬ支出の増加を余儀なくされます。このような収入減や不測の支出増加に備えて、財源に余裕のある年度に積立を（貯金）します。

平成24年度末現在の基金の総額は、35億5,310万円となっています。
この金額を市民一人当たりになると約5,9万円となります。



市の基金（貯金）は、次の合計であり市の基金のことを「積立金」とも言います。

◆ 沖縄県内11市の基金残高（平成24年度普通会計）

市名	積立金合計	左の内訳		
		財政調整基金	減債基金	その他の特定目的基金
那覇市	153億6,273万円	49億3,812万円	32億8,546万円	71億3,915万円
宜野湾市	49億3,010万円	15億495万円	2億759万円	32億1,756万円
石垣市	31億5,913万円	17億8,824万円	2億60万円	11億7,030万円
浦添市	49億2,996万円	20億8,081万円	1億2,300万円	27億2,615万円
名護市	76億5,815万円	36億4,690万円	5億4,032万円	34億7,094万円
糸満市	25億6,794万円	9億3,672万円	3億72万円	13億3,050万円
沖縄市	103億2,989万円	46億2,447万円	1億7,550万円	55億2,992万円
豊見城市	35億5,310万円	14億8,321万円	4億7,928万円	15億9,061万円
うるま市	126億7,546万円	43億8,126万円	39億9,639万円	42億9,781万円
宮古島市	79億4,761万円	44億2,337万円	1億2,107万円	34億318万円
南城市	79億3,981万円	27億3,381万円	19億2,390万円	32億8,210万円

沖縄県市町村課『市町村行財政概況（第57集）』より抜粋

※おことわり 表示単位未満は端数処理により表示しているため、各項目の計と内訳が一致しないことがあります。

補助金の一覧

市では、地域の活性化などのため、市内の各種団体に補助金を支出しています。

平成26年度の補助金の支出は、次のとおりです。

※ここでは、補助金の額を千円単位で表しています。

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成26年度	平成25年度	比較	
議会事務局							
1	1	1	政務活動費補助金	2,770	2,760	10	14
企画調整課							
2	1	6	海外移住者子弟研修生受入事業補助金	930	930	0	17
協働のまち推進課							
2	1	8	市民団体活動支援事業補助金	1,200	1,200	0	11
2	1	8	自治活動(特別)補助金	2,965	2,965	0	11
2	1	8	自治活動(通常)補助金	1,012	1,012	0	11
2	1	8	自治会長会視察研修補助金	240	240	0	11
2	1	8	防犯灯維持管理費補助金	3,105	3,124	△19	11
2	1	8	防犯灯設置費補助金	3,977	1,130	2,847	11
2	1	9	市交通安全母の会補助金	200	200	0	83
2	1	9	市交通安全推進協議会補助金	856	856	0	83
2	1	9	市内一周バス運営補助金	7,909	9,936	△2,027	108
3	1	1	更生保護女性会補助金	75	75	0	
3	1	1	女性団体連絡協議会補助金	125	125	0	
総務課							
2	1	10	自主防災組織支援補助金	2,500	2,500	0	81
2	1	10	自治会放送施設整備事業補助金	1,000	1,000	0	11
社会福祉課							
3	1	1	遺族会補助金	157	157	0	
3	1	1	高齢者等の福祉向上推進事業補助金	1,028	1,028	0	63
3	1	1	民生児童委員連合会補助金	6,840	6,840	0	
3	1	1	社会福祉協議会補助金	59,357	55,431	3,926	62
障がい・長寿課							
3	1	3	市手をつなぐ育成会補助金	324	324	0	
3	1	3	市身体障害者福祉協会補助金	392	392	0	
3	1	4	市老人クラブ連合会運営費補助金	943	943	0	63
児童家庭課							
3	2	1	市母子寡婦福祉会補助金	236	236	0	
3	2	1	子どもにやさしい街づくり推進事業補助金	600	500	100	38
3	2	1	地域組織活動育成費補助金	150	225	△75	37
3	2	2	障害児保育事業補助金	15,000	10,000	5,000	35
3	2	2	クリーンアドベンチャー補助金	79	79	0	35
3	2	2	自治会幼児園人件費補助金	1,724	1,724	0	36
3	2	2	自治会幼児園保育士会補助金	42	42	0	
3	2	2	保育教材費補助金	1,195	980	215	36
健康推進課							
4	1	1	市母子保健推進員協議会補助金	92	92	0	

資

資料編

【市が単独で交付している補助金】

単位：千円

款	項	目	補助金名称	当初予算額			頁
				平成26年度	平成25年度	比較	
生活環境課							
4	2	2	自治会清掃支援金補助金	1,440	1,440	0	76
4	2	2	生ごみ自己処理奨励金補助金	700	900	△ 200	
商工観光課							
4	1	5	住宅用太陽光発電システム導入補助金	2,000	2,000	0	80
5	2	1	高齢者就業機会確保事業補助金	9,100	8,800	300	96
7	1	2	市商工会育成補助金	8,794	8,794	0	93
7	1	2	小口資金融資信用保証補助金	99	169	△ 70	95
7	1	3	市観光協会補助金	16,328	11,467	4,861	
農林水産課							
6	1	2	市農漁村生活研究会補助金	270	270	0	92
6	1	2	農業共済事業普及推進事業補助金	1,464	1,029	435	88
6	1	3	市熱帯果樹奨励補助金	786	786	0	
6	1	3	市認定農業者連絡協議会補助金	81	81	0	92
6	1	3	市野菜振興推進協議会補助金	90	90	0	90
6	1	3	市さとうきび生産振興対策協議会	868	868	0	90
6	1	3	市農業用水対策施設補助金	900	900	0	90
6	1	4	市畜産共進会実行委員会補助金	360	360	0	92
6	3	1	市青壮年部育成補助金	60	60	0	92
6	3	1	糸満海友振興会補助金	35	35	0	92
6	3	1	漁協瀬長支部育成補助金	270	270	0	92
6	3	1	漁協与根支部育成補助金	693	693	0	92
消防本部							
9	1	2	市防火委員会補助金	551	551	0	85
学校教育課							
10	2	2	豊見城小学校創立40周年記念事業補助金	200	-	皆増	25
10	2	2	とよみ小学校創立20周年記念事業補助金	200	-	皆増	
10	3	2	選手派遣費(中学校)補助金(県内)	1,500	1,000	500	25
10	3	2	部活動育成助成補助金(中学校)	825	825	0	
生涯学習振興課							
10	5	1	市青少年市民会議補助金	700	700	0	46
10	5	1	市子ども会育成連絡協議会補助金	929	929	0	46
10	5	1	市少年平和大使補助金	628	310	318	20
10	5	1	市青年会補助金	471	471	0	46
10	5	1	市PTA連合会補助金	393	393	0	46
10	5	1	子ども会宮崎県美郷町北郷地区受入事業補助金	513	329	184	17
10	5	1	児童生徒派遣費補助金(県内)	200	200	0	43
10	5	1	市婦人会補助金	713	713	0	46
10	5	1	成人式実行委員会補助金	300	300	0	46
10	5	1	ジュニアリーダー補助金	79	79	0	46
10	6	1	選手派遣費補助金(県内)	200	200	0	43
10	6	1	市スポーツ少年団補助金	559	559	0	62
10	6	1	市体育協会補助金	15,804	15,611	193	61
10	6	1	姉妹都市スポーツ交流大会補助金	762	762	0	17
文化課							
10	5	4	市文化協会補助金	1,388	1,388	0	43
合計				198,432	177,378	21,054	

【国・県等の補助を受けて交付している補助金】

単位：千円

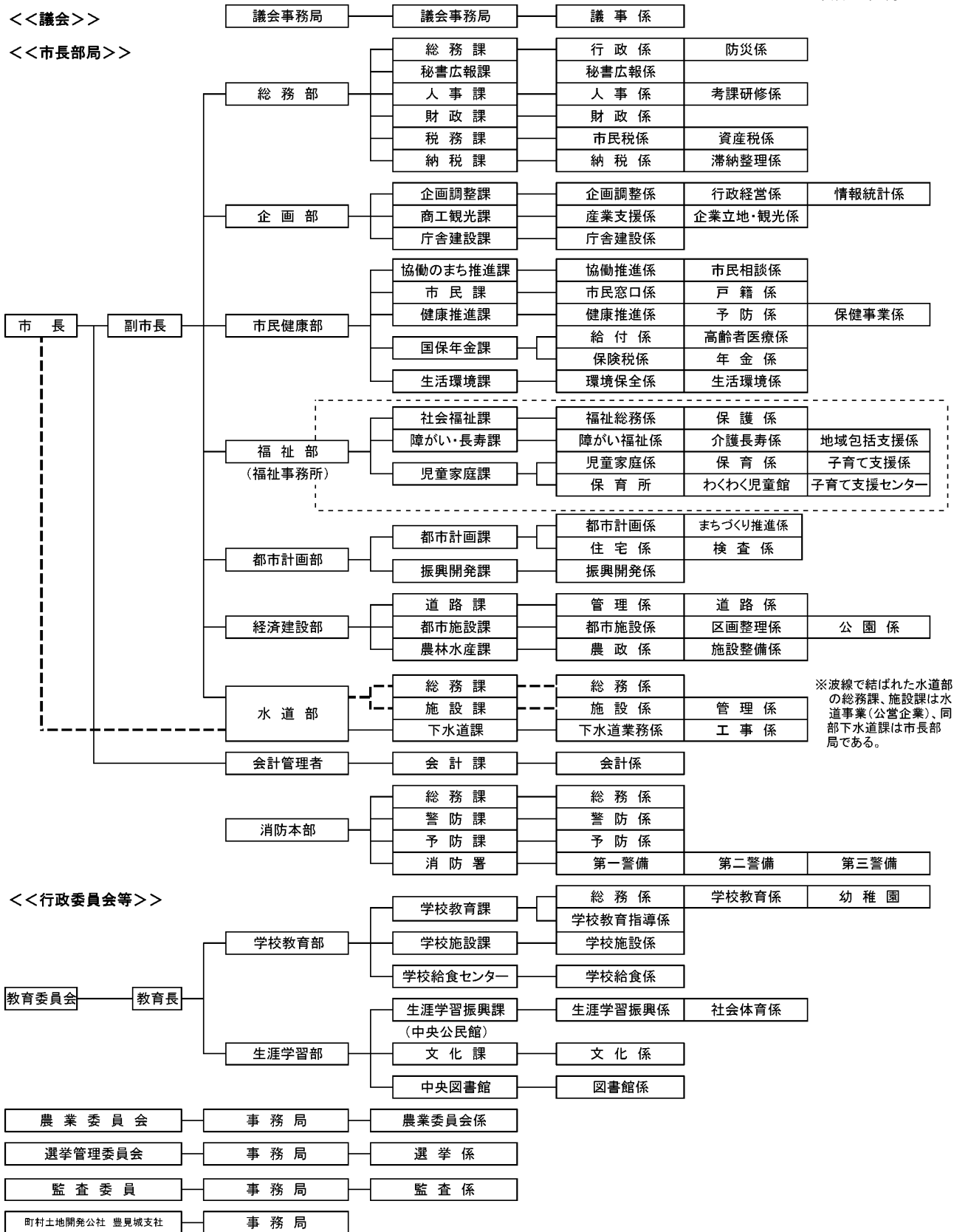
款	項	目	補助金名称	当初予算額				比較	頁		
				補助区分							
				国	県	その他	市				
障がい・長寿課											
3	1	4	市老人クラブ活動費補助金		2/3		1/3	1,363	1,397	△ 34	63
児童家庭課											
3	2	1	放課後児童健全育成事業補助金		2/3		1/3	97,623	87,243	10,380	37
3	2	2	延長保育促進事業補助金		2/3		1/3	82,121	81,897	224	35
3	2	2	特定保育事業補助金		2/3		1/3	5,430	5,130	300	35
3	2	2	保育所等整備事業補助金		3/4		1/4	41,250	82,500	△ 41,250	34
3	2	2	損害賠償保険保険料補助金	0.5/10	9/10	0.5/10	0.5/10	305	255	50	
3	2	2	認可外保育園保育材料費等補助金		9/10		0.5/10	3,458	3,211	247	36
3	2	2	認可外保育園環境整備補助金		8/10		2/10	2,850	18,050	△ 15,200	33
3	2	2	認可外保育園給食費補助金		9/10		1/10	15,592	-	皆増	36
3	2	2	保育士等処遇改善臨時特例事業補助金		10/10			42,657	-	皆増	31
3	2	2	法人立保育園施設修繕事業補助金		10/10			4,000	-	皆増	32
3	2	2	認可外保育施設支援事業補助金		9/10	0.5/10	0.5/10	-	6,000	△ 6,000	
3	2	2	認証保育園保育士処遇改善事業補助金		定額		定額	4,200	-	皆増	32
3	2	2	認証保育園運営費補助金		定額		定額	5,956	-	皆増	32
3	2	4	地域子育て支援拠点事業補助金		1/2		1/2	4,300	3,200	1,100	39
生活環境課											
4	1	5	合併処理浄化槽設置事業補助金	定額	1/4		1/4	2,438	2,438	0	74
4	1	5	住宅騒音防止対策事業補助金				定額	568	786	△ 218	74
商工観光課											
7	1	3	観光関連団体支援事業補助金		8/10		2/10	30,000	20,000	10,000	95
農林水産課											
6	1	3	農業災害対策特別資金利子補給補助金	定額		定額		56	62	△ 6	
6	1	3	農業経営基盤強化資金利子補給補助金	定額		定額		270	343	△ 73	89
6	1	3	震災被害農家経営支援資金利子補給補助金	定額		定額		44	59	△ 15	
6	1	3	市いさいき野菜生産支援事業補助金		8/10		2/10	-	124,514	皆減	
6	1	3	青年就農給付金(経営開始型)補助金		10/10			39,750	19,875	19,875	87
6	1	3	新規就農一貫支援事業補助金		10/10			16,251	38,032	△ 21,781	87
6	1	3	農業用水整備事業補助金	1/2	8/10		2/10	35,200	-	皆増	
6	3	2	漁業再生支援事業補助金		1/4	定額	1/4	4,896	4,896	0	91
都市計画課											
8	4	1	民間住宅耐震化促進事業補助金		9/10		1/10	3,000	-	皆増	80
学校教育課											
10	1	4	学力向上推進委員会補助金	1/4		定額	定額	2,615	2,615	0	28
10	1	4	私立幼稚園就園奨励補助金			定額	3/4	6,059	6,466	△ 407	24
10	1	4	選手派遣費補助金(県外)		8/10	定額	2/10	4,000	4,000	0	25
生涯学習振興課											
10	5	1	子ども会県外研修補助金			定額		1,048	1,048	0	17
10	5	1	全沖縄子どもエイサーまつり補助金					1,400	2,025	△ 625	41
10	5	1	生涯学習フェスティバル実行委員会補助金					553	553	0	45
10	5	1	ジュニアリーダー県外研修補助金				1/10	721	-	皆増	16
10	6	1	スポーツ少年団交流派遣費補助金					1,200	1,200	0	17
10	6	1	選手派遣費補助金(県外)		8/10		2/10	3,638	3,638	0	43
合 計								653,088	692,811	△ 39,723	

豊見城市行政機構図

平成26年4月1日

<<議会>>

<<市長部局>>



テレフォンガイド

【行政】

市役所	字翁長854-1	(代)850-0024
市教育委員会(学校教育課)	字翁長854-1	850-0035
市立中央公民館	字平良467-1	850-3280
市立中央図書館	字伊良波392	856-6006
学校給食センター	字伊良波249-1	850-4585
農業委員会	字翁長854-1	850-5339
選挙管理委員会	／	850-8859
議会事務局	／	850-0025
わくわく児童館	字保栄茂1153-109	856-7124
真嘉部コミュニティセンター	字根差部375-2	840-6828
子育て支援センターぐっぴー	字座安239-5	850-9214
市消防本部	字高安339-1	850-3105

【公立学校】

南部農林高等学校	字長堂182	850-6006
豊見城高等学校	字真玉橋217	850-5551
豊見城南高等学校	字翁長520	850-1950
豊見城中学校	字宜保218-1	850-0036
長嶺中学校	字饒波1068-2	850-1900
伊良波中学校	字伊良波273	850-2791
上田小学校	字宜保218-1	850-0037
長嶺小学校	字饒波1018	850-5907
座安小学校	字座安230-1	850-3627
豊見城小学校	字高嶺446-15	850-5377
伊良波小学校	字伊良波300	850-9213
とよみ小学校	字高安1132-2	850-8030
豊崎小学校	字豊崎1-406	840-6530
上田幼稚園	字宜保218-1	850-7876
長嶺幼稚園	字饒波1018	850-7877
座安幼稚園	字座安55	850-8293
豊見城幼稚園	字高嶺446-16	850-5623
伊良波幼稚園	字伊良波382	856-3697
とよみ幼稚園	字根差部579-1	856-8089
豊崎幼稚園	字豊崎1-1190	850-6775

【市立保育所】

上田保育所	字上田545-3	850-5088
座安保育所	字座安239-5	850-4382

【法人認可保育園】

ゆたか保育園	字高嶺589	850-5992
つぼみ保育園	字嘉数469-5	850-3773
あゆみ保育園	字宜保253	850-3043
大地保育園	字豊見城197-69	856-0088
もみじ保育園	字平良188-23	850-7050
ドレミ保育園	字名嘉地333-2	856-1822
むつみ保育園	字上田449-5	850-1792
おなが保育園	字翁長647-6	850-1498
聖マルコ保育園	字根差部374-14	850-4299
へいわだい保育園	字宜保387-1	856-3588
大輝保育園	字根差部288-1	850-7445
とよみ保育園	字真玉橋238-1	850-1122
豊崎保育園	字豊崎1-389	856-6432
みそら保育園	字饒波1015-2	850-3900
こがねの子保育園	字上田23-1	856-5102

【福祉関係】

市社会福祉協議会	字平良467-4	856-2782
ゆたか作業所	字嘉数480-6	851-1810
福祉作業所なごみの家	字嘉数480-1	850-5641

【医療関係(総合)】

豊見城中央病院	字上田25	850-3811
---------	-------	----------

【金融機関(郵便局・JA・銀行)】

豊見城郵便局	字上田531-1	850-4414
座安郵便局	字座安338-3	850-5157
豊見城団地内郵便局	字平良158-11	850-9715
真玉橋郵便局	字真玉橋278	850-1171
JAおきなわ豊見城支店	字上田559	850-0061
JAおきなわ豊見城市役所内支店	字翁長854-1	856-0090
JAおきなわ真玉橋支店	字真玉橋274-3	850-5531
琉球銀行豊見城支店	字上田552-1	856-0220
沖縄銀行豊見城支店	字上田540-1	850-0611
沖縄銀行とよみ出張所	字平良147-1	840-2600
沖縄海邦銀行豊見城支店	字宜保407-1	856-3191
沖縄海邦銀行真玉橋支店	字根差部695	856-1444

【警察】

豊見城警察署	字瀬長17-8	850-0110
豊見城中央交番	字宜保250	850-0045
豊見城駐在所(豊団地内)	字平良158-11	850-4056
座安駐在所	字座安337	850-3572

【特産品】

ウーヅ染め協同組合	字豊崎1-1162	850-8454
忠孝酒造(株)	字名嘉地132	850-1257
(有)与根製塩所	字与根75-6	850-0164
(有)とみしろ製塩	字与根500-3	850-8860
(株)琉球漆器	字真玉橋149	850-7210

【その他】

市観光協会	字豊崎1-1162	856-8766
市シルバー人材センター	字平良536	850-7716
NPO法人豊見城市体育協会	字平良536	850-3279
市商工会	字高安358-2	850-2060
旧海軍司令部壕	字豊見城236	850-4055
糸豊環境美化センター	糸満市字東里74-1	997-3078
岡波・苑し尿処理施設	糸満市西崎町4丁目1	994-1847

私たちの生活と“よさん”

平成26年6月発行

発行 豊見城市
〒901-0292 豊見城市字翁長854番地1
<http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp>

編集 総務部 財政課
TEL 098(850)0269
FAX 098(850)5343

印刷 第一印刷株式会社
〒901-0202 豊見城市字嘉数502-3
TEL 098(850)5858(代)
FAX 098(850)5829
<http://www.diis.co.jp>

